

マイクロ
番号

大政類典第一編第百五十四卷索引

理財

經費豫算

1259	一 東北軍事ニ係ル諸費政府用途豫算並出	九月十日	一
1260	納取振振租稅負教等取調方	四月九日	二
1261	一 官省府縣一ヶ年ノ賞賜手當金額取調方	七月廿日	三
1267	一 彈正臺經費豫算	十二月十五日	四
1268	官省臺使經費金	五月廿日	五
1269	一 外務省定額ヲ定ム	七月	六
1277	一 刑部省定額不足金交付	四月廿日	七
1279	一 宮内省定額中十方圓ヲ兵部省ニ特賜ス	三月九日	八
1280	一 禪正台并京撥出張行用金交付	十月	九
1281	一 學校諸費及官吏月給金交付	十月	十
1282	一 開成昌平西學校定額ヲ定ム	四月廿日	十一
1284	一 京都學校一月ノ定額ヲ定ム	九月三日	十二
1285	一 京都學校月費下附ヲ請フ	三月	十三
1286	一 大坂區學校定額金ヲ定ム	三月	十四
1290	一 大學南校ノ定額ヲ增加ス	三月廿日	十五
1293	一 大學東校經費額ヲ定ム	四月	十六
1297	一 大學定額金改定	七月四日	十七
1299	一 北海道開拓費定額ヲ定ム	四月七日	十八
1301	一 北海道開拓費年額ヲ定ム	五月三十日	十九

マイクロ
番号

大政類典第一編第百五十四卷索引

1304	一 樺太開拓費年額ヲ定ム	十一月廿日	二十
1305	一 斗南藩降伏入帰農費用樺太開拓使定額	十二月廿日	二十一
1306	府縣經費金	七月廿七日	二十二
1310	一 府縣常備金規則ヲ定ム	七月廿七日	二十三
1311	一 常備金規則說明	十月十日	二十四
1312	一 諸縣常備金定數計算方ヲ定ム	四月十日	二十五
1313	一 主野縣臨時置米始末	十月	二十六
1315	一 甲府縣置米金處分	十月	二十七
1316	一 度會縣已亡租稅中置米金處分	十月	二十八
1317	一 神官非常手當トシテ度會縣庚午貢納ノ内置米處分	十月	二十九
1318	一 角田縣諸渡方豫算庚午租稅中置米金處分	十月	三十
1320	一 大津縣庚午租稅中諸費豫算高置米金處分	十月	三十一
1322	一 日田縣庚午租稅中米七十石一ヶ年限地拂引き置米ニ處分セシム	十月	三十二
1325	一 山形縣下羽前國幸生銅山鑛夫飯料豫備ニ係ル租稅置米ヲ廢ス	五月廿日	三十三
1327	一 福島縣下岩代磐城西國村々已亡租稅中諸支出概計高置米金ノ處分	五月	三十四
1329	一 奈良縣非常豫備トシテ庚午收納中置米ニ處分セシムラケフ	四月	三十五
1329	一 膽澤縣庚午貢米中置米處分	六月	三十六

マイクロ
フィルム番号

1330	一 東京運上所経費金交付	二月	三十六
1333	一 東京府経費額	三月	三十七
1334	一 京都府中學月費増加ヲ請フ許サス	四月	三十八
1335	一 大坂府経費金定額増加ヲ乞フ	五月	三十九
1337	一 度會府経費金増額ヲ乞フ	六月	四十
1338	一 度會縣下學校入費下付ヲ乞フ	七月	四十一
1339	一 度會縣常費常備金増額ヲ乞フ賞目調査 更ニ伺出シム	八月	四十二
1341	一 度會縣常費常備金不足交付ヲ乞フ	九月	四十三
1344	一 並山縣現費仕拂高交付	十月	四十四
1349	一 山形縣文武教導費ヲ請フ	十一月	四十五
1352	一 甲府縣常備金調ノ内社寺領定額	十二月	四十六
1354	一 大津縣常備金不足ノ分交付	一月	四十七
1358	一 大津縣下遊覽ノ外國公使護衛兵食料第 ニ常備金ヨリ支出	二月	四十八
1362	一 若松縣第一常備金不足第二常備ヨリ助 補	三月	四十九
1364	一 本保縣建置諸経費處分	四月	五十
1370	一 伊那縣出張貨幣改役指垣龜五郎外一名 月給該縣換渡ノ分交付	五月	五十一
1371	一 伊那縣常備金不足交付處分	六月	五十二
1376	一 奈良縣諸費常備金ヨリ支出才	七月	五十三
1378	一 浦和縣驛遞掛出張旅費第一常備金ヨリ 支出	八月	五十四
1379	一 岩鼻縣定備金不足交付處分	九月	五十五
1383	一 品川縣下宿驛貫目改所費用第二常備金	十月	五十六

ノ内ヨリ支出

大政類典第一編第百五十五卷索引

理財

出納順序

- 1390 一 圓金札發行ニ依リ租稅等收納ニ之ヲ元金書ニ用セシム
- 1391 一 金札ノ納付ハ時價百二十兩ヲ以テ金貨元金書百兩ニ充シム
- 1392 一 金札ノ納付ハ時價ヲ用ルラ止ノ金貨價元金書額ト同一ナラシム
- 1393 一 納付紙幣ノ汚染アルモノハ却下セシム 元金書 五
- 1394 一 諸上納諸幣手摺染付燒焦等ノ分ハ貨幣元金書改所ニテ交換ノ上上納セシム
- 1395 一 諸藩納付金證用紙ハ總テ西ノ内ヲ用ヒ 元金書 八
- 1396 一 諸上納金以來為換方預證書ヲ以上納セ 元金書 九
- 1397 一 山形縣收納金等東京へ送致ノ節ハ小野軍書組為換ニ處分ス
- 1398 一 關所物共過料捨物拂代等ハ捕亡案内ノ元金書費用ニ充一ヶ年限リ決算
- 1399 一 關所物共過料捨物拂代金處分 元金書 十一
- 1400 一 足守藩山林立木賣却公廩費補充共都度 元金書 十三 伺ノ上處分セシム
- 1401 一 用度司渡物規則ヲ定ム 元金書 十四
- 1405 一 諸向用途渡方臨時至急ヲ除クノ外毎月元金書 十五 廿五日限トス

1406 一 諸向定額臨時費共通帳ヲ以交付ス并帳 元金書 十六 簿雜形

- 1409 一 諸向入費請取手形總テ大藏省へ宛差出 元金書 十七
- 1410 一 用度司被廢宿直賄及筆墨紙等各官省ニ 元金書 十八 テ取賄ニ付凡積入費金交付
- 1411 一 學校費用支出方ヲ候ス 元金書 十九
- 1412 一 諸官省重要室ニ用ユル池田炭ヲ止ム 元金書 二十
- 1413 一 京坂出張官員費金等ハ其本官本省ニ交 元金書 廿一 付シテ送致セシム
- 1414 一 京都出張大藏省廢止ニ依リ出張出納用 元金書 廿二 度ニ司取扱方ヲ定ム
- 1416 一 府縣若クハ鎮撫使派遣ノ地ヨリ請求ス 元金書 廿三 ル理送金ニ關スル文書ハ其事由ヲ詳記
- 1417 一 廢藩置縣ノ舉アリト雖比辛未年九月ニ 元金書 廿五 至ル諸費ハ客年ノ收納ヲ以テ取計ハシ
- 1418 一 官華族中大夫以下社寺領等ニ係ル諸入 元金書 廿六 費割渡ニ付府縣管轄高姓名寺號取調
- 1419 一 官中被下金ハ大藏省へ達ノ上處分ス 元金書 廿七
- 1420 一 神奈川兵庫長崎各港五厘金處分舊ニ依 元金書 廿八 リ其縣ニ委任シ計算書ヲ大藏省ニ出サシム
- 1424 一 神奈川縣出納區分委任ヲ候ス 元金書 廿九
- 1426 一 幕府ノ貸附ニ係ル役所金ヲ府下市民ニ 元金書 三十 返納セシム

(マイクロ)
コマ番号

- 1427 一 舊幕府貸附金年賦上納等ヲ許サス 元年正月 三十一
- 1428 一 舊幕府馬喰町貸下金上納方及貸附所へ 元年正月 三十三
差出金下渡方
- 1429 一 馬喰町貸附所閉鎖ニ付舊地頭借受金村 元年正月 三十三
方物成ヨリ引渡ニ及ハス
- 1430 一 宿驛助成金貸借ノ各村詳細調査セシム 元年正月 三十四
- 1431 一 宿助成金及宿相續并家作料其外貸渡米 元年正月 三十五
金取調帳離形ヲ定ム
- 1434 一 土州藩預所豫州村々へ利廻金杯ト唱フ 元年正月 三十六
ル貸附金處分方
- 1435 一 東京行幸治路各藩ニ金貨價格三分ノ一 元年正月 三十八
ヲ以テ紙幣ヲ貸付ス
- 1436 一 府藩縣ニ紙幣ノ貸付ヲ中止ス 元年正月 三十九
三十九
- 1437 一 石高割貸下金札施行ノ方法ヲ開申セシ 四年三月 四十二
- 1439 一 府藩縣へ貸付ノ紙幣金額月割ヲ以テ返納 元年正月 四十三
ヤシム
- 1440 一 府藩縣石割紙幣ノ返納ハ東京大藏省ニ 二年正月 四十四
出サシム
- 1441 一 久美濱縣石高拜借摺幣年割返納金大坂 二年正月 四十五
大藏省出張所へ上納セントス
- 1442 一 京都府管下山城國石高拜借摺幣出張出 四年正月 四十六
納司へ返納セシム
- 1443 一 在官諸員ノ拜借官金出納ニ及ハス 元年正月 四十七
- 1444 一 府藩縣拜借金ノ返納期限ヲ定メ之ニ關 元年正月 四十八
スル證券ノ書式ヲ定ム

(マイクロ)
コマ番号

- 1456 一 府藩縣拜借改正ニ付證文書改督促 四年正月 四十九
勘定帳
- 1457 一 大津縣下江州多和田村損地土砂取除人置定月 五年正月 五十
足扶持米勘定拂ニ處分セシム
- 1460 一 福島縣下岩代國村々圍叔貯穀二十分一 四年正月 五十一
勘定拂ニ處分ス
- 1461 一 中野縣庚午租稅中置米金勘定拂ニ處分 四年正月 五十二
ラ候ス
- 1463 一 各廳連月入用仕上帳離形 五年正月 五十三
- 1465 一 官省三府ノ毎月勘定帳進達期限 五年正月 五十四
- 1466 一 府藩縣上納諸拂向明細勘定書ヲ差出サ 五年正月 五十五
シム
- 1467 一 諸官省諸用途諸拂向勘定書ヲ差出サシ 五年正月 五十六
- 1469 一 定式臨時費金勘定帳並小買物檢印帳等 五年正月 五十七
差出方
- 1474 一 藩縣蔵入蔵出表離形 五年正月 五十八
- 1502 一 官省蔵入蔵出勘定帳調製離形 五年正月 五十九
- 1518 一 京都學校毎月勘定帳調製 五年正月 六十
- 1520 一 並山縣經費任譯書ヲ上呈ス 五年正月 六十一
- 1521 一 若森縣辰年米金納拂任譯書進達延期 五年正月 六十二
- 1523 一 宇都宮藩元取締所陸前國衆原縣諸費決 五年正月 六十三
算
- 1524 一 新潟縣開港ニ付支出諸費ヲ調査上呈ス 五年正月 六十四
- 1525 一 大津縣戊辰年置米勘定拂處分 五年正月 六十五

第一編 一五 理財

大政類典第一編第百五十六卷索引

理財

收入及支出金處分一

- 1533 京都府編制並ニ費用處分 元年 一
- 1534 一 松前藩ノ請ヲ聽シ函館裁判所警衛及其 元年 一
建設ニ係ル用途ヲ支辨セシム
- 1536 一 松前藩請フ所ノ用途金ヲ會計官ニ納メ 元年 三
シム
- 1537 一 彦根藩管下江州松尾寺村明壽院并中山 元年 四
道高宮宿ノ御預ケノ玄米拂代金上納
- 1538 一 兵庫縣官林及道路並木風折ノ分拂下代 元年 五
金處分
- 1543 一 甲府縣食塩賣却ノ上精算スヘキ旨ヲ開 四年 六
申入
- 1544 一 龍野藩預所林木立枯根返ノ分拂下代金 四年 七
上納處分
- 1550 一 日光縣入參御拂代金大藏省へ上納セシム 四年 八
置金及人參製作益金ヲ上納ス
- 1551 一 日光縣ヨリ輪王寺宮舊家來扶助トシテ 四年 九
- 1553 一 大津縣下盜品販扱ノ者ヨリ徴収ノ過料 四年 十
金上納
- 1572 一 柏崎縣ヨリ會津降入ノ給與扶持米長 四年 十一
岡藩扶助米出石賣却代金ヲ上納セシム
- 1574 一 角田縣下磐城陸前西國村々往還並木損 四年 十二
木拂下代金上納
- 1577 一 奈良縣下芳山花山多門山ニテ所林木伐 四年 十三

マイクロフィルム番号 四三八

出拂下處分

- 1578 一 奈良縣田叔拂代金其他收入金上納 四年 十四
- 1579 一 岩鼻縣先支配ヨリ引渡金其他未定額ノ 四年 十五
分納受處分
- 1583 新潟開港賞金交付 二年 十六
- 1585 一 外國官權判事南貞助箱館府田張ニ付御 五年 十七
用金交付
- 1586 一 外務省賤價買上代價交付 五年 十八
- 1587 一 松代藩ニ假管セシムル貢金ヲ中野縣ニ 五年 十九
交付セシム
- 1588 一 築地開成所修繕其他諸費支出 元年 二十
- 1592 一 岩代國巡察使附屬中村少判事ノ御用金 二年 廿一
交付ヲ乞フ
- 1593 一 刑部省ノ探索費金交付 四年 廿二
- 1594 一 刑部省ノ宿直蚊帳代價交付 四年 廿三
- 1596 一 宮内省臨時費金ヲ支出ス 五年 廿四
- 1597 一 大宮御所御鎮守費用交付方 五年 廿五
- 1598 一 大學物産品器械類天覽ノ臨時費宮内省 五年 廿六
ヨリ支出
- 1599 一 東京府物産局收入金開墾地代金損失 五年 廿七
- 1604 一 京都府下商人ヨリ元多田隊ノ賣撤金償 四年 廿八
還ヲ請フ仍テ金若干圓ヲ下付ス
- 1619 一 大坂府下伊勢屋久次郎外一名舊幕ノ命 四年 廿九
ヲ奉シ攝州津山ニ於テ大砲製造入費下
附ヲ乞フ
- 1629 一 箱館裁判所出張手當ヲ清水谷侍從ニ交 九年 三十

マイクロ
コマ番号

1630	一 酒田民政局上納金中寇証ノ分損失トス 付ス 四三三	三十一
1632	一 若松民政局ノ米藩戍兵並軍務局諸費用 三三三	三十三
1636	一 高山縣經費金郷兵編制入費等處分 三三三	三十三
1641	一 蘆山縣下甲州街道日野宿外六ヶ宿ヨリ粟月 三三四	三十四
1643	一 日光縣下舊旗下岡邊丞之進九采地山林 三三五	三十五
1644	一 戸田土佐守家來山田準藏日光縣奉職中 三三六	三十六
1645	一 甲府縣城郭諸番所演武場及學校等入費 三三七	三十七
1647	一 支拂方處分 三三八	三十八
1649	一 甲府縣國恩金割戻處分 三三九	三十九
1650	一 若松縣下若代國粟生澤村等牛道開拓人 三四〇	四十
1651	一 大扶持米庚午貢米中ヨリ支出 三四一	四十一
1659	一 若松縣田島支廳ニ於テ被盜金捨拂ニ處 三四二	四十二
1661	一 柏崎縣下越後國今泉村外十八ヶ村用水 三四三	四十三
1662	一 檜任法金下付請願ニ付處分方 三四四	四十四
1666	一 柏崎縣租税金價札ノ分ヲ捨捨トス 三四五	四十五
1666	一 角田縣管下村々往還等修繕費仕拂方 三四六	四十六
1666	一 江刺縣已巳年租税金ノ内贖金價札ノ分 三四七	四十七
1666	一 棄損處分 三四八	四十八
1666	一 奈良縣下大和國高市郡今井町一元治ニ 三四九	四十九

マイクロ
コマ番号

1669	一 年神武陵勅使参向ノ節入費ノ對シテ當 金下賜ヲ乞フ 四三六	三十六
1670	一 山形縣於テ岡村康務少令丈ノ繰替金勘 定拂處分 四三七	三十七
1671	一 藝州藩内寅年舊幕兵領内屯集ノ節預置 ノ糧米宿驛入費等ニ支出ス 四三八	三十八
1673	一 久留米藩預入松平若狹等諸雜費金下附 ヲ乞フ 四三九	三十九
1674	一 名古屋藩ヨリ高須藩ニ從來領與米金今 後モ舊ニ仍リ公廨入費ノ内ヨリ分配 四四〇	四十
1675	一 松江藩公廨費中ヨリ母里藩ニ米穀贈與 ヲ便ス 四四一	四十一
1676	一 篠山藩預人花山院家理費用公廨費ニテ 支拂 四四二	四十二
1677	一 廣島藩ニ其藩ノ貨幣價違者處分ニ係ル 費途ヲ辨セシム 四四三	四十三
1678	一 龍ヶ崎藩轉封入費下ケ金ヲ乞フ許サス 四四四	四十四
1683	一 福山藩管下神社營繕費支出方ヲ候ス 四四五	四十五
1684	一 吉見藩官員欲之社東京ノ者撰舉本貫ニ 移轉入費公廨費ヨリ支出等便宜ニ任ス 四四六	四十六
1685	一 尼崎藩藩費ニ城詰米遺拂ヲ許サス 四四七	四十七
1688	一 神奈川以下十一縣囚獄費有籍無籍ニ拘 ヲス官費ヲ以テ支給ス 四四八	四十八
1689	一 蘆山縣獄舎建設費官費支給 囚獄官費支給中有籍ニ係ルモノハ旧規 ニ仍リ支給セシム 四四九	四十九

マイクロ簿編 一五理財

- 1696 一 京都府庁舎諸入用被下方等規則 二年六月 六十一
- 1697 一 獄囚ノ衣糧薦席等官費ヲ以給セントラシテ 二年六月 六一
- 1699 一 鳥取藩ヨリ他府藩縣在籍ノ者捕縛入牢 二年六月 六十二
- 1700 一 若松縣獄囚病者藥料官費ヲ以給與アラ 二年六月 六十三
- 1704 一 山形縣獄囚諸費寡孤獨極窮ノ者ノ官 二年六月 六十四
- 1705 一 兵庫縣獄舎建設費支出方 二年六月 六十五
- 1707 一 囚獄費ノ諸藩假管地ニ係ルモノハ口米 二年六月 六十六
- 1708 一 若松縣獄舎内絞罪器械并刑場建設入費 二年六月 六十七
- 1709 一 登米縣徒刑人賄方 二年六月 六十八
- 1711 一 度會縣獄囚有宿他府縣ノ者及寡孤獨 二年六月 六十九
- 1712 一 度會縣獄囚諸費任拂決算并今後支出方 二年六月 七十
- 1714 一 獄囚ノ諸費其囚繫ルル廳ニテ支辨セン 二年六月 七十一
- 1716 一 若松縣獄囚無宿者諸費第二常備金ヲ以 二年六月 七十二

マイクロ簿編 四四〇

- 1721 一 浦和縣徒刑場新建費支出方 二年六月 七十三
- 1725 一 江刺縣罪囚諸賄官費支給アラシ 二年六月 七十四
- 1728 一 五條縣徒刑人飯米菜代等支給方 二年六月 七十五
- 1729 一 高山縣獄囚無宿者諸費舊ニ仍リ官費支 二年六月 七十六
- 1730 一 白河縣極多非人犯罪徒流處決ノ者諸費 二年六月 七十七
- 1731 一 品川縣獄囚諸費舊ニ仍リ官費支給 二年六月 七十八
- 1732 一 生野縣下播州太郎太夫村非人甚藏外 二年六月 七十九
- 1735 一 五條縣無宿牢舎人賄代勘定任拂方 二年六月 八十
- 1736 一 堺縣獄舎増築諸費任譯書調査吏ニ稟議 二年六月 八十一
- 1738 一 山形縣牢獄建築 二年六月 八十二
- 1739 一 高山縣新規獄舎徒刑場ヲ築造セン 二年六月 八十三

マイクロ
番号

大政類典第一編第百五十七卷索引

理財

收入支出金處分

- 0024 山口藩大津驛ニ於テ取押ノ賊黨手當金 元年四月 一
- 借用ツケノ
- 0025 一 神宮神領貸附金處分方 元年四月 二
- 0027 一 御用紙調進方齋藤覺三郎借用元町奉行 元年四月 三
- 所下ケ金辨償處分
- 0028 一 藝州藩拜借金ツケノ 元年四月 四
- 0029 一 宗對馬守朝鮮國交易ニ付楮幣拜借銅賣 元年四月 五
- 下ツ請ツ
- 0034 一 米澤藩ニ於テ會津降伏人取賄ニ付會津 元年四月 六
- 收納米當分拜借ツケノ
- 0035 一 松前藩千代ノ金三万兩貸與 元年四月 七
- 0036 一 池田中納言預所隠岐國公文役總代ヨリ 元年四月 八
- 楮幣拜借ツケノ
- 0038 一 梶井門室護良親王峯長護送入費金拜借 元年四月 九
- ヲ候ス
- 0042 一 梶井宮年賦拜借金ノ内返納 元年四月 十
- 0043 一 梶井門跡拜借金返納 元年四月 十一
- 0044 一 土御門家曆改所用途金貸下ツケノ 元年四月 十二
- 0045 一 鞠獄司知事申中村知一即拜借金賜切処分 元年四月 十三
- 0046 一 桑名藩ノ藩士食料買上代金貸與 元年四月 十四
- 0048 一 桑名藩ノ貸下食料買上代金返納延期 元年四月 十五
- 0051 一 翠族水無瀬經家金五百兩拜借ツケノ 元年四月 十六
- 0052 一 山形藩轉封ニ付移住資金貸下ツケノ許 元年四月 十七

マイクロ
番号

サス

- 0054 一 堀江藩允請貸下金ヲ高割貸下金ノ結合 元年四月 十八
- ツケノ允サス別廉上納セシム
- 0055 一 四盛岡藩知事南部從五位ノ貸下金返納 元年四月 十九
- 延期
- 0056 一 度會縣元高法貸付金返納 元年四月 二十
- 0057 一 菊間藩戊辰年官軍東下ノ節借用ノ兵食 元年四月 廿一
- 賄費返納延期
- 0058 一 菊間藩戊辰官軍東下ノ節借用ノ兵食賄 元年四月 廿二
- 費減草米鷹拂下米ヲ以返納
- 0059 一 叡山殿場堂再建費金貸與 元年四月 廿三
- 0061 一 久美濱縣下丹波國何鹿郡村々荒地起返 元年四月 廿四
- 手當金拜借ツケノ
- 0063 一 華族吉井信謹拜借楮幣上納方 元年四月 廿五
- 0064 一 宮谷縣權知事柴山典拜借金棄捐ノ処分 元年四月 廿六
- ヲケノ
- 0066 一 東京府士族生駒旬之助拜借金年賦返納 元年四月 廿七
- 方
- 0068 一 奈良縣下大和神社主拜借金ノ願ヲ許サ 元年四月 廿八
- ス
- 0071 一 奈良縣下舊幕政中貸附金徴收処分方 元年四月 廿九
- 0074 一 奈良縣下大和國額田部村外十一ヶ村貸 元年四月 三十
- 下金年賦返納ツケノ
- 0076 一 奈良縣下大和國吾野郡材木仕入金貸附 元年四月 三十一
- 金等處分方
- 0082 一 龍野藩拜借金返納猶豫ツケノ 元年四月 三十二

マイクロ
番号

- 0083 一度會縣貸付金員債主版籍返上等ノ分徴 寅五月 主
- 0084 收方調査具申セシム
- 0085 小笠原豊千代丸ノ金札貸與ニ付同人家 寅八月 主五
- 0088 來入江宗記外巻名ヨリ證書差出方 寅八月 主五
- 0089 戸田米女正ニ依リ金札十萬兩貸付 寅八月 主五
- 0091 戸田米女正ノ貸下金ノ内半額下賜 寅八月 主六
- 0093 井上宮内少輔ノ金札貸與 寅八月 主七
- 0097 本多紀伊守ノ金札貸與 寅八月 主八
- 0102 新製ノ紙幣ヲ彦根藩ニ貸付ス 寅八月 主九
- 0104 井伊右京亮楮幣増借ヲ乞フ 寅八月 主十
- 0108 元寄合岡田整之助産業資トシテ楮幣拝借ヲ請フ 寅八月 主十一
- 0109 中大夫中條兵庫領内救助ノ為メ楮幣拝借ヲ請フ 寅八月 主十二
- 0110 借ヲ請フ更ニ東京府へ出願セシム
- 0112 尾州藩楮幣拝借ヲ候メ 寅五月 主十三
- 0115 徳川新三位中将へ水害ヲ被ル窮民救助ノ為メ金札立替下付 寅五月 主十四
- 0118 松下加兵衛高割金札拝借ヲ乞フ 寅五月 主十五
- 0119 真田信濃守高割金札至急下渡ヲ請フ 寅五月 主十六
- 0121 溝口誠之進金札拝借ヲ乞フ 寅五月 主十七
- 0122 田安中納言金札拾萬兩拝借ヲ乞フ 寅五月 主十八
- 0123 阿部主計頭高割金札下渡ヲ請フ 寅五月 主十九
- 0124 中村藩金札五萬兩貸下ヲ乞フ京都へ願出シム 寅五月 主二十
- 0125 大村丹後守ノ貸下金札下賜 寅五月 主二十一
- 0126 若森縣石高割楮幣貸下ヲ請フ 寅五月 主二十二

マイクロ
番号

- 0126 主駒讚岐守金札貸下ヲ許サス特別ヲ以テ金壹萬兩下賜 寅三月 主三
- 0127 一宮藩ノ貸下金ノ内管轄替村々之分度 寅三月 主四
- 0128 會縣ノ交付方
- 0130 桑名藩ノ石高貸與楮幣ノ内上地ノ分ハ置會縣ニテ徴收上納セシム 寅三月 主五
- 0148 桑名藩管下貸下楮幣ノ内度會縣へ管轄替村々ヲ除キ證書換 寅三月 主六
- 0149 大垣藩預所笠松縣へ管轄替ニ付石高割楮幣取扱方 寅三月 主七

マイクロ
番号

太政類典第一編第百五十八卷索引

理財

收入支出金處分

0155	一天島藩高割貸下金返納	享和元年	一
0158	一水野和泉守返納緒幣謹旗中ニ付秋田藩至月 請継上納セシム	享和元年	二
0159	一津和野藩高割貸下金返納延期ノ額ヲ許至月 サス	享和元年	三
0160	一神戸藩高割貸下金返納	享和元年	四
0161	一重原藩高割貸下金返納	享和元年	五
0162	一重原藩村替代地三河國之内村々高割貸 下金庚午年分ヨリ重原藩於テ徵收上納 セシム	享和元年	六
0163	一下妻藩高割貸下金返納延期并返納	享和元年	七
0168	一鳥取藩高割貸下金返納延期ヲ許サス	享和元年	八
0169	一福島白河兩縣ノ石高貸下金上納方ヲ督 促ス	享和元年	九
0170	一福島縣石高祥借緒幣處分方	享和元年	十
0176	一白河縣石高祥借緒幣返納延期ヲ候ス	享和元年	十一
0177	一高松藩高割貸下金返納	享和元年	十二
0178	一峯山藩高割貸下金返納	享和元年	十三
0179	一篠山藩高割貸下金返納	享和元年	十四
0180	一飲肥藩高割貸下金返納	享和元年	十五
0181	一飯田藩高割貸下金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	十六
0182	一飯田藩高割貸下金返納	享和元年	十七
0183	一園部藩石高割貸下金返納	享和元年	十八

マイクロ
番号

0184	一淀藩高割貸下金返納	享和元年	十九
0185	一關宿藩高割拜借金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	二十
0186	一鶴田藩拜借金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	廿一
0187	一鶴田藩高割貸下金返納	享和元年	廿二
0189	一宮藩高割貸下金返納	享和元年	廿三
0190	一延岡藩高割貸下金返納	享和元年	廿四
0193	一庭瀬藩高割貸下金返納	享和元年	廿五
0194	一本莊藩高割貸下金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	廿六
0195	一本莊藩高割貸下金返納	享和元年	廿七
0196	一高岡藩貸下金返納延期并返納	享和元年	廿八
0197	一十束藩高割貸下金返納延期并返納	享和元年	廿九
0198	一吉田藩高割貸下金返納	享和元年	三十
0199	一安中藩高貸下金返納延期并上納	享和元年	三十一
0201	一八戸藩高割貸下金返納	享和元年	三十二
0202	一岡山藩拜借金返納猶豫ヲ乞フ九サス	享和元年	三十三
0203	一岡山藩高割拜借金半方返納猶豫ヲ乞フ 九サス	享和元年	三十四
0204	一箱間藩高割貸下金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	三十五
0205	一飯野藩高貸下金返納延期并返納	享和元年	三十六
0210	一大網藩高割貸下金返納	享和元年	三十七
0211	一成羽藩高割貸下金返納	享和元年	三十八
0212	一小見川藩高割貸下金返納猶豫ヲ乞フ	享和元年	三十九
0213	一小見川藩高割貸下金返納	享和元年	四十
0214	一岩邑藩高割貸下金返納	享和元年	四十一
0215	一川越藩高割貸下金返納延期并返納	享和元年	四十二
0220	一小松藩高割貸下金返納	享和元年	四十三

マイクロ
番号

0221	宇和島藩高割貸下金返納	辛丑年	四十四
0222	廣瀬藩高割貸下金返納	辛丑年	四十五
0223	水口藩高割貸下金返納	辛丑年	四十六
0224	柴山藩高割貸下金返納	辛丑年	四十七
0225	綾部藩高割貸下金返納	辛丑年	四十八
0226	上田藩高割貸下金返納	辛丑年	四十九
0227	村岡藩高割貸下金返納	辛丑年	五十
0228	佐土原藩石高割貸下金返納	辛丑年	五十一
0229	鳥羽藩高割貸下金返納	辛丑年	五十二
0230	堀江藩へ貸下金三ヶ年賦返納セシム	辛丑年	五十三
0231	堀江藩貸下金返納殘金七ヶ年賦上納	辛丑年	五十四
0232	新宮藩高割貸下金返納延期	辛丑年	五十五
0234	福江藩高割貸下金返納	辛丑年	五十六
0235	唐津藩高割貸下金返納	辛丑年	五十七
0236	新瀉縣石高割貸付金徴収上納方	辛丑年	五十八
0237	高遠藩高割貸下金返納	辛丑年	五十九
0238	鴨方藩高割貸下金返納殘金上納猶豫	辛丑年	六十
0239	勝山藩高割貸下金返納猶豫	辛丑年	六十一
0240	岩槻藩高割拜借金返納猶豫	辛丑年	六十二
0241	蕪山縣石高割貸付金返納	辛丑年	六十三
0242	西端藩高割貸下金返納猶豫	辛丑年	六十四
0243	刈谷藩高割貸下金返納猶豫	辛丑年	六十五
0244	高鍋藩高割貸下金返納	辛丑年	六十六
0245	湯長藩高割貸下金返納並殘金上納猶豫	辛丑年	六十七

マイクロ
番号

0246	彦根藩管下近江國淺井郡村々上地ニ付	辛丑年	六十八
0248	大田原藩高割貸下金軍資金未納等延期	辛丑年	六十九
0252	松川藩高割貸下金返納	辛丑年	七十
0253	推谷藩年割金返納猶豫	辛丑年	七十一
0254	豊津藩高割貸下金返納	辛丑年	七十二
0255	尼崎藩高割貸下金返納	辛丑年	七十三
0256	秋田藩石高割貸下楮幣返納	辛丑年	七十四
0257	秋田藩石高割拜借楮幣返納延期	辛丑年	七十五
0258	生野縣高割貸下金返納方	辛丑年	七十六
0260	三池藩高割貸下金返納延期	辛丑年	七十七
0263	水戸藩高割拜借金返納猶豫	辛丑年	七十八
0265	官津藩石高拜借金返納猶豫	辛丑年	七十九
0267	廣島藩石高割貸付楮幣返納	辛丑年	八十
0270	宇都宮藩石高割貸付楮幣返納延期	辛丑年	八十一
0273	松江藩高割貸下金返納	辛丑年	八十二
0275	多古藩高割貸下金返納	辛丑年	八十三
0276	櫻井藩高割貸下金返納	辛丑年	八十四
0277	新發田藩高割貸下金返納延期	辛丑年	八十五
0278	鹿兒島藩高割貸下金返納猶豫	辛丑年	八十六
0279	中野縣石高拜借楮幣返納延期	辛丑年	八十七
0280	天童藩高割貸下金軍資金初助貸下金返納延期	辛丑年	八十八

(マイクロ)
番号

大政類典第一編第百五十九卷索引

理財

官給一

- 0292 一 是月假ニ官員ノ月給金ヲ定ム 元正月假日、元正六月假 一
- 0294 一 月給規則ヲ定メ、關東平定マテ其幾分ヲ減額ス 元正六月假 二
- 0295 一 知縣事ノ月手當金ヲ定メ及手附元ノ手代等ノ名目更正 元正六月假 三
- 0296 一 知縣事ノ月給額ヲ定ム 元正六月假 四
- 0297 一 諸縣租税中ヨリ支出シタル官員ノ月給ヲ調査ス 元正六月假 五
- 0298 一 非常事件ニ關シ賜フ所ノ諸官員月給外ノ手當金ヲ廢ス 元正六月假 六
- 0299 一 職制改正ニ付追テ月給改正マテハ從前ノ通心得シム 元正六月假 七
- 0300 一 國事多端ノ故ヲ以テ諸官月給ノ半額ヲ減ス 元正六月假 八
- 0301 一 五等官以上ニ從前ノ減額ニ係ル月給ヲ下付ス 元正六月假 九
- 0302 一 諸官月給舊年ノ例ニ依リ又其半額ヲ減ス 元正六月假 十
- 0303 一 月給渡方規則制定 元正六月假 十一
- 0305 一 月給請取日ヲ定ム 元正六月假 十二
- 0306 一 諸官員月給東京在勤ノ東京留守官員ハ京都ニ於テ下付ス 元正六月假 十三
- 0307 一 再幸供奉官員月給渡日ヲ定ム 元正六月假 十四

(マイクロ)
番号

- 0308 一 東幸供奉非役ノ輩並官中六等官以下ノ官員月給以後會計官ヨリ直付シ其日割ヲ定ム 元正六月假 十五
- 0309 一 六等官以下月給其所轄官々ニ於テ直ニ會計官ニ請求セシム 元正六月假 十六
- 0310 一 新規拜命及出張被免等月給請取帳ノ記入方 元正六月假 十七
- 0311 一 大學校寄宿生徒月俸支給ヲ止ム 元正六月假 十八
- 官給0312 一 官祿定則ヲ定ム 元正六月假 十九
- 0325 一 官制改正官位相當表ニ依リ官祿ヲ賜フ 元正六月假 二十
- 0327 一 判任官出仕ハ十六等ノ一等官祿ヲ支給ス 元正六月假 廿一
- 0328 一 關成學校門番ハ等外二等ノ官祿ヲ給與ス 元正六月假 廿二
- 0329 一 等外一等以下ノ官祿ヲ定ム 元正六月假 廿三
- 0330 一 京都府廳使部任丁ハ平ノ祿役トシ別ニ些少ノ手當金ヲ給與セント候ス從前ノ通心得シム 元正六月假 廿四
- 0331 一 糺問中ノ者官祿支給方 元正六月假 廿五
- 0332 一 在官人病氣引籠歸省乞暇若クハ事故ヲ以テ出仕ヲ停ムル者等ノ官祿被下方ヲ定ム 元正六月假 廿六
- 0337 一 窮民救助ノ為メ官省奏任官以上官祿ノ内返上ニ付縣官モ志願ノ者ハ管下ノ救恤ニ如ヘシム 元正六月假 廿七
- 0338 一 各府縣下大庄屋村役人等給米人員規則 元正六月假 廿八

(マイクロ) コマ番号

0339	設立ニ付下問 村々名主組頭定使給米渡方	五年五月廿日	廿九
0340	一 官員官禄受領證書按テ定ム	五年五月廿日	三十
0342	一 官禄渡方己巳年九十兩月分九月ニ引揚交付ス	五年九月廿日	三十一
0343	一 例月官禄渡日天長節當日ハ其次日ニ於テ下付ス	五年九月廿日	三十二
0344	一 留守官ニ於テ官禄渡方	五年九月廿日	三十三
0345	一 諸官省奉任以上ノ官禄毎月取調方ヲ定ム	五年九月廿日	三十四
0346	一 官禄渡方出納司規則制定	五年九月廿日	三十五
0349	一 官禄支給日以前ニ奉任以上ノ叙任録大藏省ニ回達	五年五月廿日	三十六
0350	一 諸官官禄米平均價額ヲ以テ金圓ニ代メテ之ヲ賜フ	五年五月廿日	三十七
0351	一 奉任官以上官禄ノ獻納ヲ停メ更ニ其渡方ヲ定ム	五年九月廿日	三十八
0353	一 官禄渡米金ハ閏月ヲ挿入シテ十三ヶ月割トス	五年五月廿日	三十九
0354	一 官禄米代價下落ノ場所ハ兩相場場ヲ以テ付	五年五月廿日	四十
0355	一 官禄再ヒ現米ヲ以テ下付ス	五年五月廿日	四十一
0361	一 官禄皆米皆金ノ外取交支給ノ分歩合ヲ定ム	五年五月廿日	四十二
0362	一 淺草米廩ニテ官禄直受取ノ者割限ヨリ遅参スレハ渡方延期	五年五月廿日	四十三

(マイクロ) コマ番号

0363	一 官禄請取帳別帳ニ調製	五年五月廿日	四十四
0364	一 官禄渡規則ノ内石代平均ノ日數改正	五年五月廿日	四十五
0365	一 諸官員官禄米金隨意下付スルヲ停メ更ニ現米ヲ以テ下付ス	五年五月廿日	四十六
0366	一 官禄仕出帳渡日十日前大藏省ニ差出サシム	五年五月廿日	四十七
0367	一 官禄切手渡日ヲ定ム	五年五月廿日	四十八
0368	一 府縣官禄ハ東京相場場ヲ以テ下付ス	五年五月廿日	四十九
0369	一 辛未五六月官禄平均相場ヲ府縣ニ通達ス	五年五月廿日	五十
0370	一 辛未七八兩月官禄平均相場ヲ府縣ニ通達ス	五年七月廿日	五十一
0371	一 諸縣官禄東京御藏前相場場ヲ以テ石代渡シニ依リ置米取計ノ諸縣ハ相當代價ヲ以テ注却シ大藏省ニ納メシム	五年五月廿日	五十二
0374	一 諸縣官禄石代ニテ差支レモノハ吏ニ置キテ下付セシム	五年五月廿日	五十三
0375	一 居室類焼ノ官員ニ手當金ヲ賜フ	五年五月廿日	五十四
0376	一 官員官宅居室類焼ノ節官禄一ヶ月分前借ヲ許ス並滿二年奉職手當下賜ノ節閏年月數計算方	五年五月廿日	五十五
0377	一 官吏兼勤ノ廉ヘ對シ手當金並縣官管内巡回ハ支度料ヲ給セシム	五年五月廿日	五十六
0378	一 議定島津忠義俸金ヲ辭メ聽サス	五年五月廿日	五十七
0379	一 根來曾代太官掌拜命出仕セシ免職ニ付官禄半額ヲ返上ス	五年五月廿日	五十八

マイクロ
コマ番号

0380	一 大辨坊城後政官禄一ヶ月分現米ニテ交 付	五十七年四月	五十九
0381	一 外務權大聖丸山作樂御預中官禄支給方	五十七年四月	六十
0382	一 兵部省委任仕白戸隆盛官禄支給方	五十七年四月	六十一
0383	一 天野大學中博士病氣ニ付著後三十日迄 ノ賄料ニ準シ百日間支給ス	五十七年四月	六十二
0387	一 天文曆道御用拭土御門和丸外三十名歳 給金支給方	五十七年四月	六十三
0388	一 星學局判仕官進級ノ者官禄給與方ヲ候	五十七年四月	六十四
0389	一 宇都宮中助教病氣平癒ニ依リ相當官禄 ヲ給與ス	五十七年四月	六十五
0390	一 大學中得業生小泉圭司謹慎後免職ニ依 リ官禄給與方ヲ候ス	五十七年四月	六十六
0391	一 相良大學權大聖彈正臺拘留中官禄三年 五月ノ布告ニ比準給與セシム	五十七年四月	六十七
0392	一 刑法官判官事間島万次郎外三十三名京 都ヨリ下向ニ付三ヶ月分月給交付ヲ乞	五十七年四月	六十八
0395	一 鞠獄司判事等三人免職ニ付月給旅費支 給ヲ乞フ	五十七年四月	六十九
0396	一 御馬御用拭ニ二年ノ年金ヲ賜フ	五十七年四月	七十
0398	一 御馬下乘菅武秀太郎ノ扶持方支給	五十七年四月	七十二
0399	一 宮内省御馬爪髪師ニ禄四入口ヲ賜フ	五十七年四月	七十三
0400	一 御殿取締ノ禄額ヲ舊ニ復ス	五十七年四月	七十四
0401	一 高階筑前守ニ御匙ヲ命シ禄ヲ賜フ	五十七年四月	七十五

マイクロ
コマ番号

0402	一 川南門次ニ勤仕中俸禄ヲ賜フ	五十七年四月	七十五
0403	一 益田香遠印司勤仕中俸禄ヲ賜フ	五十七年四月	七十六
0405	一 九門常番ノ者扶持米交付方及身分管轄 ヲ候ス	五十七年四月	七十七
0406	一 三條西侍從免官後歌道御用トシテ東京 ニ滞在侍從同一ノ俸禄ヲ特賜ス	五十七年四月	七十八
0407	一 京都宮中勤番ノ輩ニ年禄百石ヲ賜フ	五十七年四月	七十九
0408	一 滋野井正四位内番勤中ノ月手當金ヲ交 付ス	五十七年四月	八十
0409	一 桂伏見有拙川三宮家令ニ定則ノ官禄ヲ 賜フ	五十七年四月	八十一
0410	一 待詔院出仕柴原順次ニ委任下等ノ官禄 ヲ賜フ	五十七年四月	八十二
0411	一 岡本巡察屬罹災仍テ一ヶ月分官給ヲ貸 與ス	五十七年四月	八十三
0413	一 三和少巡察外四名罹災ニ付官禄前借ヲ 乞フ	五十七年四月	八十四
0415	一 足立元彈正少忠西京ヨリ召喚御用滞在 命セラレタルヲ以テ片道旅費ヲ上納セシ メ元大参事官禄三分一ヲ給ス	五十七年四月	八十五
0416	一 殿夷開拓御用拭佐原忠賀之助謹慎ノ末 免職開拓使設置後更ニ拜命セサル者ニ 付官禄ヲ給與ス	五十七年四月	八十六
0417	一 京都府下元傳馬所取締役井内鹿之助外 三名扶持米支給方	五十七年四月	八十七
0419	一 東京府元少参事山本環一謹慎中官禄支	五十七年四月	八十八

第一編 一五理 財
マイクロ
コマ番号

0420	給方 一 上士田上寛藏外一名元代官役料ヲ給與 三月廿五日	八十九
0422	一時大鼓打方給仕頭取等月給ヲ改定ス 三月廿五日	九十
0423	一 葉室從二位公卿補任書縫被命ニ付手當 三月廿五日	九十一
0426	一 元伊奈縣知事北小路俊昌御用溝杜中月 三月廿五日	九十二
0427	一 東西京華族觸頭以下親王家令醫員等ノ 官祿ヲ定ム 三月廿五日	九十三
0429	一 元官掌根米差代太月給半高返納 三月廿五日	九十四
0430	一 正二位三條西李知官祿半額返上ラケフ 三月廿五日	九十五
0431	一 官司野宮定功外一名官祿返上ラケフ 三月廿六日	九十六
0432	一 藤堂久居藩知事官祿ヲ辞ス允サヌ 三月廿七日	九十七
0433	一 大久保荻野山中藩知事官祿ヲ以文武場 學費ニ供セントケフ許サヌ 三月廿七日	九十八
0434	一 米倉六浦藩知事官祿ヲ拜受セヌ 三月廿七日	九十九
0435	一 立花三池藩知事官祿ヲ以公廨當補充ラ 三月廿七日	百
0436	許サヌ 一 京都諸官員官宅造作中宿料支給 三月廿七日	百一
0437	一 靜寛院宮家來ノ宿料給與方 三月廿七日	百二
0445	一 藩縣官員及士族ヨリ外務省へ採用ノ者 三月廿八日	百三
0446	一 宿料支給ラケフ 一 兵部省出張官員ノ宿料支給ヲ廢止セン 三月廿九日	百四

マイクロ
コマ番号
四四八

0447	一 南校教師三名ホテルヨリ通勤ニ付宿料 支給 四月廿五日	百五
0448	一 各處出張官員宿代規則ヲ定ム 四月廿五日	百六
0449	一 奈良縣役宅住居井土著官員へ修復料支 給方 四月廿五日	百七
0450	一 修學院離宮以下諸門定番任丁等ニ居宅 移轉料ヲ給ヌ 四月廿五日	百八
0457	一 外國官玄關番等ノ宿直賄料給與方 四月廿六日	百九
0459	一 城中取締使部ニ宿直賄料ヲ給ヌ 四月廿六日	百十
0460	一 御車寄詰以下各詰所使番ニ宿直賄料ヲ 給ヌ 四月廿六日	百十一
0461	一 城中取締使部ニ宿直小夜食料ヲ給ヌ 四月廿七日	百十二
0462	一 京都神祇官宿直ノ者辦當料給與ラケフ 四月廿七日	百十三
0463	一 宿直ノ者へ浴湯賜リ方 四月廿七日	百十四
0464	一 諸官省宿直ノ者へ賄料并浴湯ヲ下賜ス 四月廿七日	百十五
0466	一 諸官省宿直官員へ辦當料支給方ヲ改定 ス 四月廿七日	百十六
0467	一 十御門内出入ノ節辦當渡方 四月廿七日	百十七
0468	一 非常ノ節辦當方 四月廿七日	百十八

(マイクロ)
番号

太政類典第一編第百六十卷索引

理財

官給ニ

- 0475 一 外國官六等官以下月給正金ニテ交付ヲ
二年月
- 0476 一 外務卿へ外國人接待費支給方
二年六月廿日
- 0477 一 造幣寮官員俸職人貸銀年限ヲ以テ步増
二年八月廿日
- 0478 一 囚獄司警局出仕ノ者ノ手當金ヲ給與ス
二年六月廿日
- 0481 一 囚獄司使部取締肝煎等ノ手當金ヲ給與
四年三月
- 0482 一 南校御雇外國人護衛使部へ一時手當金
二年六月廿日
- 0483 一 大宮中宮西大夫亮ノ官祿支給
三年十月廿日
- 0484 一 内膳司膳部十六等ニ等ノ官祿支給ヲ乞
三年十月
- 0485 一 開拓使判仕以下官祿石代ノ現地相場ヲ
三年五月
- 0486 一 東京府士族卒觸頭給米ヲ定メ石代ヲ以
三年五月
- 0490 一 別手組官祿ヲ定ム
三年六月廿日
- 0491 一 京都府與方同心平安隊編入ノ者ヲ警固
三年七月廿日
- 0493 一 京都府官祿石代渡東京御藏相場ヲ以テ
三年六月廿日
- 0495 一 京都府士族觸頭ノ年給々與方
三年六月廿日

(マイクロ)
番号

0497 一 京都外二府士族觸頭へ手當金給與方ヲ
三年六月廿日

改ム

- 0498 一 京都府管内御陵長守戸俸金支給方
四年六月廿日
- 0499 一 武州八王子同心取締役等月給ヲ定ム
九年八月廿日
- 0500 一 神奈川縣官員月給ノ外手當金ヲ廢ス
四年四月廿日
- 0502 一 神奈川縣下御林守扶持米廢止更ニ手當
四年四月
- 0504 一 莖山縣使部扶持米ヲ廢シ他縣ニ準シ月
二年二月
- 0505 一 莖山縣判縣專附屬等ノ手當金ヲ定ム
二年五月
- 0508 一 膽澤縣官員月給相場直上支給ノ分規則
三年四月
- 0511 一 甲府縣貫屬士卒差配役へ手當金ヲ給與
三年五月廿日
- 0515 一 甲府縣貫屬觸頭等ノ手當給與方ヲ改ム
四年五月
- 0516 一 甲府縣下官林守給米舊ニ仍リ給與ス
四年五月
- 0517 一 若松縣官員東京出張詰ノ者官祿大藏省
三年五月
- 0518 一 若松新瀨西縣官祿石代東京御藏相場ヲ
四年六月廿日
- 0521 一 福島縣下岩代國桑折村佐藤新左衛門へ
三年六月
- 0523 一 日光縣官員東京出張ノ者ノ大藏省月相
三年五月
- 0524 一 新潟縣十六等ノ二等ノ官祿正米渡ノ分
三年五月

（マイクロ）
（リール番号）

0525	前月平均相場ヲ以テ買上支給 神宮大司以下職禄支給方	皇清	三
0528	一度會縣堤防取締役并戸長給米下賜シ候 ス戸長給料ハ人民ヨリ徴收相當支給堤 防取締役ハ追テ達スヘキ旨ヲ令ス	皇清	三
0529	奈良縣官員東京出張詰増員官禄旅費制 外支給ヲ許サス	皇清	三
0530	奈良縣捕亡吏俸禄支給方ヲ候ス	皇清	三
0532	盛岡縣官禄石代止メ正米ヲ以テ支給 ス	皇清	三
0533	松山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0537	小濱藩参事官禄ヲ定ム	皇清	三
0538	入居藩職員官禄	皇清	三
0547	久居藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0548	石岡藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0552	鳥取藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0554	推谷藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0555	吉田藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0557	郡上藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0558	水口藩官禄及社寺遺米取調書	皇清	三
0559	田原藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0560	田原藩官禄家禄高取調書	皇清	三
0562	綾部藩官禄取調猶豫ヲ乞フ	皇清	三
0563	平戸藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0565	下妻藩官員兵員夫年歳給取調書	皇清	三
0566	富山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三

（マイクロ）
（リール番号）

0567	廣島藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0570	岩槻藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0572	岡山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0574	萩野山中藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0576	麻生藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0578	淀藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0579	豊浦藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0580	宇都宮藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0582	福知山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0585	飯山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0586	神戸藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0589	高松藩知事始諸官員官禄ヲ定ム	皇清	三
0590	曾我野藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0591	重原藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0593	宇和島藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0594	上浦藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0596	村岡藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0597	小見川藩官禄ヲ定ム	皇清	三
0599	志筑藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0600	延岡藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0602	福井藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0603	峯山藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0604	益木藩知事官禄ヲ定ム	皇清	三
0605	鯖江藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0607	彦根藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三
0608	園部藩職員官禄ヲ定ム	皇清	三

マイクロ
フィルム番号

0609	福江藩職員官禄ヲ定ム	四 月 五 月	七 六
0610	松尾藩職員官禄シ定ム	四 月 六 日	七 九
0613	松川藩職員官禄ヲ定ム	四 月 六 日	八 十
0614	飯田藩官禄ヲ定ム	四 月 六 日	八 十
0618	新庄藩職員官禄ヲ定ム	四 月 七 日	八 十
0619	秋田藩職員官禄ヲ定ム	四 月 七 日	八 十
0620	清末藩官禄取調書	四 月 七 日	八 十
0621	水戸藩職員官禄ヲ定ム	四 月 七 日	八 十
0622	徳山藩職員官禄ヲ定ム	四 月 七 日	八 十
0623	膳所藩官員草莽ヨリ登庸ノ者ハ官禄給 與士族平在官ノ者ハ慰勞扶持ヲ給セ	四 月 七 日	八 十
0624	静岡藩平岡丹治藩廳出仕手當金下賜ヲ 乞フ	四 月 七 日	八 十

大政類典第一編第百六十一卷索引

0633	會計局他所勤手當金規則ヲ定ントス	光緒廿九年	一
0634	遠國派遣ノ際支度手當支給方定則	光緒廿九年	二
0640	早追旅費手當假定	光緒廿九年	三
0641	諸官員家族携帶ノモノニ旅費手當ヲ倍給ス	光緒廿九年	四
0642	遠國御用支度料之規則ヲ改正ス	光緒廿九年	五
0653	勅任官ニテ官祿七八等ニ當ル者旅費ハ六等以下賜	光緒廿九年	六
0654	遠國旅費規則中兩京間ノ人足貸ヲ更正ス	光緒廿九年	七
0655	旅費規則中改正	光緒廿九年	八
0656	非役官華族以下舊官人御用旅行上下人買規則	光緒廿九年	九
0658	諸街道繼人足貸錢并家族引纏旅費及免職歸國人足貸等ヲ定ム	光緒廿九年	十
0659	諸道口宿迄持出貸錢支給	光緒廿九年	十一
0660	諸官員急御用出張馬車賃銀ハ旅費早追以支給ス	光緒廿九年	十二
0661	支道人足貸中山道ノ比準ヲ以テ諸官員ノ旅費ヲ給ス	光緒廿九年	十三
0666	私願歸國中免職并歸國途中御用拜命ノ者旅費支給方	光緒廿九年	十四
0667	春日祭參向ノ輩ハ下行米給與ヲ輟ノ旅費日當ヲ給ス但社人樂人ハ此限ニアラズ	光緒廿九年	十五

0668	非役華族東下ノ者ハ月手當支給方	光緒廿九年	十六
0672	柏崎縣士族卒旅費支給方	光緒廿九年	十七
0673	官員十六等二三等々外ニ改正スト雖モ旅費ハ是迄ノ通支給	光緒廿九年	十八
0674	官員家族引纏旅費支給ヲ輟ム	光緒廿九年	十九
0675	他方御支度料並旅費定則ヲ定ム	光緒廿九年	二十
0687	久美濱縣ヨリ驅往選繼人足貸假定ノ方ヲ候ス	光緒廿九年	廿一
0689	旅費定則第一章中出張在勤ノ區別	光緒廿九年	廿二
0691	算官ヲ以出張ノ者旅費支給方	光緒廿九年	廿三
0692	人足貸三十六町ニ滿テサル端數ハ規則ニ據リ勿捨トス	光緒廿九年	廿四
0693	奉任以上家族引纏旅費辛未五月晦ヨリ以前申出ノ分ハ先規ニ依リテ支給ス	光緒廿九年	廿五
0694	准官ノ者旅費支給方	光緒廿九年	廿六
0695	兩官補宜出張旅費支給方	光緒廿九年	廿七
0696	華士族觸頭諸官無等出仕及職業ヲ以奉命ノ平民等旅費支給方	光緒廿九年	廿八
0698	雇外國船取締官員ノ旅費ハ其備主ヨリ之ヲ支辨セシム	光緒廿九年	廿九
0699	官船乘組ノ者支度料支給方	光緒廿九年	三十
0700	土木營繕事務ニテ臨時他方出張ノ者ハ旅籠料ヲ支給ス	光緒廿九年	三十一
0701	工部省各科技術者ノ旅費ヲ定ントラ	光緒廿九年	三十二
0702	刑法官ヨリ川々巡察トシテ九等官ノ者	光緒廿九年	三十三

マイクロ
コマ番号

- 0703 出張ニ付駕籠入足ヲ賜ハラン事ヲ乞フ
諸藩ヨリ縣へ抹用ノ者旅費交付方
三月六月 三十四
- 0704 東京府士族他府縣へ出張抹用等ノ旅
費支給方
三月六月 三十五
- 0705 捕亡探索等徹夜奔走ノ者へ手當金ヲ給
興ス
三月六月 三十六
- 0708 華族嫡子對學命セラレ東下ノ者旅費手
當金支給方
三月六月 三十七
- 0709 華族ノ子弟他所勤學朝命ノ外ハ學資及
旅費支度金等ヲ給ス
三月六月 三十八
- 0710 樺太州官員旅行里程ヲ定ム
三月六月 三十九
- 0711 官員管轄内巡村ノ際使用スル村繼人足
ノ相當貸取調
三月六月 四十
- 0712 葦山縣管内官員巡回ノ節村繼人足貸ヲ
定メントセフ
三月六月 四十一
- 0715 濱田縣官員管内巡回村繼人足貸拂方ヲ
候ス
三月六月 四十二
- 0716 新潟縣官員巡回旅費支給處分
三月六月 四十三
- 0717 登米縣管内巡回旅費等支給方
三月六月 四十四
- 0719 伊那縣旅費渡方内規ヲ定ム
三月六月 四十五
- 官員減省職務罷免ノ輩ニ歸郷旅費ヲ給
ス官規規典ニ載ス
三月六月
- 官員免職歸國旅費ハ成規ノ如ク之ヲ支
給ス全上
三月六月
- 官員公務旅行人足等制限外ハ各自ノ支
辨スル所トス運送陸運ニ載ス
三月六月

マイクロ
コマ番号

- 供奉
大坂行幸供奉諸官ノ支度料及月給ヲ定
ム宮内行幸ニ載ス
三月六月 四十六
- 東行供奉諸官ノ支度料及手當金ヲ定ム
全上
三月六月 四十七
- 供奉諸官ニ支度料支給日ヲ定ム全上
三月六月 四十八
- 供奉諸官給與方ヲ定ム全上
三月六月 四十九
- 東行供奉輩ハ著後三十日ニ至レハ賄方
ヲ廢シ自辨セシム全上
三月六月 五十
- 供奉非役公卿以下手當支給日ヲ定ム
三月六月 五十一
- 春未供奉東下ノ判任以下月手當ヲ廢ス
三月六月 五十二
- 東京供奉使部ノ歸京旅費ヲ給ス
三月六月 五十三
- 供奉陪從餘分人員ノ外通例陪從ハ歸京
旅費ヲ給セス
三月六月 五十四
- 0723 供奉官女以下歸京旅費ヲ給ス
三月六月 五十五
- 0724 外國官權判事尙貞助外一名箱館府出張
手當金支給ヲ候ス
三月六月 五十六
- 0725 外國官筆生松本貞之助大坂府へ派出支
度料日當金交付
三月六月 五十七
- 0728 曾我兵部少丞上京旅費手當金受取方本
省ヨリ直ニ大藏省へ申出シム
三月六月 五十八
- 0729 監察司知事松岡嘉之助等京都ヨリ到着
ニ付賄給與ヲ請フ
三月六月 五十九
- 0731 官内省使部洲尾左隲吾浦和驛迄差遣ニ
付旅費支給
三月六月 六十
- 0733 伊勢例幣使ハ旅費支度料ノ外特別ヲ以
テ手當金給與
三月六月 六十一
- 0734 伊勢例幣使ハ旅費支度料ノ外特別ヲ以
テ手當金給與
三月六月 六十二
- 0735 伊勢例幣使ハ旅費支度料ノ外特別ヲ以
テ手當金給與
三月六月 六十三
- 0739 伊勢例幣使ハ旅費支度料ノ外特別ヲ以
テ手當金給與
三月六月 六十四
- 0740 伊勢例幣使ハ旅費支度料ノ外特別ヲ以
テ手當金給與
三月六月 六十五

マイク番号

0748	大藏省 一 信州巡察使官旅費等大藏省定額金中 支辨セシム	五十七
0749	大藏省 一 鷹司従一位家族引纏歸京旅費支給方	五十八
0750	一 官下官吉以下特別公務歸國ニ際シ路費 百兩ヲ下賜ス	五十九
0751	一 新潟縣於テ英人キックノ負傷ニ付御雇外 國醫師差遣旅費支給方	六十
0755	徴召出納 一 非役九條前左府彈正尹ニ任シタルヲ以 テ一等官ノ規則ニ依リ従者人員ヲ増加 シ月給ヲ下賜ス	六十一
0756	一 高野庄五郎外一名留守官出仕申付西京 ノ出發ニ付路費并兩掛壹荷人足賃等給 與方	六十二
0757	一 今城正三位東上ニ付途中川支手當金下 賜ヲ乞フ	六十三
0758	一 廣橋正二位東上ニ付途中川支手當金下 賜ヲ乞フ	六十四
0759	一 葦族子弟東京遊學ノ旅費支度料ヲ給ス	六十五
0763	一 三位局及内侍所刀自東下ニ付支度料旅 費支給方	六十六
0766	一 星學御用掛壹岐正六位東上ニ付規則外 入足増加ヲ乞フ	六十七
0767	一 吉田社社司鈴鹿正四位外一名御用ニ付 東上旅費支給方	六十八
0770	一 元靜岡藩水野外務准省寧家族引纏出府 旅費規則ニ比準支給セシム	六十九

マイク第二編

0771	一 御研并鑑定御用川南門次家族引纏旅費 給與ヲ申請ス	七十
0772	一 加部神祇權少祐國元ヨリ母引纏旅費支 給	七十一
0773	一 外務省出仕大庭景孝藩地ヨリ家族引纏 旅費出仕ニ付支給セシム	七十二
0774	一 租税司知事内海多次郎免職歸郷旅費拜 賜家族引纏ノ費用ニ充ンテラテ	七十三
0776	一 少辨白濱久大夫免職家族引纏歸國旅費 支給方	七十四
0778	一 京都學校教官免職ノ者ノ旅費ヲ支給ス	七十五
0780	一 飛鳥井正二位外三名歸京旅費支給方	七十六
0784	一 靜岡藩士族振撥太郎使部被免歸藩ニ付 旅費給與ヲ請フ	七十七
0785	一 靜岡藩津田真一郎免職歸藩旅費下付ヲ 乞フ	七十八
0786	一 村松縣士族中川重藏記録局出仕被免歸 國ニ付旅費支給	七十九
0787	一 伊達陸奥守養子左京大夫歸國ニ付人馬 遣高ヲ候ス	八十
0788	一 正親町三條前大納言病氣ニ付西上被免 手當金遣拂ノ分下賜	八十一
0789	一 正二位綾小路有長旅費渡不足ヲ交付ス	八十二
0790	一 駕輿丁堂木市藏母病氣看護ノ為ノ歸國 旅費ヲ支給ス	八十三
0791	一 村田彈正少疏旅費交付ヲ乞フ直ニ大藏 引纏	八十四

(マイクロ)
番号

0792	省へ照會セシム	三十四年六月	八十五
0794	外國行へ連 一 較島大丞 歐洲旅行旅費額ヲ定ム	三十四年六月	八十五
0795	外務省へ連 一 歐洲辦務使隨行員定則外支度料ヲ給ス	三十四年七月	八十六
0797	大藏省へ連 一 森少辦務使 歐洲旅行旅費額ヲ定ム	三十四年七月	八十七
	一 森少辦務使隨行員ノ支度料支給額ヲ定ム	三十四年七月	八十八
0799	一 伊藤大典暨歐羅巴并米利堅差遣旅費等 支給方	三十四年七月	八十九
0801	一 藩士海外視察ノ為メ差遣ノ者旅費ハ大 藏省ヨリ支給	三十四年七月	九十
0802	一 金澤藩外十二藩ヨリ海外視察トシテ差 遣ノ者旅費支度料支給方	三十四年七月	九十一
0804	一 外務省出仕佐田白茅外二名朝鮮行旅費	三十四年七月	九十二
	長崎縣ヨリ立替金同縣貢金ノ内ヨリ支 出ニ取計ハシム		
0805	一 米字兩國留學生支度料給否之照會	三十四年七月	九十三
0806	一 海外留學生支度料并學費月割支給方	三十四年七月	九十四
0808	一 魯國へ使節差遣航海費交付	三十四年七月	九十五

マイクロ第一編
ニマ番号

一五理財

太政類典第一編第百六十二卷索引

理財

禄制一

- | | | | |
|------|-----------------------------|------|----|
| 0813 | 親王公卿諸侯並神社寺院等ノ舊幕府受封ノ判物ヲ差出サシム | 元禄四年 | 一 |
| 0816 | 長門宰相本末家受封ノ判物ヲ上ル | 元禄十年 | 二 |
| 0819 | 津和野藩末家ノ分知ヲ復シ本領ニ合シ | 元禄五年 | 三 |
| | 吏ニ朱印ヲ請フ | | |
| 0820 | 伏見官判物ヲ上ル | 元禄四年 | 四 |
| 0826 | 板井官判物ヲ上ル | 元禄四年 | 五 |
| 0830 | 近衛家判物ヲ上ル | 元禄四年 | 六 |
| 0833 | 花山院家判物ヲ上ル | 元禄四年 | 七 |
| 0837 | 加賀藩判物ヲ上ル | 元禄五年 | 八 |
| 0846 | 彦根藩判物ヲ上ル | 元禄六年 | 九 |
| 0853 | 有栖川宮以下親王公卿諸侯判物ヲ上ル | 九年 | 十 |
| 0977 | 樂人所領判物ヲ上ル | 元禄四年 | 十一 |

マイクロ
リール番号

大政類典第一編第百六十三卷索引

理財

禄制ニ

社寺判物 0984

一 各神社判物ヲ上ル 元年 一

1021 一 各門跡判物ヲ上ル 元年 二

1023 一 比丘尼御所判物ヲ上ル 元年 三

1026 一 各寺院判物ヲ上ル 元年 四

1092 一 晃親王各宗本山ノ寺禄及鴻臚館復興ノ
事ヲ建議ス 元年七月 五

1093 一 長崎府管内社寺判物寺院住職神官僧侶
ノ進退等ヲ稟シテ命ヲ請フ批シテ判物 寛永十三年 六

ハ之ヲ送進シ寺院住職、本山ノ申請ヲ
待テテ允可シ神官進退ハ勅祭入社ヲ除

クノ外府廳之ヲ管セシム

1096 一 三輪神領判物ヲ上ル 元年 七

1098 一 御璽宮神領公上 元年 八

1101 一 春日興福寺公上 元年 九

1124 一 四天王寺公上 元年 十

1127 一 東寺領公上 元年 十一

第一編 一五 理財

四五七

マイクロ
ロマ番号

大政類典第一編第百六十四卷索引

理財

禄制三

- 1/138 一 田安慶頼徳川氏臣隷ノ禄秩ヲ大總督府ニ録上ス 元年閏七月 一
- 1/140 一 舊幕府高家旗下在京ノ輩本領安堵 元年閏七月 二
- 1/149 達 一 高家旗下本領安堵ニ依リ従前徳川氏ノ朱印ヲ返還セシム 元年閏七月 三
- 1/158 一 町奉行組與力同心之輩鎮臺府ニ属シ舊ニヨリ禄米ヲ給ス 元年閏七月 四
- 1/159 一 徳川家扶持ノ輩存録シカタキモノヲ調査セシム 元年閏七月 五
- 1/237 一 徳川家扶持ノ輩存録シカタキモノノ、調査遲延ニ依リ救育ノ出願ヲ停ム 元年閏七月 六
- 1/238 一 徳川舊臣扶助願ハ日比谷門内元社寺裁判所ニ於テ處分ス 元年閏七月 七
- 1/239 一 舊旗下歸順者ノ禄制ヲ定ム 元年閏七月 八
- 1/240 一 日田縣知事松方正義中大夫以下采地交渉ノ事項ヲ陳シ租税ハ地方廳之ヲ管シ領主ニ廉米ヲ給センコトヲ廉議ス批シテ租税ノ事舊貫ニ仍リ地方廳ハ其政令ヲ掌ラシム 元年閏七月 九
- 1/243 一 徳川舊臣扶助出願ノ期限ヲ定ム 元年閏七月 十
- 1/244 一 元寄騎同心扶助徳川氏處置前後ノ區域ヲ以テ處分センコトヲ候ス 元年閏七月 十一
- 1/248 一 諸藩分知末家ノ輩ノ本禄處置方ヲ令ス 元年閏七月 十二

マイクロ
ロマ番号

- 1/249 一 舊幕臣召出ノ輩舊禄ヲ賜リ扶持方ハ本禄ニ結込 元年閏七月 十三
- 1/250 布告 一 旗下ノ朝臣ニ加ハリ本禄安堵ノ輩扶持米ヲ廢シ本禄ニ合ス 元年閏七月 十四
- 1/251 全上 一 行政官支配同附ノ輩扶助四捨儀以下ノ者ハ舊ニ仍リ扶持米ヲ下賜ス 元年閏七月 十五
- 1/252 一 行政官支配同附ノ者扶助一人扶持ハ米五俵ノ割合ニテ下付 元年閏七月 十六
- 1/255 一 元町奉行組與力同心ノ内部屋住厄介等假抱ノ者ハ家禄ヲ給與セス 元年閏七月 十七
- 1/257 一 戊辰七月朔日以後諸官ハ勤仕ノ者ハ本禄ヲ給與セス 元年閏七月 十八
- 1/259 一 舊幕旗下等府縣其他在任ノ儘朝臣拜命ノ者人員禄高取調 元年閏七月 十九
- 1/260 一 府縣附屬ノ舊幕旗下家人朝臣列ノ輩人眞舊禄取調 元年閏七月 二十
- 1/261 一 奈良縣下舊旗下向背未定ノ輩處分方 元年閏七月 廿一
- 1/262 布告 一 中下大夫ノ稱ヲ廢シ士族卒ニ編シ禄制ヲ定ム 元年閏七月 廿二
- 1/267 一 士族卒ノ俸ニテ朝臣トナリケル者禄高處分 元年閏七月 廿三
- 1/268 一 中下大夫禄高調査込高新田等ハ本高ニ結合スルヲ止ム 元年閏七月 廿四
- 1/270 一 諸藩分知末家ニ係ル士族ノ處分方ヲ定ム 元年閏七月 廿五
- 1/271 一 士族卒禄制二十一等ヲ改メ十八等ト為 元年閏七月 廿六

(マイクロ)
コマ番号

1275	一 卒輩解制印章書式ヲ改ム 三月十日	三七
1276	一 京都府與方同心俸祿々制ニ據リ下賜方 三月十日	三八
1277	一 東京府及各府縣所部ノ與方同心祿制改 定總テ一躰ノ規定ニ因ル 三月十日	三九
1278	一 京都府元與方同心官省登庸ノ者ニ救助 ニ不及ノ處免職後ハ更ニ救助扶持ヲ給 與ス 三月十日	四〇
1280	一 與方同心扶助金給與取計方ヲ定ム 三月十日	四一
1283	一 元町奉行同心假抱ノ者ハ一時手當金給 與元評定所同心假抱ノ者ハ給與セス 三月十日	四二
1286	一 各縣貫屬ノ扶持米等支給方ヲ定ム 三月十日	四三
1291	一 大坂府元與方同心其他祿制改定處分方 三月十日	四四
1298	一 大坂府貫屬元與方同心給米他府同一ニ セントスルヲ許サス附在官者ト雖モ歸 農商出願自由ニ任ス 三月十日	四五
1300 布告	一 官華族并舊官人以下一般祿制ヲ改正ス 三月十日	四六
1311	一 官華族并舊官人以下祿制制定總テ廉米 ヲ以テ下賜スルニ依リ其従来ノ領地ヲ 上知セシム 三月十日	四七
1315	一 祿制取調御用ヲ置ク 三月十日	四八
1316	一 家祿下賜并貫屬違書式ヲ定ム 三月十日	四九
1322	一 郡上藩士族卒祿制改定ヲ候ス一定ノ規 則確立マテハ藩ノ適宜ニ任ス 三月十日	五〇
1323	一 上山藩脱籍ノ士族卒復籍家祿給與ヲ允 サス并文武師範職祿等級相應給與ヲ允 三月十日	五一

(マイクロ)
コマ番号

1324	一 幼稚多病等ノ故ヲ以テ削祿スルヲ許サ ス 三月十日	五二
1325	一 士族卒終身祿増加ハ不經伺處分スルヲ 許ス 三月十日	五三
1326	一 龜山藩士族卒厄介一等親外ハ別家ヲ許 シ相當救助米ヲ給與セントス候ス允サ ス 三月十日	五四
1327	一 彦根藩士卒減祿及ヒ一代限ノ者歸農手 當給與并癆篤疾者扶持米等處分 三月十日	五五
1328	一 大多喜藩士族卒歸農處分方 三月十日	五六
1329	一 鳥羽藩士族卒歸農商出願ノ者生産資金 等給與方 三月十日	五七
1331	一 大村藩士族卒歸農商出願ノ者ハ手當金 等給與方 三月十日	五八
1332	一 山形藩士族卒全上 三月十日	五九
1334	一 藩制中士族卒従前ノ祿高并昨今年裁減 ノ祿高等ヲ開申セシム 三月十日	六〇
1335	一 士族卒祿制定ニ依リ其陪從ノ者年限 ヲ以テ扶助金ヲ下賜ス 三月十日	六一
1337	一 東京府三代以上以下士族陪從扶助金一 時ニ交付願出ノ者ハ支給方 三月十日	六二
1342 布告	一 士族陪從ノ者ニ下賜スヘキ扶助金ヲ改 定ス 三月十日	六三
1350	一 諸縣士族陪從ノ者扶助金給與方 三月十日	六四
1354	一 士族陪從部屋住ニテ出兵ノ者扶助金給 與方 三月十日	六五

第一編 一五 理財
マイクロ
コマ番号

- 1355 興
一 士族陪從石取ノ者扶助金員數調査方并
絶家再興モ三代以上ニ通算 三年十月 五十六
- 1357 一 東京府士族陪從中舊來諸藩ヨリ附從セ
シ者本藩へ復籍ストモ給祿ヲ止ノ農商
へ歸入セシム 四年十月 五十七
- 1358 一 當主出兵セルモ其子出兵ヤシモノハ出 四年十月 五十八
- 1361 兵ノ家ト同ク扶助金支給
一 舊旗下家来尼介倅等ハ扶助金ヲ給セス 四年十月 五十九
- 1362 布告 一 官華族家士三代以下ノ者舊籍復歸手當 三年十月 六十
金ヲ下賜ス
- 1363 布告 一 官華族家士二代以下ノ者復籍手當金規 四年十月 六十一
則ヲ定ム
- 1366 一 官華族家来二代以下一旦復籍直ニ舊主 四年十月 六十二
又ハ甲家ノ者ヲ乙家へ雇仕スル者等へ
ハ扶助金ヲ給セス
- 1371 一 華族家士二代以下ノ者未勤中ハ其年數 四年十月 六十三
ヲ算入セス
- 1372 一 田安一橋舊家来歸農商出願ノ者扶助金 三年十月 六十四
ヲ給與セス
- 1373 一 東京府實屬卒農商歸籍出願ノ者處分方 三年十月 六十五
一 士族卒困窮ノ者養子ト唱ヘ其實株讓渡 四年十月
- 1374 等ノ詐偽アル者ハ探索ノ上一時若干年 四年十月 六十六
分ノ祿高ヲ給シ農商ニ歸籍セシム
- 1375 一 東京府實屬士族卒歸農開墾地移住手當 四年十月 六十七
金ヲ本府へ交付ス

マイクロ
コマ番号

- 1377 一 大坂府城代抱ノ者ハ給米廢止農商入籍 四年十月 六十八
ニ處分セシム
- 1381 一 賞典終身祿下賜ノ者七年末満ニシテ死 四年十月 六十九
亡スル時ハ扶助金ヲ給シ民籍ニ歸入セ
シム
- 1382 一 士族卒平民へ歸籍出願ノ者ハ家祿五ヶ 四年十月 七十
年分ヲ一時ニ給與ス
一 知藩事現石十分一ヲ以テ家祿ト為ス 四年十月
地方官職制ニ載ス
一 地所藏米諸家ノ一門以下平士ニ至ル迄 四年十月
総テ士族ト稱シ家祿ヲ定ム全上
一 藩制中切アツテ祿ヲ増ス等ノ事ハ朝裁 四年十月
ヲ請ハシム全上
- 一 藩士兵卒及社寺等従前ノ祿米支給額ヲ 四年十月
調査ス地方官職制ニ載ス
一 入夫士以下ノ家士三代以上相恩ノ者姓 四年十月
名并ニ従前ノ祿扶持米等ヲ調査セシム
全上

マイクロ
コマ番号

入政類典第一編第百六十五卷索引

理財

禄制四

- 1390 京禄支分 官給金並
一 舊幕旗下歸順本領安堵及不歸順ノ者知 元禄九年九月
行年貢金處分方 元禄九年九月
- 1391 一 舊麾下本領安堵ノ者租税下付處分 元禄九年
- 1401 一 官華族領元元諸官人知行等庚午租稅收 元禄九年六月
納方
- 1405 一 徳川舊臣従前ノ禄額ニ準シ廩米ヲ給ス 元禄九年七月
- 1406 一 行政官支配ノ者本禄給與方ヲ定ム 元禄九年七月
- 1407 一 中下大夫上士ノ駿遠参三州地方ニ散在 元禄九年七月
スル米地ノ收納下付方ヲ改正ス
- 1408 一 民政裁判所へ被召出爾後轉役ノ輩禄高 元禄九年七月
渡方
- 1410 一 中下大夫上士米地ノ内辰年收納未濟上 元禄九年
地ノ者藏米渡取計方
- 1411 一 淺草米廩ニテ禄米請取ノ節藏宿ハ相對 元禄九年
示談ニ任ス
- 1413 一 中下大夫以下ノ桶ヲ廢シ士族卒ニ編シ 元禄十年七月
本禄ハ廩米ヲ以テ之ヲ給ス
- 1414 一 東京府貫屬士族卒禄米ハ府ノ裏判ヲ証 元禄十年七月
トシ大藏省ニテ受取ラシム并宗家アル
士族復歸士族卒處刑處分
- 1417 一 嫌疑ヲ以捕獲處分未濟ノ者家禄支給方 元禄十年七月
- 1418 一 元市政裁判所附屬與力同心禄高禄制改 元禄十年七月
定マテハ場所高ヲ以給シ爾後ハ元高ニ

マイクロ
コマ番号

復ス

- 1432 一 生野縣士族家禄并三代相思ノ者扶助金 元禄十年
支給方
- 1434 一 久美濱縣貫屬士族家禄支給方 元禄十年
- 1436 一 日光縣貫屬士族卒家禄支給方 元禄十年
- 1437 一 奈良縣貫屬士族禄米交付方 元禄十年
- 1438 一 官華族并舊官人以下禄制ヲ改メ家禄外 元禄十年七月
ノ賜米下賜方ヲ定ム
- 1439 一 華士族卒東京府貫屬下命ノ者家禄支給 元禄十年七月
方區分
- 1440 一 東西京華士族卒家禄四季中月ニ支給ス 元禄十年七月
- 1447 一 歸農商出願生産本資金下付マテノ給與 元禄十年七月
米ハ在官非役ノ別ナク四季ノ中月ニ支
給ス
- 1450 一 五條縣下十津川郷士へ禄米交付方 元禄十年
- 1451 一 士族卒管轄替ノ者家禄ハ永世大藏省へ 元禄十年
上納セシム
- 1452 一 府藩縣貫屬管轄替ノ際家禄支給方ヲ心 元禄十年七月
得シム
- 實事 1453 一 山階宮禄米下渡ヲ請フ 元禄十年七月
- 1454 一 朝彦救助米ヲ伏見官ニ下付ス 元禄十年七月
- 1455 一 鷹司従一位禄米支給 元禄十年七月
- 1456 一 鷹司従一位關白職勤務ニ付終身下賜ノ 元禄十年七月
禄米支給方
- 1458 一 鷹司従一位禄米東京ニテ支給 元禄十年七月
- 1459 一 鷹司従一位禄米請取ノ印鑑ヲ大藏省へ 元禄十年七月

マイクロ
コマ番号

1460	一 鷹司從一位祿米西京ニ於テ交付 三月廿日	三
1461	一 正三位交野時萬祿米請ニ依リ東京ニ於テ交付 三月廿八日	三
1462	一 華族交野時萬本祿米ニテ下付ラケル 三月廿日	三
1463	一 水無瀬正四位領地攝州廣瀬村租税地頭 三月廿日	三
1464	一 六角從三位祿米下付ラケル 三月廿日	三
1465	一 外山從四位東京滞在中モ家祿ニ從前ノ通西京ニ於テ下付ラケル 三月廿日	三
1466	一 神祇大祐北小路隨光御合カ米在勤中東京ニ於テ交付 三月廿日	三
1467	一 又我正二位領地租税定免ニテ收納ラケル 三月廿日	三
1468	一 烏丸宮内大輔祿米石代金下付ラケル 三月廿日	三
1469	一 田安一橋北條三家祿米三年十月ヨリ大藏省ニテ支給ス 三月廿日	三
1470	一 上杉從五位家祿米澤藩ヨリ石代金ヲ以テ上納處分 三月廿日	三
1471	一 華族吉井信謹ハ舊領已巳收納米金及非常園米下付并石高割拜借幣幣處分 三月廿日	三
1475	一 華族吉井信謹家祿同隱居信發拜賜米支給方 三月廿日	三
1477	一 華族牧野忠毅家祿前借ラケル 三月廿日	三
1478	一 華族牧野忠毅家祿米決定ニ付現米百五拾石貸與 三月廿日	三

マイクロ
コマ番号

1479	一 華族牧野忠毅家祿昨冬季分ヨリ一時ニ交付 三月廿日	三
1480	一 西五辻從五位外一名庚午年分家祿ヲ交付ス 三月廿日	三
1481	一 南部從五位家祿下付ラケル調査中ニ因リ先ツ金五十兩ヲ貸與ス 三月廿日	三
1482	一 大原從二位同從四位祿米東京ニ於テ交付 三月廿日	三
1484	一 近衛家關白職勤務ニ依リ生涯下賜ノ祿米ニ從前ノ通支給ス 三月廿日	三
1485	一 上士梶野樵太郎舊米地戊辰收納藏米ヲ以テ給與ス 三月廿日	三
1486	一 長崎振遠隊白江龍吉東京於テ扶持米下賜ラケル 三月廿日	三
1488	一 岸和田藩支家岡部文禮東京府貫屬トナリクル後本祿ヲ大藏省ニ納レ更ニ東京府ヲシテ下付セシム 三月廿日	三
1490	一 高知藩ヨリ後藤從四位ハ給與スヘキ祿米石代金ヲ以テ大藏省ニ納付ラケル 三月廿日	三
1491	一 東京府貫屬廣澤健三家祿山口藩ニ於テ交付 三月廿日	三
1492	一 京都府貫屬元兵部省支配ノ者扶持米支給方 三月廿日	三
1494	一 盛岡縣舊貫屬京都府貫屬野村操一郎家祿渡方ヲ令ス 三月廿日	三
1495	一 眞岡縣下舊旗下大森金五郎知行所卯年 三月廿日	三

(マイクロ)
フィルム番号

1496	一 收納米賣却代金處分方 元軍曹水野八郎扶持米郡山藩於テ交付 <small>（昭和五年）</small> セシム	五八
1498	一 山形縣士族卒嫡子隱居等ノ扶持米舊地 <small>（昭和五年）</small> 山藩ヨリ收入買属手當トノ交付ヲ乞フ	五九
1501	一 山形縣貫属禄米舊來ノ俵拾ラ改ノ現石 ヲ以交付 <small>（昭和五年）</small>	六〇
1502	一 朝日山藩元士族卒山形縣貫属ノ者家禄 石代上納方 <small>（昭和五年）</small>	六一
1503	一 神奈川縣貫属山田金三郎家禄請取遷延 <small>（昭和五年）</small> ノ分支給方	六二
1505	一 日光縣貫属士族卒ノ假渡ノ禄米ヲ願 <small>（昭和五年）</small> 依リ本渡ニ處分	六三
1507	一 盛岡縣貫属士族禄制改正前禄米假渡處 <small>（昭和五年）</small> 分	六四
1508	一 中野縣貫属元龍岡藩士族禄米支給方 <small>（昭和五年）</small>	六五
1510	一 舊旗本家來扶助金支給ノ民部大藏西省 <small>（昭和七年）</small> ニテ處分	六六
1511	一 興力同心等歸農本資金大藏省ヨリ交付 <small>（昭和三年）</small>	六七

(マイクロ)
コマ番号

大政類典第一編第百六十六卷索引

理財

禄制五

1518	宮華族	三位局ニ禄并邸地ヲ賜フ	享保十月	一
1519	一品	淑子内親王ニ永世禄ヲ賜フ	享保十月	二
1520	有栖川	熾仁親王ニ永世禄ヲ賜フ	享保十月	三
1521	一品	邦家親王ニ全上	享保十月	四
1522	山階	宮禄高下渡シ請フ	享保十月	五
1523	晃親王	ニ永世禄ヲ賜フ	享保十月	六
1524	嘉彰親王	ニ全上	享保十月	七
1525	朝彦親王	ノ救助米交付方ヲ令ス	享保十月	八
1526	梨本宮	ニ永世禄ヲ賜フ	享保十月	九
1527	照高院	宮ニ分賜米等渡方	享保十月	十
1528	北白川宮	ニ永世禄ヲ賜フ	享保十月	十一
1529	和歌山藩	大参事津田出以下十名藩政改 革ニ際シ功勞不少ヲ以テ各廩米ヲ賜フ	享保十月	十二
1534	兵部卿宮	ニ家禄千石ヲ下賜ス	享保十月	十三
1535	三條實美	ニ永世家禄ヲ下賜ス	享保十月	十四
1536	橋田安	西家版籍返上吏ニ家禄ヲ賜フ	享保十月	十五
1537	清水家	ノ家禄ヲ定ム	享保十月	十六
1538	橋田安	吉井北條四家ノ家禄ヲ定ム	享保十月	十七
1543	南部從五位	ノ知藩事ヲ罷シ東京ニ在住 セシノ家禄ヲ定ム	享保十月	十八
1544	足利從五位	ノ版籍返上ヲ聽シ東京ニ在住 セシノ家禄ヲ定ム	享保十月	十九

(マイクロ)
コマ番号

1545	上杉勝道	東京在住ヲ聽シ家禄ヲ定ム	享保十月	二十
1547	山内從五位	ノ東京在住ヲ聽シ家禄ヲ定ム	享保十月	廿一
1548	松浦從五位	ニ東京在住ヲ命シ家禄ヲ定ム	享保十月	廿二
1551	細川利永	及行真ニ全上	享保十月	廿三
1552	酒井忠経	ノ知藩事ヲ罷シ全上	享保十月	廿四
1553	牧野從五位	ニ東京在住ヲ命シ家禄ヲ定ム	享保十月	廿五
1556	池田徳定	及徳澄ニ全上	享保十月	廿六
1557	池田徳潤	ノ知藩事ヲ罷シ舊ニ依リ家禄ヲ賜フ	享保十月	廿七
1558	松平義正	ノ全上	享保十月	廿八
1559	宮華族	士族卒禄制ヲ定ム	享保十月	廿九
1566	小松楓野	西從五位ニ代目ヨリ士族ニ編シ家禄ヲ減ス	享保十月	三十
1567	東京皇族	及東京府貫屬華族以下禄帳ヲ調製ス	享保十月	三十一
1571	伏原宣論	ノ家禄ヲ定ム	享保十月	三十二
1578	京極高典	ノ知藩事ヲ罷シ家禄ヲ定メ東京府ニ貫ス	享保十月	三十三
1579	足利聰氏	ノ家禄ヲ定ム	享保十月	三十四
1580	山内豊誠	ノ家禄ヲ定ム	享保十月	三十五
1582	牧野忠毅	ノ全上	享保十月	三十六
1583	中山忠能	ニ終身禄ヲ下賜ス	享保十月	三十七
1584	華族	家禄ヲ定ム	享保十月	三十八

マイクロ
番号

- 1596 池田鳥取藩知事ノ家禄ヲ定ム 三百廿九日 三十九
- 1597 石岡藩知事松平頼策家禄ヲ定ム 三百廿九日 四十
- 1598 松浦平戸藩知事家禄ヲ定ム 三百廿九日 四十二
- 1599 久松松山藩知事全上 三百廿九日 四十一
- 1600 池田岡山藩知事全上 三百廿九日 四十二
- 1601 山口牛久藩知事全上 三百廿九日 四十四
- 梶井宮復飾後始ク其門跡知行ヲ以テ家禄ニ充ツ社寺ノ院ニ載ス 三百廿九日
- 梶井宮家領高制度種族ニ載ス 三百廿九日
- 聖護院并高照院復飾後始ク其門跡ノ知行ヲ以テ家禄ニ充ツ社寺ノ院ニ載ス 三百廿九日
- 閑院宮領地收納高制度種族ニ載ス 三百廿九日
- 伏見宮公上 三百廿九日
- 桂宮領地高制度種族ニ載ス 三百廿九日
- 有栖川宮領地收納高 三百廿九日
- 山階宮家領高 三百廿九日
- 朝彦ニ現米三百石ヲ下賜シ其扶持ニ充ツ治罪審理加陽宮ノ部ニ載ス 三百廿九日
- 朝彦寶家ニ復歸更ニ従前ノ扶持米ヲ下賜ス 三百廿九日
- 公現寶家ニ復歸シ扶助米三百石ヲ下賜ス 三百廿九日
- 公上輪玉寺宮ノ部ニ載ス 三百廿九日
- 松崎延丸玉松太夫ニ家禄并分賜米ヲ下賜ス制度種族ニ載ス 三百廿九日
- 若王寺遠文ヲ山科家康流トシ新ニ堂上ニ列シ家禄ヲ下賜ス 三百廿九日

マイクロ
番号

- 南岩倉大郎曆以下四名寶家ニ復歸種族ニ載ス 三百廿九日
- ニ列シ終身禄ヲ賜フ制度種族ニ載ス 三百廿九日
- 桂宮家政ヲ改正シ家禄以下ヲ定ム 三百廿九日
- 静寛院宮家政正シ賄料以下ヲ定ム 三百廿九日
- 有栖川及閑院両宮家政ヲ改正シ家禄以下ヲ定ム 三百廿九日
- 三寶院易宮寶家ニ復歸家禄ヲ賜フ 三百廿九日
- 桂宮家禄下賜全上桂宮ノ部ニ載ス 三百廿九日
- 勤修寺々領ヲ分チ山階宮家禄ニ充ツ全上 三百廿九日
- 東伏見宮家禄ニ當分仁和寺々領ヲ充ツ全上東伏見宮ノ部ニ載ス 三百廿九日
- 聖護院宮ニ當分其門跡ノ知行ヲ賜フ全上聖護院宮ノ部ニ載ス 三百廿九日
- 方料/602 縉紳家方料定則ヲ定ム 三百廿九日
- 1603 一 華族北畠通城ノ方領下賜 三百廿九日
- 1604 一 華族山井氏親ノ方領下賜 三百廿九日
- 1605 一 華族廣橋賢光ノ全上 三百廿九日
- 1606 一 中院正四位以下九名ニ全上 三百廿九日
- 1614 一 正親町從四位方領米下付ヲ乞フ 三百廿九日
- 1615 一 華族柳原前光方領米東京於テ下付ヲ乞フ禄制調査中ナルヲ以テ允カス 三百廿九日
- 1616 一 華族ノ方領米渡方 三百廿九日
- 1621 一 平松新瀨縣知事方領米西京ニ於テ交付 三百廿九日
- 1622 一 諸家一同地下ニ至ル迄分賜米渡方東幸ノ後ヲ待クシム 三百廿九日

1623	一 増米渡方ヲ延期ス	三年十月	五十五
1624	一 分賜米追テ達アルマテハ下付セス	三年十月	五十六
1625	分賜米 氏部大臣 西省達	三年四月十日	五十七
1626	一 照高院及梶井華頂兩宮分賜米額ヲ定ム	三年六月	五十八
1628	一 宮并堂上へ分賜米ヲ支給ス	三年七月	五十九
扶助金 1657	一 宮華族へ扶助金ヲ支給ス	三年七月十日	六十
1662	一 武者小路正五位ニ扶助金ヲ下賜ス	三年七月二十日	六十一
1663	一 右大臣三條實美扶助金ヲ奉還ス	三年七月十日	六十二
1664	一 大納言岩倉具視同上	三年七月	六十三
1665	一 大納言徳大寺實則同上	三年七月二十日	六十四
1666	一 梶井宮救助金ヲ特賜ス 制度種族ニ載ス	三年八月八日	六十五

マイクロ
コマ番号

大政類典第一編第百六十七卷索引

理財

禄制六

0018	本領安堵	伊東整之助及第五郎本領安堵	元禄五月五日	一
0021	土方鞞買本領安堵	元禄九月十日	二	
0024	山名主水助本領安堵	元禄五月五日	三	
0033	小堀敷馬本領安堵	元禄五月五日	四	
0034	半井大膳大夫本領安堵	元禄五月五日	五	
0036	内藤加賀守本領安堵	元禄五月五日	六	
0038	山崎主税助本領安堵	元禄五月五日	七	
0044	朽木和泉守本領安堵	元禄五月五日	八	
0047	高木伊勢守本領安堵	元禄五月五日	九	
0054	上田鏝次郎本領安堵	元禄五月五日	十	
0056	多羅尾織之助本領安堵	元禄五月五日	十一	
0059	齋藤管内本領安堵	元禄五月五日	十二	
0064	瀧川谷太郎本領安堵	元禄五月五日	十三	
0067	朽木主計助本領安堵	元禄五月五日	十四	
0071	高家以下席々舊號ヲ廢シ其米地ヲ傍近 府縣ニ管セシム	元禄五月五日	十五	
0075	榊原清記本領安堵	元禄	十六	
0078	藤田鋌太郎本領安堵	元禄	十七	
0081	朽木勇太郎本領安堵	元禄五月五日	十八	
0084	市橋傳七郎本領安堵	元禄五月五日	十九	
0085	六角主税本領安堵	元禄五月五日	二十	
0086	菅沼左近將監本領安堵	元禄五月五日	廿一	
0093	勝田綱吉本領安堵	元禄五月五日	廿二	

マイクロ
コマ番号

0095	坐光寺盛太郎本領安堵	元禄五月五日	廿三
0100	今川侍従本領安堵	元禄青里日	廿四
0101	品川侍従本領安堵	元禄青里日	廿五
0102	前田侍従本領安堵	元禄青里日	廿六
0103	前田愈十郎本領安堵	元禄青里日	廿七
0104	大久保興七郎本領安堵	元禄青里日	廿八
0105	坪内嘉兵衛本領安堵	元禄青里日	廿九
0109	岡田整之助本領安堵	元禄青里日	三十
0115	雀部録之助本領安堵	元禄	三十一
0116	長澤内記本領安堵	元禄	三十二
0118	山口藤五郎本領安堵	元禄	三十三
0124	矢橋子之入郎本領安堵	元禄	三十四
0126	本堂式部丞本領安堵	元禄	三十五
0129	設樂帶刀貞鑑本領安堵	元禄	三十六
0130	横瀬侍従本領安堵	元禄	三十七
0131	横田權之助本領安堵	元禄五月五日	三十八
0135	曾我勝太郎本領安堵	元禄五月五日	三十九
0138	上岐五又本領安堵	元禄五月五日	四十
0141	森宗兵衛本領安堵	元禄六月十日	四十一
0142	曾我變之助本領安堵	元禄六月十日	四十二
0143	池田彈正本領安堵	元禄六月十日	四十三
0147	關重二郎本領安堵	元禄五月五日	四十四
0149	大澤米女助本領安堵	元禄六月十日	四十五
0150	八木但馬守本領安堵	元禄六月十日	四十六
0154	大澤基壽京極高福本領安堵	元禄五月五日	四十七
0161	畠山侍従義勇本領安堵	元禄	四十八

マイクロ
フィルム
番号

0163	一 榊原越中守照求本領安堵	元年五月	四十九
0169	一 最上駿河守義連本領安堵	元年	五十
0172	一 日野大學資訓本領安堵	元年	五十一
0173	一 中條兵庫信汎本領安堵	元年	五十二
0175	一 織田主計信任本領安堵	元年	五十三
0176	一 松平興二郎敬信本領安堵	元年	五十四
0180	一 平野内藏介長裕本領安堵	元年	五十五
0183	一 戸川主馬助達敏本領安堵	元年	五十六
0187	一 金森左京近明本領安堵	元年	五十七
0188	一 五島銃之丞盛明本領安堵	元年	五十八
0197	一 知久左衛門五郎頼謙本領安堵	元年	五十九
0203	一 小笠原兵庫介長裕本領安堵	元年	六十
0207	一 小笠原兵庫介長裕本領安堵高帳之上	元年	六十一

マイクローム番号

大政類典第一編第六十八卷索引

理財

禄制七

0214	池田保之助本領安堵	元禄六年七月	一
0217	知久權之助本領安堵	元禄六年七月	二
0218	上杉源四郎本領安堵	寶曆三年	三
0219	藤懸左京本領安堵	享和元年四月	四
0224	戸田中務本領安堵	享和元年七月	五
0225	青山主水及内膳釵之丞三家本領安堵	元禄六年十月	六
0232	青木九十郎本領安堵	享和元年	七
0237	新田満次郎本領安堵	享和元年	八
0238	木下辰太郎本領安堵	享和元年	九
0241	酒井富之助本領安堵	享和元年	十
0243	織田織之助本領安堵	元禄六年七月	十一
0244	堀田五郎左衛門本領安堵	元禄六年七月	十二
0247	水野但馬守忠昌本領安堵	元禄六年	十三
0250	小笠原加賀守長敷本領安堵	享和元年	十四
0256	松井信濃守本領安堵	享和元年	十五
0258	能勢日向守頼富本領安堵	享和元年	十六
0265	一色丹後守直記本領安堵	元禄六年	十七
0266	池田右近將監頼誠本領安堵	元禄六年	十八
0269	小出播磨守秀道本領安堵	元禄六年	十九
0270	牧相模守義道本領安堵	元禄六年	二十
0271	松平上總介本領安堵	元禄六年	二十一
0273	板倉小次郎勝運本領安堵	元禄六年	二十二
0274	内藤甚郎正義本領安堵	元禄六年	二十三

マイクローム番号

0277	三枝政三郎守道本領安堵	元禄六年	廿四
0278	石川鞆負本領安堵	元禄六年	廿五
0279	水野國之助貞尚本領安堵	元禄六年	廿六
0281	永井左門直剛本領安堵	元禄六年	廿七
0284	花房助兵衛職居本領安堵	元禄六年	廿八
0285	大給求馬桑惠本領安堵	元禄六年	廿九
0287	船越柳之助本領安堵	元禄六年	三十
0294	柴田七九郎本領安堵	元禄六年	三十一
0295	青山内記幸勸本領安堵	元禄六年	三十二
0297	武田兵庫信敬本領安堵	元禄六年	三十三
0301	一柳信二郎本領安堵	享和元年	三十四
0305	小田主水本領安堵	元禄六年	三十五
0308	巨勢鑲之助利國本領安堵	元禄六年	三十六
0309	近藤利三郎政敏本領安堵	元禄六年	三十七
0312	仙石右近久徴本領安堵	元禄六年	三十八
0313	甲斐庄帶刀本領安堵	元禄六年	三十九
0318	石川藏人貞昭本領安堵	元禄六年	四十
0319	堀田主計一儀本領安堵	元禄六年	四十一
0320	水谷主水勝昌本領安堵	元禄六年	四十二
0321	浅野隼人同友三郎本領安堵	元禄六年	四十三
0329	根來榮三郎盛富本領安堵	元禄六年	四十四
0332	片桐銀三郎貞明本領安堵	元禄六年	四十五
0333	大河内孫三郎本領安堵	元禄六年	四十六
0338	本多邦之助成功本領安堵	元禄六年	四十七
0339	長谷川都五郎勝龍本領安堵	元禄六年	四十八
0342	菅沼直七郎定基本領安堵	元禄六年	四十九

0343	酒井鐵三郎忠誠本領安堵	元年	五十四
0347	庄田八十之助本領安堵	元年	五十一
0348	池田鎗三郎本領安堵	元年	五十二
0350	久留島修理通好本領安堵	元年	五十三
0351	竹中萬壽藏本領安堵	元年三月六日	五十四
0352	京極要之助本領安堵	元年五月廿日	五十五
0353	小出織部秀繁本領安堵	元年	五十六
0354	青木寅之助義權本領安堵	元年	五十七
0356	松井伊織康功本領安堵	元年	五十八
0358	桑山舍人元吉桑山修理正範桑山祿太郎	元年	五十九
	重信本領安堵		
0362	土方兼三郎雄道本領安堵	元年	六十
0365	大島鐵太郎義和本領安堵	元年	六十一
0366	島田新三郎直行本領安堵	元年	六十二
0367	安部政太郎信徳本領安堵	元年	六十三
0368	戸川右近達利本領安堵	元年	六十四
0370	今井彦次郎好近本領安堵	元年	六十五
0372	織田熊三郎信一本領安堵	元年	六十六
0373	村越三十郎顯民本領安堵	元年	六十七
0375	丹羽小左衛門正親本領安堵	元年	六十八
0376	渡邊鎮之丞厚本領安堵	元年	六十九
0378	武島顯之助直方本領安堵	元年	七十
0379	片桐内藏助信成本領安堵	元年	七十一
0381	櫻井鏗之助本領安堵	元年四月廿日	七十二
0383	安部閑次郎信喜本領安堵	元年	七十三
0387	小堀權十郎政安本領安堵	元年	七十四

0389	小出助四郎秀庸本領安堵	元年	五十五
0390	角南哲三郎本領安堵	元年	五十六
0392	渡邊嘉一郎鏡本領安堵	元年	五十七
0394	中島興五郎隆成本領安堵	元年	五十八
0395	松平太郎左衛門信汎本領安堵	元年	五十九

マイクロ
番号

大政類典第一編第百六十九卷索引

理財

禄制八

0404	一 大友式部本領安堵	元年九月廿	一
0405	一 寛帶刀本領安堵	元年	二
0408	一 戸川捨次郎本領安堵	元年	三
0411	一 戸波吉左衛門本領安堵	元年	四
0416	一 久松榮之助忠武本領安堵	元年	五
0420	一 久松榮之助本領安堵	元年	六
0422	一 鈴木清之助政舉本領安堵	元年	七
0425	一 大河内綱之丞本領安堵	元年	八
0427	一 佐藤駿河守領地當分舊ノ如ク知行セシム	元年九月廿	九
0431	一 吉良源六郎本領安堵	元年九月廿	十
0432	一 武田侍從本領安堵	元年八月廿	十一
0433	一 松下嘉兵衛本領安堵	元年九月廿	十二
0434	一 酒井米女本領安堵	元年九月廿	十三
0435	一 大久保兵庫本領安堵	元年九月廿	十四
0436	一 井手鏡次郎本領安堵	元年九月廿	十五
0437	一 大久保鏡三郎本領安堵	元年九月廿	十六
0438	一 本多吉彌本領安堵	元年九月廿	十七
0439	一 織田主水本領安堵	元年九月廿	十八
0440	一 松平米女本領安堵	元年九月廿	十九
0441	一 長崎熊之丞本領安堵	元年九月廿	二十
0442	一 進佐渡守本領安堵	元年九月廿	二十一
0443	一 本多駒之助本領安堵	元年九月廿	二十二

マイクロ
番号

0444	一 井戸金平本領安堵	元年九月廿	二十三
0445	一 安藤傳藏本領安堵	元年九月廿	二十四
0446	一 上士安藤傳藏家祿調落ノ分給與方	元年七月廿	二十五
0447	一 玉虫八左衛門本領安堵	元年九月廿	二十六
0451	一 内藤駒次郎本領安堵	元年九月廿	二十七
0452	一 曾我主水本領安堵	元年九月廿	二十八
0453	一 水野式部本領安堵	元年九月廿	二十九
0454	一 久永相模守本領安堵	元年九月廿	三十
0455	一 布施十兵衛本領安堵	元年九月廿	三十一
0456	一 菅谷主税介本領安堵	元年九月廿	三十二
0459	一 安藤左京本領安堵	元年九月廿	三十三
0460	一 杉浦桂之進本領安堵	元年九月	三十四
0462	一 加藤右近本領安堵	元年九月	三十五
0463	一 間部内膳正本領安堵	元年九月	三十六
0464	一 藤堂東之丞本領安堵	元年九月	三十七
0465	一 有馬鐵三郎本領安堵	元年九月	三十八
0466	一 兒島孫七郎本領安堵	元年九月	三十九
0467	一 三井萬三郎本領安堵	元年九月	四十
0468	一 加藤彌二郎本領安堵	元年九月	四十一
0469	一 日向小傳大本領安堵	元年九月	四十二
0470	一 永田勝左衛門本領安堵	元年九月	四十三
0471	一 石川又四郎本領安堵	元年九月	四十四
0472	一 久世三四郎本領安堵	元年九月	四十五
0473	一 諏訪甲斐守本領安堵	元年九月	四十六
0474	一 細井安次郎本領安堵	元年九月	四十七
0475	一 徳永主税本領安堵	元年九月	四十八

マイクロ
番号

0476	一 徳川旗下帰順ノ者本領安堵朝命ヲ奉セ	元年五月	九
0477	一 別所孫四郎本領安堵	元年五月	十
0479	一 長谷川甚兵衛本領安堵	元年五月	十一
0480	一 松平隼人本領安堵	元年五月	十二
0482	一 山本内膳本領安堵	元年五月	十三
0484	一 西尾錦三郎及同健二郎本領安堵	元年五月	十四
0486	一 戸田三郎四郎本領安堵	元年五月	十五
0487	一 大島金三郎本領安堵	元年五月	十六
0490	一 松波平右衛門本領安堵	元年五月	十七
0495	一 高木監物及同禪正同達三郎本領安堵	元年五月	十八
0498	一 坪内飛彈本領安堵	元年五月	十九
0500	一 馬場大助本領安堵	元年五月	二十
0501	一 馬場繁次郎本領安堵	元年五月	二十一
0502	一 坪内捨太郎本領安堵	元年五月	二十二
0503	一 戸田主水本領安堵	元年五月	二十三
0504	一 戸田鉄五郎本領安堵	元年五月	二十四
0505	一 戸田熊之丞本領安堵	元年五月	二十五
0507	一 蘆野雄之助本領安堵	元年五月	二十六
0509	一 那須興一本領安堵	元年五月	二十七
0510	一 大島雲四郎本領安堵	元年五月	二十八
0512	一 土岐鎗吉本領安堵	元年五月	二十九
0513	一 遠山益之助本領安堵	元年五月	三十
0515	一 大島攝津本領安堵	元年五月	三十一
0517	一 村瀬真次郎本領安堵	元年五月	三十二
0519	一 池田松之助本領安堵	元年五月	三十三

マイクロ
番号

0520	一 奥山主税本領安堵	元年五月	三十四
0521	一 生駒親敬大内藏交代寄合ノ後藩ノ請ヲ 聽シ命シテ奥羽鎮撫使ニ屬セシム	元年六月	三十五
0523	一 生駒大内藏本領安堵	元年五月	三十六
0527	一 松平欽二郎本領安堵	元年五月	三十七
0528	一 井上宮内少輔分知元勤仕並寄合同姓源 城外二名本領安堵	元年五月	三十八
0530	一 佐野房之助本領安堵	元年	三十九
0535	一 近藤兵庫助本領安堵	元年	四十
0542	一 根來道太郎本領安堵	元年	四十一
0543	一 米良主膳本領安堵	元年	四十二
0545	一 島山民部大輔本領安堵	元年	四十三
0547	一 杉浦越前守本領安堵	元年	四十四
0554	一 藤懸伊織本領安堵	元年	四十五
0555	一 多賀鞆買本領安堵	元年	四十六
0561	一 本多銚之助本領安堵	元年	四十七
0563	一 島津近江守本領安堵	元年	四十八
0565	一 松平誠三郎義勝本領安堵	元年	四十九
0567	一 日根野左京本領安堵	元年	五十
0572	一 坪内金三郎本領安堵	元年	五十一
0575	一 江川太郎左衛門本領安堵	元年	五十二
0580	一 新田侍従本領安堵	元年	五十三
0581	一 鍋島頼之助本領安堵	元年	五十四
0583	一 関左近本領安堵	元年	五十五
0584	一 諏訪萬吉郎本領安堵	元年	五十六
0585	一 本多日向守本領安堵	元年	五十七

マイクロ
リール番号

0587	渡邊鐘次郎本領安堵	元年	九六
0592	大岡鐵次郎本領安堵	元年	九六
0595	戸田三郎四郎戸田直之丞本領安堵	享和	百
0597	秋元一學本領安堵	元年	百一
0599	服部中本領安堵	元年	百二

第一編
一五理財

四七三

第一編 一五理 財

(マイクロ
コマ番号)

0707	松平真人正	牽	六
0708	仙石鑄次郎	牽	六
0709	仙石播磨守	牽	六
0710	織田時之助	牽	六
0712	松平新平	牽	六
0714	本多寛司	牽	六
0717	大田運八郎	牽	六
0720	山口漢藏	牽	六
0721	石原清一郎	牽	六
0722	巨勢大隅守	牽	六
0723	林玄養	牽	六
0724	富松喜太郎	牽	六
0725	石川兵庫介	牽	六
0727	竹本左門	牽	六
0728	小笠原鍋次郎	牽	六
0729	清水次郎	牽	六
0731	横田新之丞	牽	六
0734	大河内真人正	牽	六
0735	鈴木文之進	牽	六
0736	大草三吉	牽	六
0738	戸田松三郎	牽	六
0739	長井庄九郎	牽	六
0740	柴田岩五郎	牽	六
0741	皆川鍵之進	牽	六
0742	宮崎達次郎	牽	六
0744	柴田虎之助	牽	六

(マイクロ
コマ番号)

0745	松平註九郎	牽	六
0746	名取知之助	牽	六
0747	高木義太郎	牽	六
0749	鈴木万次郎	牽	六
0750	淡井新九郎	牽	六
0752	鈴木庄吉	牽	六
0753	稻垣藤九郎	牽	六
0754	米津小大夫	牽	六
0755	近藤力之助	牽	六
0756	毛利數馬	牽	六
0757	西尾健治郎	牽	六
0759	久貝忠左衛門	牽	六
0763	太田榮之丞	牽	六
0765	花房外記	牽	六
0767	落合鏞太郎	牽	六
0768	松平數馬	牽	六
0769	川勝驛之助	牽	六
0776	堀順三郎	牽	六
0778	山口内匠	牽	六
0780	坪内弦次郎	牽	六
0782	久志本式部	牽	六
0784	宮城福之助	牽	六
0785	近藤登助	牽	六
0787	土岐侍従	牽	六
0789	中村勘兵衛	牽	六
0790	近藤邦太郎	牽	六

四七五

マイクロ第一編 一五理 財

0791	宮崎七郎右衛門	牽	百一
0792	堀田信次郎	牽	百二
0794	齊藤次郎左衛門	牽	百三
0796	近藤卑人	牽	百四
0798	庄田彦太郎	牽	百五
0799	浪邊外記	牽	百六
0801	安部直之丞	牽	百七
0802	戸川大隅守	牽	百八
0804	川勝雄之助	牽	百九
0806	加々爪勘十郎	牽	百十
0807	井上志摩守	牽	百十一
0808	京極熊三郎	牽	百十二
0809	松越兵庫	牽	百十三
	同左門		
0811	妻木主計	牽	百十四
0812	五井弘之	牽	百十五
0814	詩田留十郎	牽	百十六
0816	松浦小太郎	牽	百十七
0818	逸見三之助	牽	百十八
0819	津田猪十郎	牽	百十九
0820	遠藤鎮六郎	牽	百二十
0821	岡田六次郎	牽	百二十一
	同主計		
0822	意安法印	牽	百二十二
0823	木下内匠助	牽	百二十三
0824	原田市三郎	牽	百二十四
0825	織田孝次郎	牽	百二十五

マイクロ
番号

太政類典第一編第七十一卷索引

理財

禄制

0831	一會田勝三郎ニ麩米禄三百三十三石餘ヲ 下賜ス 正月 年	一
0832	一細井安次郎本領安堵 正月 年	二
0833	一中大夫溝口車人助下大夫本多日向本領 安堵ニ付地所米金並山縣ヨリ交付 正月 年	三
0839	一 下大夫本多日向本領豆州谷田村外一 村並山縣ヨリ交付 二月 年	四
0840	一 行政官支配篠山要太郎依願高並ノ金穀 ヲ給與ス 二月八日 年	五
0842	一 下大夫永井鎮之丞大坂府領置ノ舊年收 納米ヲ下付ス 二月八日 年	六
0843	一 下大夫千本彌八郎ニ舊領上総國小中村 外ニケ村收納高ノ内ヲ以従前ノ通禄米 ヲ給與ス 三月 年	七
0846	一 田中中納言舊家士ノ本禄ヲ復シ上士席 ニ加フ 二月十三日 年	八
0847	一 並山縣下吏綱野雅之助ノ本禄ヲ復ス 二月十八日 年	九
0850	一 大久保彦太郎本領安堵 二月 年	十
0852	一 岡部美濃守冬岡部鉦次郎ノ兩末家各分 知舊ノ如ク下賜シ下大夫又上士ニ加フ 三月五日 年	十一
0853	一 岡部岸和田藩知事末家同姓加賀ノ分與 禄從前通心得シム 六月廿六日 年	十二
0854	一 有馬次郎以下四名ニ戊辰收納高麩米ヲ 三月廿四日 年	十三

マイクロ
番号

0855	一 以下下賜ス 徳川旗ノ地方ニ在住スル者ノ舊禄現 米ヲ以テ下賜ス 三月廿四日 年	十四
0892	一 根來道太郎本領安堵 四月十八日 年	十五
0893	一 青木小源太ヲ行政官支配ト為シ禄ヲ賜 フ 四月十八日 年	十六
0894	一 行政官附本阿彌平十郎禄高藏米ヲ以下 賜 四月 年	十七
0896	一 行政官附高橋恒作禄米渡方 四月廿八日 年	十八
0897	一 諏訪左源太本禄ヲ賜ヒ下大夫席ニ加フ 六月十七日 年	十九
0899	一 箕作貞一郎ニ本禄ヲ下賜ス 六月十七日 年	二十
0900	一 國領正太郎領地收納禄大津縣ヲシテ下 付セシム 九月九日 年	廿一
0902	一 渡邊虎之助以下三名領地收納禄大津縣 ヲシテ下付セシム 六月廿四日 年	廿二
0907	一 岡部鐘八郎ヲ辨官支配ト為シ禄ヲ賜フ 七月廿五日 年	廿三
0909	一 杉浦直三郎左衛門ニ終身禄ヲ賜フ 八月三日 年	廿四
0910	一 大橋默山外一名ニ終身禄ヲ賜フ 八月十二日 年	廿五
0911	一 堀助次郎ニ本禄ヲ賜ヒ下大夫席ニ加フ 八月十五日 年	廿六
0913	一 辨官支配黒田節兵衛禄米給與方ヲ候ス 九月 年	廿七
0914	一 中井主水本領安堵ヲ請フ 十月十日 年	廿八
0915	一 上士中井主水支配元棟染岡島信助外七 名扶助ヲ乞フ 十月十日 年	廿九
0918	一 大給駒之丞舊知處分并家禄給與方 十一月 年	三十
0921	一 日光縣下田旗下載光次郎旧米地卯年收 納米金等本人ニ交付ヲ候ス 十一月 年	三十一

(ニマ番号)

- 0922 一 津和野侍従末家龜井重之助義絶知行所^元
取戻^ラ乞^フ 月 年 廿二
- 0923 一 下大夫横田權之助分家同姓市右衛門^元
領取戻^ラ請^フ 月 年 廿三
- 0925 一 内藤志摩守末家内藤箭之丞義絶知行所^元
引戻^ラ請^フ 月 年 廿四
- 0926 一 中大夫朽木主計助分家同姓鐵五郎徳川^元
家へ随従ニ因リ義絶ノ上令知取戻^ラ乞^フ 月 年 廿五
- 0928 一 八王子同心ニ扶助米ヲ下賜^ス ^元
造幣局權判事何禮之助舊祿下賜^ラ乞^フ ^{十二月廿八日} 月 年 廿六
- 0929 一 若森縣ヨリ齊藤八郎水領安堵御達有無^元
ラ稟問^ス 月 年 廿七
- 0930 一 若森縣ヨリ齊藤八郎水領安堵御達有無^元
ラ稟問^ス 月 年 廿八
- 0931 一 辨官附春藤次郎兵衛外二名祿高下賜^ノ ^元
原因 月 年 廿九

マイクロ
コマ番号

大政類典第一編第七十二卷索引

理財

禄制十一

- 0937 東京 田安一橋清水三家士卒禄高等處分附清 三年四月十日
- 水家禄米渡方
- 0940 民部大藏 西省達 一 橋田安清水吉井北條等舊臣ノ禄高ヲ定ム 三年四月十日
- 0941 一 華族田安慶頼へ舊家來扶助金ヲ貸與ス 三年五月
- 0943 一 華族田安慶頼舊家來扶助米ヲ貸與ス 三年四月十日
- 0945 一 華族徳川慶頼舊家來扶助ノ為拜借米返納延期 三年六月十日
- 0948 一 元田安家舊家來四年夏季渡禄支給方延期 四年四月
- 0949 一 華族一橋茂榮へ舊家來扶助米ヲ貸與ス 三年九月
- 0967 東京府達 一 元一橋舊臣家禄内借米ヲ増貸ス 四年二月十日
- 0959 同 一 東京府貫屬元田安清水両家并元吉井藩士族卒ノ禄高ヲ定ム 三年十一月十日
- 0987 一 東京府貫屬田安舊家來拜借米額ニ依リ春夏秋冬三季ニ延期シ冬季返納ノ残米ヲ支給ス 三年十一月
- 0989 東京府達 一 元吉井藩舊臣ノ家禄ヲ更定ス 四年七月十日
- 1003 同 一 東京府貫屬一橋舊臣士族卒ノ家禄ヲ定ム 四年五月
- 1050 一 東京府士族ノ禄制ヲ改定ス 三年十一月
- 1068 一 華族近衛忠房家士藤林淵太郎外一名三代相恩ニアラサルニ因リ除名ス 七年三月十日

マイクロ
コマ番号

- 1069 宮省達 一 河合昌尚外五名ノ宮内省仕丁ヲ解雇シ四年間禄米ヲ下賜ス 三年五月
- 1080 東京府達 一 江川並山縣權知事ヲ東京府ニ貫シ士族ニ編シ家禄ヲ賜フ 三年九月十日
- 1086 一 林昌之助ノ家名ヲ再興シ故肥後守實子林藤助ヲシテ相續セシノ禄三百石ヲ賜 三年四月十日
- 1087 一 東京府貫屬青木新次郎外五名へ終身禄下賜 三年九月
- 1089 一 東京府士族竹中黄山家禄改定 三年
- 1090 一 岩淵甲府縣大屬外四名家禄給與東京府貫屬ニ編入 四年五月
- 1100 一 福島縣大屬關口房次郎家禄給與東京府貫屬ニ編入ス 四年五月
- 1101 一 通商少佐芝山浩三家禄給與東京府貫屬ニ編入ス 四年三月
- 1103 東京府達 一 足利從五位舊臣井口新三郎等ノ家禄ヲ定ム 四年五月十日
- 1105 同 一 山形權少屬大川平三ニ家禄ヲ給シ東京府貫屬トナス 四年四月十日
- 1109 同 一 士族水野小傳次ノ家禄ヲ定ム 四年五月十日
- 1111 一 東京府士族坪内捨次郎舊領高調査家禄改定 四年九月十日
- 1119 一 東京府貫屬舊幕元用達松村彌三郎へ家禄給與ノ原由調査 四年五月十日

マイクロ
フィルム
番号

大政類典第一編第百七十三卷索引

理財

標制十二

- 1129 京都府町方大寺寄へ扶持米ヲ給與セン 元年八月 一
- 1130 一 樂所領口米ヲ地頭へ收納スルヲ許サ入 二年五月 二
- 1131 一 元藏人方木村ヲ球外一名所領稅米拜賜 三年三月 三
- 1134 一 元御香水役人藤田義之外一名ヨリ御香 三年五月 四
- 1137 一 京都府士族村越三十郎等本領安堵ノ者 三年十月 五
- 1147 一 御用紅漆職下村兼義御筆師熊井康之丞 三年六月 六
- 1151 一 今賜米ヲ下賜ス 三年閏八月 七
- 1152 一 藤島從四位へ領賜米下付ヲ止ノ更ニ同 三年閏八月 七
- 1152 一 京都府卒辨慶良次郎外二名標制ニ引當 三年十月 八
- 1153 一 京都府貴屬元吉井藩士佐藤七郎ニ家祿 三年五月 九
- 1154 一 京都府士族卒標制改定祿帳下付 三年五月 十
- 1188 一 賀茂以下社司家祿 三年 十一
- 1191 一 主生正五位外三名及藏人并諸陵頭經歴 三年五月 十二
- 1192 一 勞ニ依リ終身祿ヲ下賜ス 三年五月 十三
- 1192 一 正六位藤島助頭外二名ニ家祿ヲ下賜ス 三年五月 十三
- 1196 一 松室義邦へ終身祿ヲ下賜ス 三年五月 十四

マイクロ
フィルム
番号

- 1197 一 岡田重光外七名ヲ祿帳ヨリ除名シ近藤 三年五月 十五
- 1198 一 重武ニ終身祿ヲ下賜ス 三年五月 十六
- 1199 一 土佐光武へ年限祿并永世祿ヲ下賜ス 三年五月 十七
- 1200 一 鴨脚光興外九名ニ年限祿ヲ下賜ス 三年五月 十七
- 1200 一 岡田業直外三名ノ仕丁雇ヲ免シ年限祿 三年五月 十八
- 1202 一 内海尚賢ノ使番ヲ免シ年限祿並永世祿 三年五月 十九
- 1202 一 賜ヒ岸田息德外二名ノ仕丁ヲ免シ年限 三年五月 十九
- 1203 一 限祿ヲ賜フ 三年五月 十九
- 1203 一 山田有節外一名ノ御門番ヲ免シ西澤有 三年五月 二十
- 1203 一 行ノ御殿常番ヲ免シ年限祿ヲ賜フ 三年五月 二十
- 1204 一 東京府卒大西義和外一名ヲ京都府卒ニ 三年五月 廿一
- 1204 一 編入祿帳ヨリ除ク 三年五月 廿一
- 1207 一 元内教坊小林春茂ヲ町籍ニ加ヘ祿米ヲ 三年五月 廿二
- 1207 一 下賜ス 三年五月 廿二
- 1208 一 桂尚久外七名ヲ京都府祿帳ニ編入ス 四年五月 廿三
- 1208 一 元使番市川亮明外三名ヲ京都府貴屬ト 四年五月 廿四
- 1209 一 ナス 四年五月 廿四
- 1210 一 京都府貴屬元樂人豐時隣外五名ノ家祿 三年五月 廿五
- 1211 一 一 京都市府 四年五月 廿六
- 1211 一 元使番格局侍中邨直之ヲ京都府貴屬ト 四年五月 廿六
- 1211 一 ナシ家祿ヲ賜フ 四年五月 廿六
- 1212 一 小泉直治外一名ノ局侍ヲ免シ年限祿ヲ 四年五月 廿七
- 1212 一 賜フ 四年五月 廿七
- 1213 一 桂宮元家來岡秀邦外一名ヲ京都府貴屬 四年五月 廿八
- 1213 一 トナシ祿米ヲ賜フ 四年五月 廿八

マイクロ
リール番号

1216	京都府 一 京都府士族幸徳井保源ニ家禄ヲ下賜ス 四十五年七月廿日	廿九
1220	一 仁和寺家士鳴瀧幸恭外二百三十四名ヲ 四十五年七月廿日 京都府貫属トナシ家禄ヲ下賜ス	三十一
1226	一 九鬼紀方ヲ京都府貫属トナシ家禄ヲ下 四十五年五月 賜ス	三十一
1227	一 照高院家丁佐藤信義外一名ヲ京都府卒 四十五年七月 トナシ禄米ヲ下賜ス	三十一
1229	一 仁和寺院家真東院家士三上慶成外十名 四十五年七月 ヲ京都府貫属トナシ家禄ヲ下賜ス	三十一
1231	一 大覺寺元家士森清老外二名ヲ京都府貫 四十五年五月 属トナシ家禄ヲ下賜ス	三十四
1232	一 士族朝山之綱ノ家禄ヲ改ム 四十五年六月廿日	三十五
1239	一 京都府士族岡本保誠書博士分賜米家禄 四十五年六月廿日	三十六
1241	一 結込下賜ヲ乞フ九カス 四十五年六月八日	三十七
1243	一 山岡茂造外一名曷侍廢止ニ依リ年限禄 四十五年六月廿日 ヲ下賜ス	三十七
1245	一 元任丁雇秋江敬忠外十六名ヲ禄帳ニ加 四十五年六月廿日 入ス	三十八
1246	一 嵯峨家士大島直珍ヲ京都府士族トナシ 四十五年七月十日 家禄ヲ下賜ス	三十九
1247	一 京都府士族坪内嘉兵衛ニ家禄ヲ下賜ス 四十五年七月 下鴨社神官梨木祐延知行所上知家禄廩 四十五年七月	四十
1250	一 米ヲ以下賜處分 四十五年八月廿日	四十一
大阪/253	一 一采女ニ米女元關司知行所上地 四十五年七月	四十一
1254	一 大阪府貫属舊樂人ノ家禄 四十五年七月	四十一
	一 大阪府士族桃井春藏ノ家禄給與 四十五年七月	四十四

マイクロ
リール番号

1255
一 大阪府勤仕舊幕臣藤田良之助外二名家
四十五年七月
禄給與本府貫属トス
四十五

マイクロ
コマ番号

大政類典第一編第七十四卷索引

理財

禄制十三

- 諸縣/260 一 柏崎縣貫屬舊長岡藩士卒ノ家禄等ヲ處^元分セシム^{十月廿二日} 一
- /261 一 柏崎縣貫屬舊長岡藩士卒ノ家禄ヲ定^{四月廿五日}ム^日 一
- /263 一 真岡縣下日光山舊奉行並目代支配地附^ニ同心禄方扶持米等支給方^ニ 三
- /273 一 伊那縣下御料ノ舊幕府代官手附手代等^ニ扶助ヲ乞フ舊職名禄高調査吏ニ上申セ^{十月十二日}シム^日 四
- /276 一 伊那縣士族座光寺為龜令家同勘兵衛家^ハ 五
- /277 一 伊那縣士族近藤利三郎外貳名禄制改定^ニ 六
- /286 一 伊那縣士族知久左衛門五郎外壹名禄未^ニ交付方^ニ 七
- /289 一 伊奈縣士族松平與次郎家禄改定^ニ 八
- /292 一 水原縣ヨリ舊新潟奉行附屬以來引續勤^ニ仕ノ者属禄處分ヲ候ス^{三月十二日} 九
- /300 一 新潟縣少属福原貞造外十四名家禄給與^ニ本縣貫屬トス^{三月} 十
- /303 一 岩鼻縣貫屬舊吉井秋山二藩ノ士族卒ノ^{三月}家禄ヲ定ム^{四月八日} 十一
- /304 一 長崎縣々史家禄給與ヲ乞フ^{三月} 十二
- /305 一 舊長崎奉行役所付船手水夫以下給與方^{三月} 十三

マイクロ
コマ番号

ヲ定ム

- /341 一 舊幕府中通詞ニ従事セシ神奈川縣中譯^{三月}官柴田大ハノ家禄下付ヲ請フ其新規抱^{六月廿日}入ノ故ヲ以テ之ヲ允サス^日 十四
- /343 一 神奈川縣ヨリ林權大屬外三名舊禄給與^{三月}シ請フ^{十二月} 十五
- /348 一 大津縣士族枅木廓堂外九名禄制改定^并士族卒取扱方^{三月} 十六
- /367 一 大津縣貫屬元同心ノ者等家禄處分^{三月} 十七
- /373 一 圍滿院舊家士ヲ大津縣貫屬ト為シ家禄^{五月}ヲ賜フ^{四月} 十八
- /377 一 奈良縣貫屬織用孝次郎ニ終身禄ヲ賜フ^{三月} 十九
- /380 一 窪近繁外六名ヲ奈良縣貫屬ニ編シ家禄^{三月}ヲ賜フ^{九月十五日} 廿
- /381 一 奈良縣下奈良町年寄ノ扶持米給與ヲ乞フ^{三月} 廿一
- /382 一 奈良縣收納金楮改方大坂町人鴻池屋重^{三月}太郎ノ扶持米下賜ヲ乞フ^{四月} 廿二
- /383 一 奈良縣元興方同心ノ者扶持米ヲ現石ニ^{五月}改メ支給及農商歸籍ノ者資金等給與方^{三月} 廿三
- /388 一 圓照寺家士山田廣茂外十一名ヲ奈良縣^{五月}貫屬ニ編シ家禄ヲ賜フ^{四月} 廿四

マイクロ
ニマ番号

太政類典第一編第七十五卷索引

理財

禄制十四

- 諸縣/393 一 元山形藩士族卒ヲ同縣貫屬ニ編シ家禄 三年四月 一
- ヲ定ム
- 1417 一 兵庫縣權大属泰鑑一 郎外七名家禄給與 三年五月 二
- 本縣貫屬トス
- 1422 一 兵庫縣勤仕島田小十郎一家禄給與本縣 四年四月 三
- 貫屬トス
- 1423 一 盛岡縣貫屬士族禄高帳違違 五年十一月 四
- 1424 一 小菅縣下小菅團内定詰阿出川莊平太族 四年五月 五
- 禄處分ヲ候ス
- 1426 一 堺縣貫屬北條從五位家僕家禄給與方 四年五月 六
- 1430 一 堺縣少属島田金次郎外一名一家禄給與 四年三月 七
- 1432 一 高山縣貫屬元飛州地役人吉住長平外三 四年五月 八
- 十名家禄改定并舊禄渡過ノ分給與
- 1437 一 關拓權少主典蘆澤銳次郎等數名家禄處 四年五月 九
- 分
- 1464 一 甲府縣貫屬士族卒ノ禄制ヲ定ム 四年二月六日 十
- 1467 一 甲府縣貫屬柴田清右衛門外六名家禄給 四年五月 十一
- 與
- 1472 一 福島縣下元半田銀山役人安藤祐次外十 四年四月 十二
- 八名家禄給與同嶋原正之進外五名ノ生
- 産本資金下賜
- 1476 一 生野縣少属田邊道胤家禄下賜濱田縣貫 四年七月 十三
- 屬ニ編入ヲ乞フ

マイクロ
ニマ番号

1478 一 笠松縣元名古屋藩附属山村甚兵衛外三 三年七月 十四

名家禄ヲ定ノ同縣貫屬ト為ス

- 1568 一 笠松縣下舊幕郡代支配元提方役家禄給 四年五月 十五
- 與本縣貫屬トシ同寡婦ハ面扶持下賜農
- 商ノ歸籍
- 1571 一 笠松縣貫屬士族坪内金三郎ニ家禄ヲ賜 四年七月 十六

商ノ歸籍

- 1571 一 笠松縣貫屬士族坪内金三郎ニ家禄ヲ賜 四年七月 十六

大政類典第一編第七十六卷索引

理財

禄制十五

- 0027 一 細川越中守家臣長岡帶刀所領地從來ノ如ク姑ク之ヲ取扱ハシム 享徳四書 一
- 0030 一 榊原式部大輔家來原田權左衛門外二名 元年九月 二
- 0032 一 清水家附ノ者二百人ヲ一橋田安西家ニ扶助セシム 元年九月 三
- 0033 一 田安中納言家臣高附姓名書進達 元年十月廿日 四
- 0034 一 田安從二位用人鈴木指城禄高加増ヲカス 二年十月 五
- 0036 一 一橋田安吉井北條四家令扶ヲ除ク外其 三年十月廿日 六
- 0037 一 士卒ヲ地方官實屬ト爲ス 一 土屋相摸守分家同姓鈞之丞外一名ノ扶持米分與 五年九月 七
- 0038 一 静岡藩士族給禄ヲ定ム 二年八月廿日 八
- 0040 一 石岡藩知事松平頼策叔父同善吉ノ禄米分與 三年九月 九
- 0041 一 石岡藩債主ノ給與扶持米處分ヲ候ス 二年九月 十
- 0042 一 石岡藩社寺寄附米及債主合力扶持除石等取調書 二年十月 十一
- 0052 一 石岡藩藩士禄扶持高取調書 二年十月 十二
- 0059 一 久居藩士族俸禄改定 二年十月廿日 十三
- 0082 一 久居藩債主ノ給與ノ禄扶持及給金取調書 二年十月 十四

- 0085 一 佐倉藩管内給與及貸與米金取調書 二年十月廿日 十五
- 0086 一 龜山藩知事家禄及士族卒給禄改定 二年十月廿日 十六
- 0088 一 松山藩士族卒禄制改定 二年十月廿日 十七
- 0091 一 足守藩士族兵員俸禄從前ノ通給與セシトナリ 二年十月 十八
- 0092 一 西大路藩々制改筆士卒ノ禄扶持支給 二年十月 十九
- 0093 一 岩國藩士族禄制改定 二年十月 二十
- 0094 一 小濱藩士族以下給禄改定 二年十月 二十一
- 0095 一 久留米藩々士卒及社寺從前禄并扶持米高 二年十月 二十二
- 0096 一 久留米藩士族給禄及職禄高取調書 二年十月 二十三
- 0097 一 平戸藩從前禄扶持高并禄制改定 二年十月廿日 二十四
- 0098 一 平戸藩士族卒扶禄高 二年十月廿日 二十五
- 0099 一 平戸藩士族卒禄制改定 四年五月 二十六
- 0101 一 鳥取藩知事一門以下士族卒家禄改定 二年十月廿日 二十七
- 0105 一 岡山藩士族卒家禄改定 二年十月廿日 二十八
- 0108 一 岡山藩々士卒人員及給禄高 二年十月廿日 二十九
- 0109 一 岡山藩士族卒家禄改定 二年十月廿日 三十
- 0112 一 岡山藩社寺領其他禄扶持米高取調書 二年十月廿日 三十一
- 0114 一 上杉米澤藩知事家禄廿分一ヲ同藩士ニ分與ス 二年十月廿日 三十二
- 0115 一 米澤藩上杉彌五郎ヲ士族ニ編入家禄給與處分 二年十月 三十三
- 0116 一 延岡藩知事家禄ヲ定ム并士族卒等家禄改定 二年十月 三十四
- 0117 一 延岡藩知事及士族卒給禄高取調書 二年十月廿日 三十五

(マイクロ)
ニマ番号

0119	一 延岡藩士 家禄改定	三年正月	三六
0120	一 六浦藩士 卒俸禄改定	二年五月	三七
0123	一 鳥羽藩士 族卒禄高改正	二年正月	三八
0128	一 稚谷藩士 族卒禄高改正	二年正月	三九
0130	一 秋月高鍋藩 知事末家 秋月三郎 米地本藩	二年正月	四十
0132	一 合併並同人 陪從者 屬禄處分	二年正月	四一
0135	一 高鍋藩士 族禄高ヲ均一ニス	二年正月	四二
0138	一 今尾藩 従來情主一給與ノ扶持 未處分	二年正月	四三
0140	一 野村藩 大参事 石川武外四名一 定禄下賜	二年正月	四四
0141	一 山口藩々士 給禄改定	二年正月	四五
0142	一 大村藩士 族禄制改定	二年正月	四六
0143	一 吉田藩士 族給禄改定	二年正月	四七
0144	一 吉田藩士 族卒扶持 米諸官員官禄取調書	二年正月	四八
0145	一 笹山藩 知事末家 合力扶持 處分	二年正月	四九
0146	一 笹山藩士 族卒世襲 禄備給米調書	二年正月	五十
0147	一 一圓部藩 支配地凶作ニ付 藩士當分面扶持 給與	二年正月	五一
0157	一 飯田藩士 族卒給禄取調書	二年正月	五二
0163	一 和歌山 熊本高田三藩 重臣ノ 禄制ヲ定ム	二年四月	五三
0164	一 関宿藩 ヲリ 分配セシ久世 峯三郎 家來米 藩一復歸 禄高給與 處分	二年五月	五四
0166	一 華族 吉井信謹 舊家來給禄下賜 迄一 同家	二年六月	五五
	ニテ 扶助ヤシム		
	一 華族 吉井信謹 拜借ノ 士族 卒家禄ヲ 同家	二年七月	
	禄米ニ 結込下付ラ 元ノ 元ノ 元ノ 其管轄 廳		
	ヨリ 支給ス		

(マイクロ)
ニマ番号

0167	一 綾部藩々士 給禄改定及官禄給與方ヲ 候	二年五月	五六
0169	一 小諸藩 寺院并 用達ノ 者一給與 扶持米 處	二年五月	五七
0170	一 柴山藩士 卒給禄及官禄取調書	二年五月	五八
0171	一 鴨方藩 官禄并社寺給米高調査	二年五月	五九
0172	一 多古藩 儀三十人給米金取調書	二年五月	六〇
0173	一 牛久藩士 族卒 禄扶持調書	二年五月	六一
0174	一 牛久藩士 族 鷲尾藏之助 外十名 脱藩 裁決	二年五月	六二
0176	一 濟ニ付 家禄藩制ニ依リ給與ス	二年五月	六三
0177	一 大網藩士 族卒 官禄及定禄高取調書	二年五月	六四
0178	一 大網藩士 族卒 給禄改定及職員月給ヲ 定	二年五月	六五
0179	一 一宮藩 管下溜堰 營繕諸社給米等取調書	二年八月	六六
0180	一 水口藩士 卒給禄及楨多非人々員寺領 平均高等取調書	二年八月	六七
0181	一 水口藩 大参事 中村和周一 終身 禄ヲ下賜	二年八月	六八
0183	一 飯山藩士 族卒 家禄給與方	二年八月	六九
0185	一 鶴舞藩 知事 家令以下 家從ノ 者 禄米支給 并藩債支消方	二年八月	七〇
0186	一 鶴舞藩 卒常禄ニテ 不足ノ 者一 面扶持 給與ヲ 候ス 許サス	二年八月	七一
0187	一 膳所藩士 族卒 家禄ヲ 廢シ 當分 慰勞 扶持 給與	二年八月	七二

マイクロ
番号

0188	膳所藩元士族卒尉等扶持奉還ノ者救助	四年月	七十三
0189	方 津藩士族卒給禄改定	三年五月	七十四
0190	一 峯山藩士族卒禄制	三年五月	七十五
0192	一 名古屋藩管下加藤園之助知行并郷村名等ヲ調査ス	三年五月	七十六
0195	一 廣島藩士族卒秩禄改定	三年五月	七十七
0198	一 廣島藩社寺寄付米其他給與ノ禄扶持米改定	三年五月	七十八
0202	一 岩槻藩士族卒禄制	三年五月	七十九
0203	一 麻生藩士族卒禄制改定	三年五月	八十
0205	一 萩野山中藩士族卒禄制	三年五月	八十一
0206	一 豊浦藩士族給禄平均高	三年五月	八十二
0207	一 豊浦藩士族卒給禄改正	四年七月	八十三
0209	一 宇都宮藩士族卒禄制	三年五月	八十四
0210	一 福知山藩士族卒禄制改定	三年五月	八十五
0211	一 重原藩士族卒家禄改定	三年五月	八十六
0212	一 曾我野藩士族卒禄制	三年五月	八十七
0213	一 上浦藩士族卒給禄改定	三年五月	八十八
0214	一 小見川藩士族家禄改定	三年五月	八十九
0216	一 新發田藩分家溝口直景外一名舊知行所ノ上地ニ處分セント元ノ該藩開申高内ニ係ルヲ以テ尚調査セシム	三年	九十
0221	一 走抗藩士族卒禄制	四年五月	九十一
0223	一 天童藩用達一扶持米給與ヲ許ス	四年五月	九十二
0224	一 松尾藩士族卒禄改定	四年五月	九十三

マイクロ
番号

0226	一 松川藩士族卒禄制改定	四年五月	九十四
0227	一 稻葉美濃守分家同姓万次郎外三名本家ニ附屬ヲ許シ領地ヲ返上セシム	三年五月	九十五
0230	一 下大夫湊野車人家禄奉還ヲ請フ	三年六月	九十六
0231	一 下大夫岡田整之助家禄奉還ヲ請フ	三年五月	九十七
0232	一 中大夫近藤用虎足利木久磨下大夫秋月三郎上士兒島孫一郎ノ領知奉還ヲ請フ	三年五月	九十八
0233	一 山崎膳所藩權大参事外八名家禄奉還	三年五月	九十九
0235	一 田中大藏少丞家禄奉還ヲ候ス	三年五月	百
0237	一 矢島藩ヨリ生駒旬之助ハ分配米ヲ廢ス	三年五月	百一
0238	一 苗水藩士族家禄奉還農籍ニ歸入ヲ准ス	三年五月	百二
0240	一 井上下妻藩知事一門同姓要人ヲ家族ニ組入士族ノ籍ヲ廢シ世禄ヲ返上ス	三年五月	百三
0241	一 武田留守官々掌家禄奉還ノ由縁調査	三年五月	百四
0242	一 從三位徳川徳成家禄ヲ奉還セントラヒ	三年五月	百五
0243	一 本多膳所藩知事家禄ノ内現米十五百石ヲ奉還ス	三年五月	百六
0244	一 青山郡上藩知事上表家禄ノ内若干石奉還宿債償却士族卒歸農資給ニ補充ス	三年五月	百七
0245	一 東京府貫屬士族好田信之頼ニ依リ家禄奉還釋太移住ヲ許ス	三年五月	百八
0246	一 舍人助藤井惠幸家禄奉還	三年五月	百九
0247	一 福井藩知事松平茂照家禄奉還ヲ許サス	四年五月	百十
0248	一 松江藩知事松平定安家禄削減ノ處分ヲ	四年五月	百十一

マイクロ
コマ番号

七ノ

0249

0250

一 西大平藩士族卒廢祿歸農商處分ヲ候ス
一 福山藩士族卒歸農商出願ノ者手當金ヲ
藩債ト爲シ追テ奉還家祿ヲ以償却

單
單
百五

第一編 一五 理財

四八七

マイクロ
番号

一五理財

マイクロ
番号

四八八

太政類典第一編第七十七卷索引

理財

禄制十六

扶助金0255	一元軍曹山本二郎倅同姓一ノ生産本資金 給與復籍セシム	四十四年十月十日	一
0258	一 官華族家士二代以下ノ者復籍手當金規 則ヲ定ム	四十四年十月十日	一
0279	一 閑院山階兩院家士二代以下復籍ノ者手 當金ヲ下賜ス	四十四年十月十日	二
0280	一 伏見宮二代以下家士復籍手當金ヲ賜フ	四十四年十月十日	四
0282	一 東京府貫屬元輪王寺宮家士ニ扶助金ヲ 下賜シ歸籍セシム	四十四年十月十日	五
0303	一 日光縣下元輪王寺宮家來扶助金一時下 付願出ノ者一支給方	四十四年十月十日	六
0307	一 日光縣ハ輪王寺宮家來扶助金ヲ交付ス	四十四年十月十日	七
0312	一 元御馬方下吏川口喜十郎外七名ハ手當 金給與復籍處分	四十四年十月十日	八
0319	一 東京府貫屬杉浦大八郎家來佐々木十藏 跡ハ扶助金給與	四十四年十月十日	九
0320	一 東京府士族花房五郎家來故神谷嘉門次 家族ハ扶助金ヲ給與ス	四十四年十月十日	十
0321	一 東京府貫屬士族故軍曹山田小次郎妻ハ 生産本資金給與復籍セシム	四十四年十月十日	十一
0322	一 東京府貫屬元田安一橋等士族陪從ノ者 扶助處分	四十四年十月十日	十二
0326	一 東京府貫屬高山義勇外十五名並戸田欽 扶助處分	四十四年十月十日	十三
0327	一 堂外一名舊家來ハ扶助金給與 東京府士族久世鏗喜知陪從者本藩ハ復 歸處分	四十四年十月十日	十四
0328	一 東京府權大屬三浦鈕藏ハ手當金給與氏 籍編入	四十四年十月十日	十五
0329	一 富小路正四位家士中掘肇翁鴨社々人ニ テ兼務ニ依リ手當金ヲ給セシム	四十四年十月十日	十六
0330	一 東京府貫屬元與力同心農商歸籍志願者 及其扶助並資金等下賜額ヲ調査セシム	四十四年十月十日	十七
0331	一 京都府貫屬元所司代組與力多多野市助 外五名歸農商生産本資金給與	四十四年十月十日	十八
0332	一 大阪府貫屬元與力同心農商歸籍志願者 及其扶助並資金等下賜額ヲ調査セシム	四十四年十月十日	十九
0333	一 大津縣貫屬士族多羅尾織之助家士三代 相恩ノ者ハ扶助米下賜ヲ辞ス	四十四年十月十日	二十
0335	一 坂本滋賀院附坊人橋村泰治外五名扶助 ヲ乞フ願書却下更ニ大津縣ハ出願セシ ム	四十四年十月十日	二十一
0337	一 日田縣士族木下俊清舊臣ハ扶助金給與	四十四年十月十日	二十二
0338	一 兵庫縣貫屬士族陪從ノ者ハ扶助金支給	四十四年十月十日	二十三
0339	一 伊那縣下松平與次郎舊家來ハ扶助金ヲ 給與ス	四十四年十月十日	二十四
0340	一 笠松縣貫屬士族陪從並元竹中丹後家來 ノ者ハ扶助金給與處分	四十四年十月十日	二十五
0380	一 堺縣元與力同心五十三名歸農生産本資 扶助處分	四十四年十月十日	二十六

マイクロ
フィルム番号

0385	一 堺縣平島田金次郎歸商生産本資金給與	三七
0386	一 甲府縣貫屬士族柴田清右衛門歸農生産	三六
	本資金給與	
0387	一 度會縣貫屬平平川要人外五十貳名歸農	三九
	生産本資金給與	

第一編 一五 理財

四八九

太政類典第一編第七十八卷索引

理財

禄制十七

- 0398 一 十津川郷士ノ勤王ヲ嘉シ現米五千石ヲ^{三年八月廿日}賜フ
- 0400 一 藤井九成以下十九人積年報國ノ志ヲ嘉^{三年八月廿日}シ終身禄ヲ賜フ
- 0402 一 横田大助多年ノ對勞ヲ褒シ終身六人ノ^{三年五月廿日}ヲ賜フ
- 0403 一 兵部卿嘉彰親王以下戊辰征討ノ功ヲ嘉^{三年六月廿日}シ賞禄ヲ賜フ
- 0417 一 有栖川熾仁親王ニ軍功賞千貳百石ヲ賜^{三年六月}フ
- 0419 一 有栖川兵部卿ノ官賞典禄ヲ奉還セシ^{三年五月}テ請フ
- 0420 一 高倉永祐以下戊辰征討軍中ニ亡没シタ^{三年八月廿日}ルモノニ祭筵禄ヲ賜フ
- 0421 一 磐城國磐前郡中島村農両名ノ戊辰征討^{三年八月廿日}中兵食軍夫盡力ノ志ヲ嘉シシ終身禄ヲ賜フ
- 0422 一 清水谷公考以下函館克復ノ功ヲ嘉シシ^{三年九月廿日}賞禄ヲ賜フ
- 0429 一 駒井政五郎外一名函館攻撃中戦没シ^{三年九月廿日}テルモノニ祭筵禄ヲ賜フ
- 0430 一 詔シテ復古ノ功臣ニ賞賜ス^{三年九月廿日}
- 0438 一 有栖川中當時ノ賞典ニ洩レシ者ニ給與^{三年九月廿日}

- 0439 一 大山藩松田將邊以下戊辰征討ノ軍務勉^{三年五月廿日}勵ヲ賞シ終身禄ヲ賜フ
- 0441 一 故村山秀一郎王事ニ斃レ、ヲ憫シ其子^{三年五月廿日}恒次郎ニ終身禄ヲ賜フ
- 0444 一 故蒲生君平ヲ追賞シ里門ニ旌表シ子孫^{三年五月廿日}ニ禄ヲ賜フ
- 0445 一 高山彦九郎ヲ追賞シ全上^{三年五月廿日}
- 0446 一 福島縣安達郡太田村十郎兵衛ニ終身禄^{三年五月廿日}ヲ賜フ
- 0447 一 松浦武四郎ノ北海道開拓ニ関シ補益不^{三年五月廿日}少ヲ賞シ終身禄ヲ賜フ
- 0448 一 元軍曹香川從五位以下ニ終身禄ヲ賜フ^{三年五月廿日}
- 0450 一 民部權大丞中村清行外一名民政及ヒ會^{三年五月廿日}計事務ニ勉勵セルヲ賞シ終身禄ヲ賜フ
- 0451 一 池田莊三郎中村清行ニ賞典禄ヲ賜フ^{三年五月廿日}
- 0452 一 由利公正復古ノ功ヲ賞シ禄ヲ賜フ^{三年五月廿日}
- 0453 一 山中從五位以下積年勤王ノ志ヲ賞シ禄^{三年五月廿日}ヲ賜フ
- 0455 一 五條縣賞属前田清三以下五名ニ終身禄^{三年五月廿日}ヲ賜フ
- 0457 一 岩下方平以下職務勉勵ノ故ヲ以テ終身^{三年五月廿日}禄ヲ賜フ
- 0460 一 平田正六位侍讀在勤中恩典米ヲ中止ス^{三年五月廿日}
- 0461 一 官禄三分一ノ恩典禄下付方ヲ定ム^{三年五月廿日}
- 0462 一 前原一誠以下官禄三分一ノ恩典禄ヲ止^{三年五月廿日}

マイクロ
リール番号

0463	一 米澤藩管内上長井郷福田村農孝七ノ篤 行ヲ賞シ終身祿ヲ賜フ <small>昭和三十九日</small>	廿九
0464	一 賞典祿ニ廩米ヲ以テ下賜ス <small>昭和六月廿日</small>	三十
0465	一 甲鐵外二艦へ下賜ノ賞典米取越渡方 <small>昭和五月</small>	三十一
0467	一 歳入不足ノ故ヲ以テ賞典祿ノ下賜方ヲ 減却ス <small>昭和五月廿日</small>	三十二
0479	一 矢島藩知事生駒從五位外一名へ賞典祿 交付 <small>昭和五月廿日</small>	三十三
0480	一 四條從四位賞典祿東京ニ於テ下付ヲ乞 フ <small>昭和五月廿日</small>	三十四
0481	一 岡山藩賞典祿同藩預所庚午貢米ノ内ヲ 以交付 <small>昭和五月廿日</small>	三十五
0482	一 賞典祿再ヒ下賜額ヲ減却ス <small>昭和五月廿日</small>	三十六
0483	一 宇都宮藩賞典米下付ヲ乞フ <small>昭和五月廿日</small>	三十七
0484	一 信州大草村故樽澤信之輔賞典米額ニ依 リ伊奈縣ニ於テ支給ス <small>昭和五月廿日</small>	三十八
0486	一 大垣藩賞典祿四分一庚午下付ノ分ヲ御 預所資金未納ノ内へ上納 <small>昭和五月</small>	三十九
0487	一 高鍋藩賞典祿四年七月渡ノ分東京於テ 下付ヲ乞フ允サス <small>昭和五月</small>	四十
0488	一 日光縣ヨリ黒羽藩賞典米庚午置米ヲ以 て支給セシ旨ヲ開申ス <small>昭和五月</small>	四十一
0489	一 彦根藩知事賞典祿正米渡不足石代金ヲ 以天津縣ヨリ支給ス <small>昭和五月</small>	四十二
0491	一 庚午年分賞典米ヲ支給ス <small>昭和五月廿日</small>	四十三

第一編 一五 理財

マイクロ
リール番号

0492	一 越後國田上村三郎兵衛賞典米新發田藩 ニ於テ支給ス <small>昭和六月</small>	四十四
0494	一 鹿兒島藩知事賞秩半額ヲ返上ス <small>昭和八月廿日</small>	四十五
0500	一 山口藩知事全上 <small>昭和八月廿日</small>	四十六
0502	一 佐賀藩知事全上 <small>昭和八月廿日</small>	四十七
0504	一 福岡藩知事全上 <small>昭和八月廿日</small>	四十八
0506	一 大久保參議上表賞秩ヲ返上ス <small>昭和十月</small>	四十九
0509	一 廣澤參議全上 <small>昭和十月</small>	五十
0511	一 吉井彈正大忠全上 <small>昭和十月</small>	五十一
0513	一 兵部省諸官員全上 <small>昭和十月</small>	五十二
0517	一 平松宮内權入函全上 <small>昭和十月</small>	五十三
0518	一 廣島藩知事賞秩半額ヲ返上ス <small>昭和十月</small>	五十四
0520	一 有栖川宮賞典米ノ内ヲ以て招魂社祭案ト シテ獻納ヲ許ス <small>昭和四月</small>	五十五
0521	一 有栖川兵部卿宮賞典祿還納ノ稟請セラ ル <small>昭和五月</small>	五十六
0522	一 彈正尹九條道孝上表賞秩ヲ返上ス <small>昭和五月</small>	五十七
0524	一 大藏省へ賞秩獻納額ヲ指示ス <small>昭和五月</small>	五十八
0527	一 宇都宮藩賞典祿ノ内藩債支消費ニ充 テテ乞フ <small>昭和五月</small>	五十九
0528	一 舍人助藤井直幸上表為軍費賞秩ヲ返上 ス <small>昭和五月</small>	六十
0529	一 前田宰相中將上表賞秩ヲ返上セント乞 フ允サス <small>昭和五月</small>	六十一
0530	一 毛利左京亮全上 <small>昭和五月</small>	六十二
0531	一 岩倉侍從全上 <small>昭和五月</small>	六十三

四九一

第一編 一五 理財

(マイクロ番号)

- 0532 一 徳川大納言徳川三位中将上表賞秩位記 五月六日 六四
- 一 返上セント乞フ允サス
- 0533 一 橋本公業上表賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月七日 六五
- 一 毛利従五位外二名全上 五月七日 六六
- 0534 一 山口藩士大村益次郎等へ下賜ノ賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月七日 六七
- 0537 一 山口藩士族賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月七日 六八
- 0538 一 正親町中将上表賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月八日 六九
- 0539 一 島津佐土原知事全上 五月八日 七〇
- 0542 一 板垣退助全上 五月八日 七一
- 0543 一 秋月高鍋藩知事上表賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月八日 七二
- 0546 一 鹿児島藩有馬藤太へ下賜ノ賞金返上ヲ乞フ允サス 五月八日 七三
- 0547 一 小笠原香春藩知事上表賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月八日 七四
- 0549 一 松平民部卿松平福井藩知事全上 五月九日 七五
- 0550 一 戸田大垣藩知事全上 五月九日 七六
- 0551 一 井伊彦根藩知事全上 五月九日 七七
- 0552 一 木戸従三位全上 五月九日 七八
- 0555 一 堀真五郎上表賞金返上ヲ乞フ允サス 五月九日 七九
- 0556 一 清水谷正四位上表賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月九日 八十

(マイクロ番号)

- 0557 一 田宮如雲全上 五月十日 八一
- 0558 一 岩下留守次官全上 五月十日 八二
- 0559 一 小松従四位全上 五月十日 八三
- 0560 一 成瀬大山藩知事全上 五月十日 八四
- 0561 一 西園寺公望賞秩返上ヲ乞フ允サス 五月十日 八五
- 0562 一 有馬久留米藩知事賞典標返上ヲ乞フ允サス 五月十日 八六
- 0563 一 東京府士族従四位島義勇賞典標及位階返上ヲ乞フ允サス 五月十日 八七
- 0564 一 東京府士族廣澤健三父真臣へ下賜賞秩ヲ返上セント乞フ允サス 五月十日 八八

四九二

(マイクローム番号)

大政類典第一編第百七十九卷索引

理財

禄制十八

- 0570 社寺納附 一 社家寺院ニ舊幕府ノ判物ヲ差出サシム 元年六月
- 0595 布告 一 諸國寺院ノ領地守護不入ト唱フル者ヲ 元三年正月
- 0596 一 社寺領其他従前禄扶持米等給與ノ人員 二年六月
- 0597 布告 一 社寺領一般上知従前所屬ノ府藩縣ニ管轄セシム 四年正月
- 0601 布告 一 社寺現境内ヲ除ク外一般上知セシム 四年正月
- 0617 布告 一 仁和寺以下諸國寺院ノ禄制ヲ定メ米ヲ以テ下付ス 四年六月
- 0621 布告 一 官國幣社以下神官家禄ノ制ヲ定メ粟米ヲ以テ下付ス 四年七月
- 0622 一 社寺領上知後下付スヘキ禄制本年ニ限リ假ニ舊領物成ノ五分ヲ下付シ追テ粟米ノ比例ヲ以テ精算セシム 四年七月
- 0623 實事 大宰府天満宮ヘ社領ヲ附セシレント 元年六月
- 0624 一 日光神廟附屬社寺扶助處分 元年九月
- 0626 一 日光縣下ニ荒三社東照宮領米四季ニ割合支給スヘキ分租税置米處分 四年五月
- 0628 一 正米壹萬石ヲ以テ假ニ神宮官司以下ノ手當ト為ス 元年五月
- 0639 一 神宮非常備穀穀州三重郡村々ヨリ運漕 四年八月

(マイクローム番号)

- 0640 詰替處分 一度會縣下官橋益子其他師職ノ者又寺院等米印地上知 元年六月
- 0647 一 奈良府管下社寺領收納處分 二年正月
- 0648 一 大津縣下江州坂本村滋賀院山門兩寺ノ涉敷地收納處分 四年正月
- 0654 一 山城國衣笠山寶相院以下諸領貢米渡方ヲ京都府ニ取計ハシム 四年正月
- 0662 一 官谷縣下舊幕旗下土地ノ内社寺ノ寄附地并米金寄附ノ分處分 四年正月
- 0664 一 若森縣社寺米印地除地上知ニ付門前百姓處分 四年正月
- 0666 一 開拓使管下日高國様似郡等澗院寺當金 四年正月
- 0668 處分 一 盛岡縣下従前渡過ノ寺社禄給與 四年四月
- 0671 一 圓照寺以下三寺ニ寺禄現米ヲ賜ヒ奈良縣ノ管轄ト為ス 四年五月
- 0672 一 圓滿院外一寺ニ寺禄現米ヲ賜ヒ大津縣ノ管轄ト為ス 四年五月
- 0673 一 錦織寺ヲ大津縣管轄ト為シ寺禄ハ後命ヲ待タシム 四年五月
- 0674 一 仁和寺以下二十五寺ニ寺禄現米ヲ賜ヒ京都府ノ管轄ト為ス 四年五月
- 0681 一 元門跡比丘尼御所并院家院室ノ禄制ヲ定メ廩米ヲ以テ下賜ス 四年六月
- 0683 一 小笠原豐千代丸ヨリ英彦山ヘ寄附禄 元年八月

第一編 一五 理財

四九三

(マイクロ番号)

0685	一 豊津藩英彦山ノ寄附禄廢止	三年六月廿日	二七下
0686	一 尾州藩ヨリ桑名領社寺俸禄交付	三年五月八日	二八
0687	一 金澤藩管内社寺領改正處分	三年七月	二九
0688	一 高德藩管下寺院ノ藩禄ノ内ヨリ給與米調査	三年六月廿日	三〇
0689	一 大綱藩管内社寺扶持調書	三年八月廿日	三一
0690	一 紀州熊野三山社領高及管轄調査	三年五月	三二
0692	一 神戸藩管下神戸町除地并社寺寄附地禄米等處分	四年五月	三三
0697	一 小野藩管下社寺領上地	四年三月廿日	三四
0698	一 岡山藩管下金山寺領上地處分	四年五月廿日	三五
0709	一 福岡藩管下社寺寄附米金廢止ニ付渡過ノ分處分	四年五月	三六
0710	一 西大半藩管下社寺領上地跡管轄處分ヲ候ス	四年五月	三七
0711	一 長尾藩管下社寺領上地跡處分	四年五月	三八
0713	一 淺尾藩管下攝州多井畑村八幡神社除地上知	四年五月	三九
0714	一 清崎藩管下社寺朱印地除地上知處分	四年四月	四〇
0716	一 唐津藩管下社寺調査	四年六月	四一
0718	一 唐津藩管下加部島田島大明神佐與姫神社神主平野内麿土地人民奉還	四年六月	四二
0719	一 高島藩管下信州諏訪神社山林上地	四年五月	四三
0722	一 小田原藩管下社寺領處分	四年七月	四四

(マイクロ)
ニマ番号

大政類典第一編第百八十卷索引

理財

國債及紙幣一

- 0733 一 京阪ノ富商ニ諭シテ親征ノ經費ヲ供給 元年二月廿
セシム
- 0736 一 兵馬騷擾用途欠乏金穀ノ調達ヲ天下ニ 元年五月廿
獎勵ス
- 0738 行政官達 一 東海東山北陸三道ノ諸藩ニ令シテ官軍 元年七月廿
ニ供億セシ金穀ノ數ヲ録上セシム尋テ
大夫士以下モ亦之ニ準ス
- 0739 一 是ヨリ先舊幕府金ヲ江戸ノ商賈ニ課ス 元年六月廿
是日鎮臺府録シテ公債ト為シ漸ク以テ
之ヲ償還スルヲ令ス
- 0742 一 諸藩以下庶人ニ至ル迄出征軍旅ニ調達 元年二月廿
シタル金額ヲ調査セシム
- 0743 一 戊辰騷擾中各藩トモ自藩出兵ノ入費ハ 四年四月
下付セス
- 0744 一 五條縣下舊幕政中調達金下戻方ヲ候ス 四年五月
四月廿
- 0746 一 奈良縣下舊幕政中調達金下戻方ヲ候ス 四年五月
四月廿
- 0748 一 奈良縣下奈良町米屋半兵衛外二人舊幕 四年四月
政中立替金下戻方
- 0749 一 板倉敷之助舊領岩代國福島市在ノ者ヨ 五年三月廿
リ戊辰年中調達金ヲ下付ス
- 0750 一 弘前藩調達ノ官軍兵食料下付ヲ乞フ 五年八月
二年八月
- 0752 一 弘前藩官軍賄料取替ノ令交付 二年八月
- 0755 一 長島藩外ニ藩戊辰年官軍人馬繼立兵食 二年七月
二年七月

(マイクロ)
ニマ番号

賄料等下付

- 0756 一 田原藩戊辰年繰替拂ノ官軍兵食料下付 五年七月廿
- 0757 一 本莊藩官軍諸費下付ヲ乞フ 五年七月
- 0762 一 古河藩戊辰年調達セシ軍費金下付ヲ請 五年四月
五年四月
- 0764 一 矢島藩官軍賄料下付ヲ乞フ 五年七月
- 0766 一 伊那縣士族座光寺為邕東山道總督府軍 五年七月
用ニ供セシ糧米下付ヲ乞フ
- 0767 一 伊那縣士族近藤利三郎外二名東山道總 五年七月
督府軍用ニ供スル金穀下渡處分
- 0768 一 伊那縣士族松平與次郎ヨリ獻納軍用金 四年四月
下渡額ニ付處分
- 0769 一 甲鐵軍艦製造費ヲ大坂等富商ニ募ル 元年四月廿
元年四月廿
- 藩債0770 岸和田藩元勘定方役員私用ノ借金等ハ 五年七月
藩債トシ償却ニ及ハス
- 0771 一 石岡藩々債取調書 五年七月
- 0778 一 石岡藩々債取調書 五年七月廿
- 0787 一 久留米藩々債高取調書 五年七月廿
- 0789 一 佐倉藩々債高取調書 五年七月廿
- 0790 一 佐倉藩々債高取調書 五年七月廿
- 0791 一 小見川藩々債支消處分ヲ候ス 五年七月
- 0792 一 小見川藩々債支消方法 五年七月
- 0793 一 久保田藩々債取調書 五年七月
- 0794 一 富山藩々債支消方 五年七月廿
- 0795 一 久居藩々債支消見積書進達 五年七月廿
- 0796 一 西入路藩々債高 五年七月廿

リール番号	内容	年月日	頁数
0797	一 吉田藩々 債高調査	三年四月廿六日	三五
0798	一 鯖江藩々 債高取調書并 支消方	三年五月廿一日	三六
0799	一 土浦藩々 債取調書	三年五月廿一日	三七
0801	一 八戸藩々 債取調書	三年五月廿一日	三八
0802	一 岩城平藩々 債支消目途届方延期	三年五月	三九
0803	一 麻生藩々 債支消方	三年五月	四十
0804	一 荻野山中藩々 債支消方	三年五月	四一
0805	一 岡山藩々 債支消方法	三年五月廿一日	四二
0806	一 岡山藩々 債高取調書	三年五月廿一日	四三
0807	一 淀藩々 債支消目途	三年五月廿一日	四四
0808	一 清水藩々 債高取調書	三年五月廿一日	四五
0809	一 宇都宮藩々 債支消方	三年五月廿一日	四六
0810	一 飯山藩々 債支消方法	三年五月廿一日	四七
0811	一 福知山藩々 債支消方	三年五月廿一日	四八
0812	一 重原藩々 債支消目途	三年五月廿六日	四九
0813	一 宇和島藩々 債支消方	三年五月	五〇
0814	一 神戸藩々 債支消目途	三年五月	五一
0815	一 豊浦藩々 債支消方	三年五月	五二
0816	一 二本松藩々 債支消及開拓費トシテ 官員 常禄返上並士族禄高削減	三年五月	五三
0817	一 志筑藩々 債支消方	四年正月四日	五四
0818	一 延岡藩々 債支消方	四年正月五日	五五
0819	一 峯山藩々 債支消方	四年正月四日	五六
0820	一 元秋山藩 國債償却處分	四年五月	五七
0855	一 平戸藩々 債支消方	四年五月	五八
0856	一 福江藩々 債支消方	四年五月	五九

リール番号	内容	年月日	頁数
0857	一 園部藩々 債支消方	四年五月	六〇
0858	一 龜山藩々 債支消方法	四年二月八日	六一
0859	一 松川藩々 債支消方	四年五月廿一日	六二
0860	一 米澤藩 國債高取調書	四年五月廿一日	六三
0861	一 廣瀬藩々 債支消方	四年五月	六四
0862	一 秋田藩々 債支消方	四年五月廿一日	六五
0863	一 庭瀬藩々 債支消方法	四年五月	六六
0865	一 水戸藩々 債支消方	四年五月	六七
0866	一 徳山藩々 債高及支消目途	四年六月廿一日	六八
外國債 0867	一 是ヨリ先舊幕府撥濱及ヒ横須賀ノ製鏡 所ヲ抵シテ洋銀五拾万弗ヲ佛國人ビケ ルニ借ル是ニ至リ銀ヲ英國オリオン ル銀舗ニ借リテ之ヲ償還ス	三年五月廿一日	六九
0877	一 諸藩ヲ戒シテ外國人ニ金幣ヲ私借スル ヲ禁シ其止ムヲ得サルモノハ外國官ノ 指揮ニ従ハシム	四年五月廿一日	七〇
0878	一 諸官及府藩縣ノ外債ニ係ル金額及其償 却期限等ヲ調査セシム	四年五月廿一日	七一
0879	一 府藩縣ニ令シ金幣私公ニ論ナク器機艦 船等購入ノ為メ歳入物産ノ類未熟ノ者 ヲ抵當ト為ヌヲ禁ス	四年五月廿一日	七二
0889	一 府藩縣ノ外債中現金及物品購買ニ係ル 償却残額等分類并償却目的ヲ調査セシ ム	四年五月廿一日	七三
0926	一 外國債辨償方法ノ評議アリシヲラテ 一 山内豊範 廉察窮乏ノルヲ以テ封内ノ物	四年五月	七四
0929		四年五月	七五

マイクロ
ニマ番号

0930	一 鐵道敷設ニ係ル外債募集等條約締結ノ 全權委員ヲ命ス <small>三十五年四月</small>	六六
0939	一 樺太開拓使佛國商人ヨリ借入金外一項 別途交付 <small>三十五年三月</small>	六七
0940	一 英國バンクヨリ借入金皆濟ニ付委任狀 返附 <small>三十五年三月</small>	六八
0941	一 加知山藩英商フレキストンヨリ負債返 償處分 <small>三十五年三月</small>	六九
0956	一 豊津藩瑞西國岡士シールベルトヨリ購求 蒸氣船代價残金拂方處分 <small>三十五年三月</small>	八〇
0957	一 豊津藩瑞西國岡士シールベルトヨリ買入大 有船延金拂方皆濟 <small>三十五年三月</small>	八一
0958	一 舊盛岡藩外國債返償ノ為メ貸下金ノ内 残額交付 <small>三十五年三月</small>	八二

第一編 一五 理財

第一編 一五 理財

太政類典第一編第百八十一卷索引

- 0985 紙幣 幕府紙幣ヲ關東諸國ニ發行シ巴已歲三
月ヲ以テ限ト為スヲ令ス 慶應二年十月廿五日
- 0986 幕府紙幣ヲ畿内及ヒ其旁边地方ニ發行 慶應二年十月十九日
- 0970 會計事務總督中御門經之淺野茂勲京阪ノ豪商ヲ召シ度支ノ事ニ服セシタルヲ論シ且紙幣準備金三百萬兩ヲ課ス 慶應二年十月廿五日
- 0971 金札發行皇國一圓通用セシム 延寶四年
- 0977 長崎府知事澤宜嘉書ヲ各國領事ニ達リ其國人ノ找紙幣ヲ有スル者ハ物品ヲ購買スルニ止リ金銀貨ニ兌換スルヲ得カラシム 延寶四年
- 0978 外國官ヨリ英吉利佛蘭西米利堅獨逸伊太利五國ノ公使及ヒ領事ニ找幣發行ノ布告ニ通テ送致シテ之ヲ其ノ在留商民ニ告知セシム五國公使之ニ回答ス 延寶四年
- 0982 金銀紙幣同價格ヲ以テ通用スヘキヲ僻邑村民ニ諭サシム 延寶四年
- 0983 金札ノ流通ヲ妨ケ奸曲ノ所業ヲ為スモノヲ戒ム 延寶四年七月七日
- 0988 金札價格ヲ公定スルヲ以テ從前之ニ關シ入獄ノ犯者ヲ赦免シ一般赦免セシム 延寶四年
- 0990 貨幣製造費トシ金札五十萬兩ヲ増製ス 延寶四年

マイクロ コマ番号

- 0991 越前藩ニ命シ金札用紙調達方ヲ心得シム 延寶四年
- 0992 金札發行ノ趣旨ヲ誤リ流通ヲ妨クルモノヲ戒諭セシム 延寶四年
- 0993 金札價格公定ニ依リ收入支出等取扱方ヲ定ム 延寶四年
- 0995 諸官府縣ニ金札ヲ以テ諸費支出スヘキヲ諭ス 延寶四年
- 0996 諸物賣買上尙ホ金札價格外ニ涉ルヲ以テ流通便利ノ趣旨ヲ諭シ取引上注意セシム 延寶四年八月
- 0997 金札價格ヲ廢シ正金ト同一ニ通用セシム 延寶四年
- 0999 金札相場立廢止布告ノ旨趣諭告 延寶四年
- 1001 會計官楮幣融通告諭 延寶四年
- 1003 金札發行ノ理由ヲ諸藩觸頭ニ告ケ其管下人民ノ誤認スルモノヲ諭サシム 延寶四年
- 1005 新貨製造費金札五十萬兩ノ増刷ヲ止ノ其從前ノ分別換方法ヲ定ム 延寶四年
- 1006 金札ノ内手摺汚アルモ文字未印分明ナル分ハ差支無通用 延寶四年
- 1007 月給金大小札取交セ交付ス 延寶四年
- 1008 諸官省定額金及官祿旅費等大札ヲ以テ交付 延寶四年
- 1009 小金札拂底ニ因リ東京府下商社ニテ別替切手發行ヲ許ス 延寶四年

(マイクロ
リール番号)

1010	一通商司為替會社發行金札引替切手雛形 并交換取扱方	二十七年七月	廿五
1011	一通商司為替會社ニ於テ錢券發行ノ旨ヲ 布告ス	二十七年九月十日	廿六
1012	一金札貳分以下小札ヲ發行シ大札ト交換 スヘキヲ布告ス	二十七年九月十日	廿七
1013	一通商司為替會社ニ於テ金券發行	二十七年九月十日	廿八
1014	一新紙幣製造ヲ英國ニ托シ其監督ヲ特例 辦務使ニ委任ス	二十七年九月十日	廿九
1015	一公債證書并會社發行紙幣製造處分	二十七年九月十日	三十
1023	一金札ヲ以テ流通金貨ニ交換スルヲ停メ 上下ラシテ嚴ニ之ヲ守ラシム	二十七年九月十日	三十一
1024	一東京府下融通ノ為メ兩替商ヘ小札拂下	二十七年九月十日	三十二
1025	一方 一金札引替期限ヲ定メ之ニ關スル罰金法 ヲ設ク	二十七年九月十日	三十三
1027	一金札都會ニ幅濶スルヲ以テ之ヲ各地方 ニ割賦シ正金ヲ以テ三都會計官ニ上納 セシム	二十七年六月十日	三十四
1031	一金札正金ト引換方ニ係ル高割渡方改正	二十七年七月十日	三十五
1032	一金札正金引換ノ期日ヲ延期シ上納不行 届メ分ハ金札返納	二十七年七月十日	三十六
1033	一岡山藩ヨリ金札正金交換上納ニ付賃金 見競ノ為メ正金見本下付ヲ乞フ	二十七年七月十日	三十七
1034	一府藩縣金札正金交換上納	二十七年六月十日	三十八
1043	一麻生藩紙幣交換ノ正金ヲ上納ス	二十七年九月十日	三十九

(マイクロ
リール番号)

1044	一度會府正金々札交換上納高減額ヲ乞フ	二十七年九月十日	四十
1045	一甲府縣紙幣交換ノ正金ヲ上納ス	二十七年九月十日	四十一
1047	一園部藩紙幣交換ノ正金皆納	二十七年九月十日	四十二
1048	一福岡藩金札交換正金上納猶豫ヲ乞フ	二十七年九月十日	四十三
1049	一杆築藩金札交換ノ正金皆納	二十七年九月十日	四十四
1050	一神戸藩紙幣交換ノ正金皆納	二十七年九月十日	四十五
1051	一重原藩紙幣交換正金上納	二十七年九月十日	四十六
1052	一米澤藩金札交換ノ正金上納	二十七年九月十日	四十七
1053	一角田縣金札ト交換ノ正金上納猶豫ヲ乞フ	二十七年九月十日	四十八
1055	一多古藩紙幣交換ノ正金皆納	二十七年九月十日	四十九
1056	一新庄藩紙幣交換ノ正金ヲ上納ス	二十七年九月十日	五十
1057	一日光笠間ニ縣紙幣交換ノ正金皆納	二十七年九月十日	五十一
1058	一本莊藩金札交換ノ正金上納猶豫ヲ乞フ	二十七年九月十日	五十二
1060	一本莊藩金札交換正金上納殘金納方猶豫 ヲ乞フ	二十七年九月十日	五十三
1062	一同藩金札交換正金皆納	二十七年九月十日	五十四
1063	一金札交換ニ對スル正金未納ノ諸藩縣ニ 督促ス	二十七年九月十日	五十五
1086	一相崎縣正金交換不足ノ紙幣下付ヲ請フ	二十七年九月十日	五十六
1088	一通商司小札製造大札ト交換	二十七年九月十日	五十七
1089	一為替會社發行錢券ノ通用ヲ停メ之ヲ交 換ス	二十七年九月十日	五十八
1090	一東京府下融通ノ為メ為替會社ニ於テ發行 手形交換	二十七年九月十日	五十九
1091	一為替會社預手形交換神奈川縣出張通商	二十七年九月十日	六十

コマ番号	内容	頁
1092	布告 一 為替會社發行ノ銀券交換期限ヲ延期ス <small>三年六月廿七日</small>	六一
1093	布告 一 楮幣燒損ニ係ルモノ其願ニ應シ交換ス <small>三年六月廿七日</small>	六十二
1094	一 水戸藩金庫燒亡毀損金札信印現存ノ分 交換處分 <small>三年六月廿七日</small>	六十三
1096	一 九州地方贋札取締御用ヲ日田縣知事ニ 命ス <small>三年六月</small>	六十四
1097	一 伊那縣隣藩へ贋札鑑定官員派出ヲ乞フ <small>四年三月</small>	六十五
1098	一 贋札流布ニ由リ真贋改所設置 <small>三年閏五月</small>	六十六
1099	一 東京府下へ贋楮幣改所ヲ設置ス <small>三年閏五月廿七日</small>	六十七
1100	一 贋札鑑定ノ為メ各藩ニ改所ヲ設ケシム <small>三年閏五月廿七日</small>	六十八
1101	一 松山孝之助紙幣塗抹偽造ノ取締ヲ乞フ <small>四年四月</small>	六十九
1103	一 毀損ノ楮幣ヲ河東操練場ニ於テ燒却ス <small>二年六月</small>	七十
1105	一 京都府下河東操練場ニ於テ楮幣損札燒 却 <small>二年八月廿五日</small>	七十一
	一 金札正金交換ノ際打分ヲ貪ルヲ禁ス制 度禁令ニ載ス <small>元年六月十五日</small>	

マイクロ
番号

太政類典第一編第百八十二卷索引

理財

國債及紙幣ニ

- 藩札1113 一 小笠原豊千代丸領内通用ノ銀札ヲ錢札ニ改ム 元年十月 一
- 1114 一 奈良府管下楮紙小札拂底ニ付當分批屋手形ニテ融通 元年十月 二
- 1115 一 因州藩管下通用銀札ヲ錢札ニ改ム 元年十月 三
- 1116 一 兵庫縣管内通用ノ發行ヲ許可ス 元年十月 四
- 1117 一 土井大炊頭領内融通錢札暫ク通用ヲ停止セシム 元年十月 五
- 1118 一 按察使ヨリ奥羽地方藩縣限通用楮幣製造ヲ乞フカサ 二年八月 六
- 1121 一 神戸藩債主扶助米并藩内融通米札處分 二年八月 七
- 1122 一 櫻井藩管内限通錢札發行ヲ候ヌ 二年九月 八
- 1123 一 度會縣管内融通通用ノ為ノ錢札製造セン 二年十月 九
- 1124 一 淀藩製造銀札ヲ廢シ自今錢札通用 二年十月 十
- 1125 一 柴山藩正米切手製造ヲ許サス 二年十月 十一
- 1126 一 岡山藩製造銀札ヲ錢札ニ改メ交換濟マテ押裁判ヲ以テ通用ヲ許ス 二年十月 十二
- 1127 一 福知山藩米手形製造ヲ請フ楮幣類似ノモノナルニヨリ允サス 二年十月 十三
- 1129 一 因州藩製造楮幣他領於テ通用ノ分交換處分ヲ候ヌ 二年十月 十四
- 1130 一 布告一 新貨幣ヲ以テ紙幣ト交換シ諸藩製造ニ新貨幣ヲ以テ紙幣ト交換シ諸藩製造ニ 二年十月 十五

マイクロ
番号

係ル者ノ通用ヲ停止ス

- 1134 一 各藩限通用楮幣他管下ニ散布ノ分引換 二年十月 十七
- 1135 一 藩造紙幣各二片ヲ大藏省ニ出サシム 二年十月 十八
- 1141 一 諸藩製造ノ米金銀錢等ノ紙幣流通額ヲ調査セシム 二年十月 十九
- 1143 一 諸藩ノ藏米切手發行ヲ禁ス 二年十月 二十
- 1144 一 府藩縣ニ金銀米札及錢切手并ニ諸産物預切手等ノ發行ヲ嚴禁ス 二年十月 二十一
- 1151 一 藩札停止ノ旨ヲ守ラス通用スルモノヲ更ニ嚴禁ス 二年十月 二十二
- 1155 一 各地會社等ノ預切手又ハ金券様ノモノ發行スルヲ禁ス 二年十月 二十三
- 1156 一 布告一 各藩製造ノ紙幣交換價位ヲ定ム 二年十月 二十四
- 1158 一 村岡藩々造紙幣消却方 二年十月 二十五
- 1162 一 膳所藩製造楮幣通用停止并消却方 二年十月 二十六
- 1164 一 尼崎藩楮幣製造高取調査 二年十月 二十七
- 1166 一 鳥取藩管内通用楮幣製造高取調査 二年十月 二十八
- 1167 一 水口藩製造紙幣真數取調査 二年十月 二十九
- 1168 一 淀藩製造楮幣通用高調査 二年十月 三十
- 1170 一 淀藩製造楮幣交換目途 二年十月 三十一
- 1171 一 岩村藩製造楮幣交換猶豫ヲ乞フ許サス 二年十月 三十二
- 1173 一 神戸藩製造楮幣高取調査 二年十月 三十三
- 1175 一 神戸藩々造紙幣消却目途 二年十月 三十四
- 1176 一 高鍋藩管内通用楮幣製造高 二年十月 三十五
- 1178 一 高鍋藩製造楮幣交換ノ為ノ拜借金ヲ請フ 二年十月 三十六

1179	富山藩々造紙幣消却方	三年四月廿日	三七
1180	米澤藩製造紙幣支消目途	三年五月	三六
1185	倉敷縣紙札交換ノ濟否ヲ調査ス	三年五月廿日	三九
1186	一日田縣紙幣交換期限等届出遅延ヲ督促ス	三年五月廿日	四十
1187	田原藩製造紙幣交換結了	三年五月廿日	四一
1188	苗木藩製造楮幣支消方法	三年五月廿日	四二
1189	岸和田藩製造楮幣支消方	三年五月	四三
1190	吉見藩製造楮幣交換消却目途	三年五月	四四
1191	忍藩製造楮幣交換延期ヲ許サス	三年五月	四五
1193	一村藩製造米代手形交換延期ヲ乞フル	三年五月	四六
1196	岡山藩々造紙幣交換方	三年五月	四七
1197	岡山藩管内通用錢札員數取調書	四年六月廿日	四八
1198	新宮藩楮幣支消方	三年五月	四九
1199	淡尾藩永錢手形支消方	三年五月廿日	五〇
1201	飯田藩々札交換并通用高調査	四年五月廿日	五一
1202	飯田藩々札交換延期	四年五月	五二
1203	飯田藩々札交換結了	四年五月	五三
1204	庭瀬藩製造紙幣交換延期ヲ許サス	三年七月廿日	五四
1205	庭瀬藩維新後製造紙幣悉皆引揚断裁ス	四年六月廿日	五五
1206	庭瀬藩製造紙幣交換目途	四年六月廿日	五六
1207	小田原藩々造永錢札交換結了	三年七月廿日	五七
1208	福知山藩々造紙幣消却方	三年七月廿日	五八
1209	福知山藩製造楮幣引揚處分	四年六月	五九
1216	関宿藩製造楮幣交換結了	三年五月廿日	六十
1217	兵庫縣製造錢札交換濟ノ旨ヲ開申ス	三年五月	六一
1218	豊浦藩々造紙幣消却方	三年五月	六二
1219	高松藩々札交換及藩債償却目途	三年五月	六三
1220	宇和島藩々造紙幣消却方	三年五月	六四
1221	平戸藩製造楮幣高調査并支消方	三年五月	六五
1227	安中藩製造紙幣支消處分	四年五月	六六
1228	川越藩維新後製造楮幣交換結了	四年五月廿日	六七
1229	川越藩維新前製造楮幣交換結了	四年五月廿日	六八
1230	興板藩々札交換結了	四年五月廿日	六九
1231	興板藩々札交換結了	四年五月廿日	七十
1232	久美濱縣外ニ縣旧旗下米地紙幣處分結了	四年五月廿日	七一
1234	鯖江藩々造紙幣消却方	四年五月廿日	七十二
1235	本莊藩製造錢切手交換結了	四年五月廿日	七十三
1236	園部藩々造紙幣消却方	四年五月	七十四
1237	狐野藩管内馳通米切手總高調査	四年五月	七五
1238	福江藩々造紙幣消却方	四年五月	七六
1239	大村藩々札交換結了	四年五月廿日	七十七
1240	玉浦藩々造紙幣交換結了	三年五月	七十八
1241	矢島藩々札交換結了	四年五月廿日	七十九
1242	宇都宮藩管内通用紙幣消却	四年五月廿日	八十
1243	小濱藩製造紙幣交換及通用高取調書	四年五月廿日	八十一
1245	大聖寺藩製造紙幣交換結了	四年五月	八十二
1246	成羽藩楮幣消却方	四年五月	八十三
1247	秋田藩々造紙幣消却方	四年五月	八十三上

(マイクロ
コマ番号)

- 1248 一 秋田藩管内帯屋三郎兵衛等藩札用紙製
造處分 四年七月 八十四
- 1251 一 出石藩以下三藩ニ促シ紙幣支消ノ始末
及其意見ヲ届出シム 四年四月十七日 八十五
- 1252 一 徳島藩製造紙幣悉皆断截 四年五月九日 八十六
- 1253 一 峯山藩々造紙幣消却方 四年五月廿四日 八十七
- 1254 一 峯山藩錢券施行處分 四年四月 八十八
- 1258 一 延岡藩紙幣消却方 四年五月廿五日 八十九
- 1259 一 延岡藩管下豊後國千歳出張所預リ紙幣
支消方 四年四月 九十
- 1261 一 廣島藩管内銀札預切手米切手等製造高
調査 四年五月九日 九十一
- 1264 一 和歌山藩々札交換及雖形相違ノ旨ヲ開
中 四年五月廿四日 九十二
- 1266 一 生野縣士族牧春窓舊米地通用殘券支消
處分ヲ候 四年六月 九十三
- 雜 1268 一 舊幕府譜第諸藩ニ令シ城中蓄米所謂城
戸城ノ不虞ニ備アルモノ以テ江ノ江戶
ニ運輸セシム 慶應五年 九十四
- 1269 一 團費多端ノ故ヲ以テ上下ノ費用ヲ省畧
セシム 五年春 九十五
- 1270 一 諸官省并府縣ニ節約ヲ主トシテ務テ冗
費ヲ省カシム 五年十月 九十六
- 1271 一 各藩城詰米ノ起源及其石高ヲ調査セシ
ム 五年十月 九十七
- 1284 一 廢藩ニ依リ大藏省官員出張藩債以下繰
ル 五年十月廿四日 九十八

(マイクロ
コマ番号)

- 1288 一 高等ヲ調査 五年五月 九十九
- 1293 一 大泉藩ノ酒田縣管内ニアル貯穀ノ下付
額ヲ斥ク 五年七月 百
- 1294 一 高鍋藩版籍奉還以前貯蓄ノ金數處分
一 東伏見宮家計ヲ大藏省ノ管理ト為ス 五年四月廿四日 百一
- 1295 一 靜寛院宮御用金處分方 五年四月 百二
- 1297 一 府藩縣納金驛送ノ途次夜間守衛ノ者ヲ
賃傭セシム 五年八月廿日 百三

マイクロ
コマ番号

大政類典第一編第百八十三卷索引

理財

雜二

- 1305 一 香春藩従前千束藩へ助力米金處分方
四年五月廿七日
- 1307 一 町役等ノ市民ニ獻金ヲ強ユルヲ禁ス
元年五月十八日
- 1308 一 金穀等獻納ニ名ヲ借リ私利ヲ營ム者ヲ
元年五月十七日
戒シノ其受納セサルヲ示ス
- 1309 一 津藩ヨリ神宮へ獻米ヲ止ム
三年二月
- 1311 一 泉藩農民獻田ノ節處分方ヲ候ス
四年四月
- 1312 一 東本願寺ニ令シ先例ニ依リ金圓ヲ獻納
九年五月廿三日
セシム
- 1313 一 東本願寺ニ令シ大津地方官軍糧食ノ餼
元年五月廿三日
餉ヲ依頼ス
- 1315 一 本願寺ノ請ヲ納レ軍備金ヲ獻納セシム
元年四月廿日
- 1316 一 増上寺ニ獻金ヲ命ス
元年七月廿日
- 1317 一 稻垣平右衛門ノ既往ノ罪ヲ宥シ軍費一
元年六月廿日
万五千兩ヲ獻納セシム
- 1319 一 松平隠岐守ニ既往ノ罪ヲ宥シ軍費金十
元年五月廿日
五万兩ヲ獻納セシム
- 1320 一 久松勝成ノ老臣京ニ在レモノ糜幣ノ窮
元年五月廿日
乏ヲ陳シテ獻金ノ期ヲ緩クセント請フ
是日批シテ獻金ヲ止メ後命ヲ待タシム
勝成之ヲ聞キ其情状ヲ具申シテ前命ニ
復センコトヲ請フ乃チ之ヲ聽シ老臣ヲ
禁錮ニ處ス
- 1325 一 酒井直之助ニ既往ノ罪ヲ宥シ軍費金十
元年五月廿日
十三

マイクロ
コマ番号

- 1327 一 松平讚岐守ノ軍費獻金方願ヲ許可ス
元年五月廿日
- 1328 一 紀伊中納言ノ出兵戰勞等ニ從事セサル
元年五月廿日
ヲ以テ吏ニ軍資金ヲ獻納セシム
- 1331 一 南部利恭ノ封ヲ盛岡ニ復シ金圓ヲ獻納
元年五月廿日
セシム
- 1332 一 酒井忠祿ノ封ヲ庄内ニ復シ金圓ヲ獻納
元年五月廿日
セシム
- 1333 一 安藤信勇ノ封ヲ磐城平ニ復シ金圓ヲ獻
二年八月三日
納セシム
- 1334 一 備前少將ノ獻米納致方姑ク其藩ニ保管
元年五月廿日
セシム
- 1335 一 丹羽長門守米百俵炭貳百五十俵獻納ヲ
元年五月廿日
- 1336 一 乞フ允サス
元年五月廿日
- 1338 一 九鬼隆義親征行幸資トシテ獻米ス
二年五月廿日
- 1339 一 前田宰相中將ノ貢獻ニ係ル納米ハ東京
二年五月廿日
軍務官ニ致サシム
- 1341 一 加賀藩ノ親兵設置ノ計畫ニ對スレ費用
元年五月廿日
獻米ノ請ヲ許可ス
- 1342 一 金澤庄内盛岡三藩ノ獻納ニ係ル年賦納
三年五月廿日
付ヲ廢ス
- 1343 一 加賀宰相中將慶寧玄米三万俵獻納ヲ候
元年五月
ナ
- 1345 一 稲垣若狹守玄米十俵獻納
元年四月
一 戸田光則金ヲ獻シテ度支ニ供センコト
元年五月廿日
ヲ請フ之ヲ聽ス

(マイクロ)
番号

- 1347 一 石川若狭守軍資トシテ金千両獻納 元年六月廿日 廿八
- 1348 一出雲少將獻金ヲ乞フ軍資入用トシテ借 元年六月 廿九
上ケラレ献納ハ沙汰ニ及ハサル旨ヲ令
ス
- 1350 一 池田茂政獻米ノ請ヲ納レ現物ハ姑ク其 元年六月廿日 三十
藩ニ保管セシム
- 1351 一 池田右近將監糧米代金獻納 元年六月廿日 三十一
- 1352 一 本多紀伊守玄米二千五百俵獻納ヲ乞フ 元年六月廿日 三十二
- 1354 一 長門宰相ニ累ニ許可セサル獻米再其費 元年六月廿日 三十三
途ヲ生スルヲ以テ之ヲ聽許ス
- 1357 一 大河内豊前守以下四名獻金ノ請ヲ嘉シ 二年四月廿日 三十四
シ後命ヲ待タシム
- 1358 一 本多主膳正外二名獻金ヲ許サス 二年六月 三十五
- 1359 一 松平直克以下九名國産獻納ノ建言ヲ嘉 元年八月廿日 三十六
シシ諸般大藏省ニ協議セシム
- 1360 一 中村藩節儉ノ餘米ヲ獻納セント請フ之 二年九月 三十七
ヲ嘉シシ其藩勸農ノ用途ニ充テシム
- 1362 一 忍藩戊辰官軍ニ調達セシ金穀下付ノ残 元年九月廿日 三十八
額獻納セント請フ之ヲ許ス
- 1363 一 岡山藩朝費ノ闕乏ヲ慮リ金圓ヲ獻納ス 元年九月廿日 三十九
- 1364 一 島津忠義ノ領内十萬石返獻ノ請ヲ嘉シ 元年二月廿日 四十
シ後命ヲ待タシム
- 1366 一 鹿兒島藩ノ金穀献納ヲ嘉シシ之ヲ許可 元年四月廿日 四十一
ス
- 1367 一 白杵藩ノ金圓献納ノ請ヲ嘉シシ之ヲ許 二年四月廿日 四十二
可ス

(マイクロ)
番号

- 1368 一 中村藩戊辰官軍兵食調達ノ金穀ヲ更ニ 二年六月廿日 四十三
獻納ス
- 1369 一 池田岡山藩知事海軍興張ノ為メ米壹万 二年六月 四十四
俵獻納ヲ候ス
- 1370 一 高島藩戊辰官軍兵食等調達ノ金穀ヲ更 元年九月廿日 四十五
ニ獻納ス
- 1371 一 高遠藩戊辰官軍兵食等調達ノ金穀ヲ更 二年九月廿日 四十六
ニ獻納ス
- 1372 一 舉母藩戊辰官軍兵食等調達ノ金穀ノ半 二年十月廿日 四十七
額ヲ獻納ス
- 1373 一 一宮藩戊辰大總督官滯陣中ノ金穀献納 二年九月廿日 四十八
ヲ嘉シス
- 1374 一 岡部岸和田藩知事金七十兩獻納 二年十月 四十九
- 1375 一 南部信順ノ奥羽鎮撫總督等ニ調達シタ 四年五月廿日 五十
ル費用ノ獻納ヲ嘉シス
- 1377 一 柳澤郡山藩知事戊辰ノ役官軍兵食並人 二年五月 五十一
馬諸費金献納
- 1379 一 高鍋藩知事種殿祖先ノ遺米金藩廳ニ寄 二年四月 五十二
附
- 1383 一 小笠原忠忱姪ノ糜米下賜ニ係ル藩祿ヲ 二年五月廿日 五十三
獻納セント請フ之ヲ聽サス其志ヲ嘉ス
- 1384 一 井伊彦根藩知事上表家祿半額ヲ以藩廳 二年五月廿日 五十四
公費ニ供ス
- 1385 一 細川熊本藩知事上表家祿半額ヲ以管内 二年九月廿日 五十五
窮民撫恤ノ用ニ供ス
- 1386 一 酒井姫路藩知事上表家祿半額ヲ以公解 二年十月廿日 五十六

マイクロ
コマ番号

1387	費用ニ供ス 一 上杉米澤藩知事上表家禄ノ内二分五厘 官費ニ供ス	五十七
1388	一 遠山苗木藩知事上表奉職中家禄全額藩 廳費用ニ供ス	五十八
1390	一 藤堂久居藩知事家禄半高ヲ以藩債支消 等ニ補充ス	五十九
1391	一 青山篠山藩知事上表家禄半數ヲ公解費用 ニ供ス	六十
1392	一 松平西尾藩知事上表家禄ノ内二分方藩 廳公費ニ供ス	六十一
1393	一 前田慶寧大政官造營費トシテ家禄中ニ 万石ヲ献納ス	六十二
1396	一 石川龜山藩知事上表家禄ノ内三千俵窮 民救恤ノ用ニ供ス	六十三
1397	一 本多泉藩知事上表家禄ノ内四分一藩廳 公費ニ供ス	六十四
1398	一 前田大聖寺藩知事上表家禄半額窮民救 恤及藩債支消ノ費用ニ供ス	六十五
1399	一 毛利従三位家禄ノ内四分一ヲ公解費用 ニ供セント云フ	六十六
1400	一 水野朝日山藩知事家禄ノ内金三十両士 卒歸農商ノ費用ニ供ス	六十七
1401	一 丹羽二本松藩知事上表家禄ノ内三分一 公解費用ニ供ス	六十八
1402	一 堀田宮川藩知事上表家禄ノ内十分一窮 民救恤ノ用ニ供ス	六十九

マイクロ
コマ番号

1403	民救恤ノ用ニ供ス 一 加藤水口藩知事上表家禄ノ内四分一公 解費用ニ供ス	七十
1404	一 脇坂龍野藩知事上表家禄ノ内百三拾石 年々公解費用ニ供ス	七十一
1405	一 龜井津和野藩知事上表家禄ノ内三百石 四年間管内ノ培養ニ供ス	七十二
1406	一 内藤延岡藩知事上表家禄ノ内十貳百石 公解費用并藩債支消ノ用ニ供ス	七十三
1407	一 秋田藩知事佐竹義堯賞典禄及家禄三分 ノ一ヲ以藩費不足ヲ補充ス	七十四
1408	一 黒田福岡藩知事上表家禄ノ内四分一公 解費用ニ供ス	七十五
1409	一 松平西條藩知事上表家禄ノ内八拾石藩 廳公費ニ供ス	七十六
1410	一 永井高槻藩知事上表家禄ノ内三分一公 解費用ニ供ス	七十七
1411	一 従五位西五辻文仲上表勤學中家禄ノ内 貳百石ヲ奉還海陸軍費用ニ供ス	七十八
1412	一 本多岡崎藩知事上表家禄ノ内五分一窮 民救恤及文武生育資ニ供ス	七十九
1413	一 柳羅藩知事永井直找ノ家禄十分二ノ献 納ヲ許可ス	八十

マイクロ
フィルム番号

太政類典第一編第百八十四卷索引

理財

雜三

- 1423 一 大河内豊橋藩知事上表家禄ノ内五分一 四年五月廿日 藩費及窮民救恤用ニ供ス
- 1424 一 大澤堀江藩知事上表家禄半額開拓費用 四年五月廿日 ニ供ス
- 1425 一 大給龍岡藩知事家禄ノ内貳百石公廨費 四年五月 用ニ供セントシテ
- 1426 一 松平母里藩知事上表在職中家禄全額公 四年六月廿日 廨費用ニ供ス
- 1427 一 大河内高崎藩知事上表家禄半額ヲ以公 四年六月廿日 廨費用ニ供ス
- 1428 一 板倉庭瀬藩知事上表家禄ノ内八拾石公 四年六月廿日 廨費用ニ供ス
- 1429 一 中川岡藩知事上表家禄ノ内千五百石公 四年五月廿日 廨費及藩債償却ノ用ニ供ス
- 1430 一 従五位伊達宗基家禄ノ内千五百石仙臺 四年五月廿日 藩外國債償却ノ用ニ供ス
- 1431 一 松平鶴田藩知事上表家禄ノ内ニ割ヲ以 四年五月廿日 士族卒歸農資給ニ供ス
- 1432 一 相馬中村藩知事家禄ノ内年々三百石献 四年六月 納シテ取消
- 1433 一 鍋島直大祖先ノ遺金并ニ家禄三分ニ 四年五月 獻納ス
- 1434 一 土井大野藩知事家禄三分一藩債支消ノ 四年五月九日

マイクロ
フィルム番号

- 1435 一 松平高松藩知事家禄ノ内五分一ヲ文武 四年五月 用ニ供ス
- 1436 一 生育貧民救助ノ資ニ供セントシテ 四年五月 候ス
- 1437 一 柳信次郎家来丹田貞治金千両献納 四年五月 中大夫知久左衛門五郎東山道總督府へ
- 1438 一 調達金更ニ獻納シテ 四年五月 允サス
- 1439 一 大河内孫三郎兵糧米献納シ 四年五月廿日 候ス
- 1440 一 下大夫今并彦次郎金百両献納 四年六月廿日
- 1441 一 下大夫近藤利三郎金穀献納 四年五月廿日
- 1442 一 仙石播磨守金穀献納 四年五月廿日
- 1443 一 大河内綱之丞金千両献納 四年五月廿日
- 1444 一 松平伊織ノ米穀献納ヲ聽シ賜テ其邑ニ 四年五月廿日 歸ラシム
- 1444 一 大澤侍從金穀献納 四年六月
- 1445 一 大草敬吉金七百両献納シ 四年七月 候ス
- 1446 一 旧旗下皆川鍵之進金三百両献納 四年五月廿日
- 1447 一 中島五位又西川甫ノ金圓献納ヲ嘉シ之 四年五月廿日 ヲ收ム
- 1448 一 中大夫知久左衛門五郎領地關門修繕費 四年六月 金獻納シ 四年六月 候ス
- 1449 一 山口新五郎金千両献納シ 四年八月 候ス
- 1450 一 旧幕旗下近藤力之助金三百両献納シ 四年六月 候ス
- 1451 一 徳川家元寄合秋元一學天龍川修繕費ノ 四年八月 内へ金千五百両献納シ 四年八月 候ス
- 1452 一 徳川家元寄合皆川鍵之進等へ天龍川修 四年八月

第一編 一五 理財

五〇七

(マイクロ) コマ番号

1458	一 旧旗下杉浦桂之進米三百俵大総督府へ 一 舊費ヲ獻納セシム 一 奉化月廿	三十一
1459	一 下大夫水野春四郎米金獻納 一 三四月	三十二
1461	一 下大夫内藤三十郎金十兩獻納ヲ候ス 一 三五月	三十三
1462	一 實相院門跡家来玄米獻納 一 三五月廿	三十四
1464	一 尾州藩取締所信州柏原宿中村六左衛門 一 奉化月廿	三十五
1466	一 金百兩獻納 一 中大夫近藤兵庫助領内遠州氣賀町百姓 一 奉化月	三十六
1468	一 岩井半十郎外壺名金若干兩ヲ獻納ス 一 奉化月	三十七
1470	一 安藝少将鎮撫所備中國井村郷士矢次久 一 次郎貯米獻納ヲ候ス 一 奉化月	三十八
1471	一 大阪府下西替屋ヨリ御東幸用途ノ内へ 一 奉化月	三十九
1473	一 金壹万兩獻納 一 本莊宗武金二萬兩ヲ獻シ東幸ノ費ニ充 一 奉化月	四十
1474	一 ツ其藩力疲弊ヲ以テ楮幣二萬兩ヲ賜フ 一 大阪府下綿屋和兵衛外一名御東幸用途 一 奉化月	四十一
1476	一 大阪府下尼崎屋彌太郎御東幸用途ノ内 一 奉化月	四十二
1480	一 金貳拾五兩獻納 一 大阪縣下古望仁兵衛外十四名窮民為救 一 助 奉化月	四十三
1482	一 神奈川縣横濱住高島嘉右衛門國恩報謝 一 奉化月	四十四
	一 為ノ産業益金二十分ノ一ヲ獻納ス 一 奉化月	
	一 金澤藩管下越中國福岡町島屋興平窮民 一 奉化月	
	一 救助ノ内へ金百兩獻納 一 奉化月	

(マイクロ) コマ番号

1484	一 大阪縣管下阿部市郎兵衛窮民賑濟ノ為 一 奉化月	四十五
1487	一 鹿兒島藩軍艦ヲ獻納ス 一 奉化月	四十六
1491	一 豐津藩流舩一隻ヲ獻シ架負以下諸般ノ 一 費用ヲ負擔ス 一 奉化月	四十七
1496	一 熊本藩甲鐵艦一隻ヲ獻納ス 一 奉化月	四十八
1498	一 山口藩軍艦ヲ獻シ士官以下人員ヲ乘舩 一 セシム 一 奉化月	四十九
1500	一 静岡藩行速舩ヲ獻納ス 一 奉化月	五十
1503	一 佐賀藩軍艦日進丸獻納 一 奉化月	五十一
1506	一 佐賀藩軍艦孟春丸獻納 一 奉化月	五十二
1507	一 佐賀藩軍艦延年丸獻納 一 奉化月	五十三
1508	一 板倉王計頭彈藥雷管獻納 一 奉化月	五十四
1509	一 舊旗下横田權之助銃砲彈藥獻納 一 奉化月	五十五
1511	一 旧幕臣山口新五郎直昭大總督府へ武器 一 ヲ獻納ス 一 奉化月	五十六
1513	一 田安一橋兩家兵器ヲ獻納ス 一 奉化月	五十七
1518	一 久美濱縣貫屬小出芥次郎大砲ヲ獻納ス 一 奉化月	五十八
1520	一 廣島藩ヨリ攝津艦附属銃器彈藥獻納 一 奉化月	五十九
1521	一 五條縣貫屬十津川郷士ヨリ銃器獻納 一 奉化月	六十
1522	一 静岡藩知事徳川家達家傳ノ刀壹振獻納 一 奉化月	六十一
1523	一 大和國高田驛楠氏子孫赤土藤助外五名 一 重代家實正成所持ノ大刀獻納ヲ乞フ 一 奉化月	六十二
1525	一 田安中納言短刀一腰獻納 一 奉化月	六十三
1526	一 藤堂津藩知事上京ニ付刀一腰及津緞子 一 奉化月	六十四
	一 茄子形團扇獻納 一 奉化月	

マイクロ
番号

- 1527 一 岩槻藩知事大同忠貫大刀一振獻納 三年閏十月 六十五
- 1528 一 藤堂和泉守ニ資治通鑑ヲ獻納セシム 元禄六年六月 六十六
- 1529 一 久世隲岐守家米松橋隨庵研究ノ四制書 元禄七年五月 六十七
- 1530 一 奈良府管下墨師森若狹墨獻納 享和 六十八
- 1531 一 下大夫仙石播磨守類聚國史版本獻納 三年閏五月 六十九
- 1532 一 前田慶寧父子及隲居全齋泰ヨリ文具獻納 享和 七十
- 1533 一 藤堂津藩知事藏板資治通鑑獻納 三年六月 七十一
- 1534 一 松平津山藩知事父隲居同正四位藏板康熙字典一部獻納 享和五月 七十二
- 1535 一 津和野藩知事龜井茲監藩士山本琴谷函艱氏圖獻納 享和五月 七十三
- 1536 一 水戸藩藏板北島詠獻納 享和五月 七十四
- 1537 一 全上叢書式上納 享和五月 七十五
- 1538 一 徳川水戸藩知事大日本史刑法志獻納 享和五月 七十六
- 1539 一 如賀宰相中将慶寧馬匹獻納 享和五月 七十七
- 1540 一 出雲少將馬匹獻納 享和五月 七十八
- 1542 一 阿波少將ニ馬匹ヲ獻納セシム 享和五月 七十九
- 1543 一 田安中納言馬匹獻納 享和五月 八十
- 1544 一 仙臺盛岡ニ藩ニ令シテ馬各百頭ヲ貢セシムニ藩並ニ書ヲ上リ貢馬ノ例及ヒ産馬ノ狀ヲ陳シ年ニ十數頭ヲ貢シ漸ク以テ其數ヲ完クセント請フ 享和五月 八十一
- 1547 一 前田正四位馬匹獻納 享和五月 八十二
- 1548 一 盛岡藩馬匹獻納 享和五月 八十三

マイクロ
番号

- 1549 一 華族四條隆平南部産馬獻納 享和 八十四
- 1550 一 東京府支配内記先規ニ仍リ華類獻納 享和七月 八十五
- 1552 一 徳川三位中将信州水曾山材木獻納 元禄七年 八十六
- 1553 一 佐竹中将宮殿御造營ノ料トシテ材木獻納ヲ乞フ追テ御用ノ節沙汰ニ及ルヘキ旨ヲ令ス 享和 八十七
- 1554 一 秋田藩宮殿造營用トシテ木材ヲ獻納ス 享和 八十八
- 1557 一 華族池田章政同茂政鶴一雙獻納 享和五月 八十九
- 1558 一 内田大學中博士外國鳥獸類大學一獻納 享和五月 九十
- 1559 一 鳥取藩其邸地ヲ獻納ス 享和五月 九十一
- 1560 一 三條西家ヨリ杵衣官物獻納 享和五月 九十二
- 1561 一 鳥取藩管下因州岩井郡大庄屋小林柳三郎外一名鏡餅鯉魚蓂莢并詩歌獻納 享和五月 九十三
- 1563 一 名古屋城天守金鶴尾獻納 享和五月 九十四
- 1564 一 和歌山藩知事徳川茂承家園ノ桑葉獻納 享和五月 九十五
- 1565 一 野村藩知事戸田良家園ノ桑葉獻納 享和五月 九十六
- 1566 一 五條縣管内高野山焼銅瓦獻納 享和五月 九十七
- 1567 一 京都童仙房陶器ヲ獻納ス 享和五月 九十八
- 1568 一 新潟縣下越後國古川村農山田傳左衛門祖母生木綿獻納 享和五月 九十九
- 1569 一 新潟縣管内渡邊社兵衛祖母手織布獻納并自今獻納出願ヲ止ム 享和五月 百
- 1570 一 伊奈縣貫属坐光寺為邕元家來清水新吾手製麻宇獻納 享和五月 百一
- 1571 一 伊奈縣管下農新重養母八重白木綿獻納 享和五月 百二
- 1572 一 若松縣管下農芳兵衛母くに麻布獻納 享和五月 百三

第一編 一五理 財

マイクロ
コマ番号

1573

自今獻納止ム
一角田縣下磐城國圓田村百姓佐藤專之助
自製ノ品獻納
百四